京城日報

朝刊　朝夕刊合せて十頁

本紙定價　每朝夕一部金五錢　一ケ月稅共前金一圓二十五錢　三ケ月同三圓五十錢　六ケ月同六圓五十錢　郵稅代用一割增

廣告料　五號十六字詰一行壹圓三十錢　二號八字詰同二圓六十錢　四號十字詰同二圓

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社　電話長五二番　振替京城三〇〇番

如何して世界の平和を確立すべき乎(二)

ワシントン大學教授　ハーバート、ゴーウエン博士講演

一個人に個性と云ふものが出來て來るわけは上述の通りであるが、國民性の生ずる原因も亦それに酷似した處がある。歷史を繙いて見ると何れの國民も或る期間他の國家から孤立して居た時代がある。英國でも日本でも亦其他の國でも皆同じである。斯く或る國家が他の國家から孤立して居る間に其國民に特有な性質が出來る。それが即ち國民性である。これは唯國家ばかりに限らず、國內の一郡や一部落でも亦同一である。往時は極端な隔離主義ある人々だけが集まつて一部落を作つてゐて決して他の部落と交通しなかつた。其內に閉ち籠もつて自給自足を爲して居た。而し其樣な不合理は永續し得るものでない。互に他の資源或は其技能を利用しなければ人類の發達は望し難い事が明瞭になつて來た。そこで今迄障壁であつた河川が相互交通の橋梁となり湖水は他の國家に入るべき足場となり、地中海の如きは亞歐二大陸を連絡する湖水の如く見做され、やがて殷賑なるローマ帝國の興起する原因となつた。自分は太平洋と云ふ言葉を見る每に如何にもそれが矛盾的であつた事を感ぜずには居られない。太平洋と云ふ名は初めは他の大洋に比較して波が少い。風が少いと云ふ意味からつけられたのであつた。然るに後になつて太平洋にも實際の波はある事がわかつた。然し例へ自然の風波はあつても此太平洋は將來世界の平和を促進する機關となりパシフィックと云ふ名に背かない事を確信する。昔から人間の意志と云ふものは實に偉大なる事業を爲し遂げて居る。物質文明がまだ今日の如く進步せずに自然の力が常に人間の力を壓伏して居た時分でも彼のナポレオン一世の如き偉人があつてアルプスの嶮を踏み破つた。彼は「我に何等のアルプスなし」と認識したが又「最も偉大なるものは自己の運命を作る」とも云はれた通り、人間の意志は實に偉いものである。然し乍ら往時の人々は此の大切なる意志の力の使ひ方を誤つて居た。彼等は其力を誤つた目的の爲め、私慾の爲めのみ用ひてゐた。此の誤れる努力は十六世紀頃からつい最近迄も續いて來た。十六世紀から十九世紀に至る迄歐洲各國民は誤れる慾望に驅られて、續々と遠征隊を組織して東洋を侵略した。然し前に述べた通り自分勝手な國家は必ず衰へる。ポルトガル然りスペイン然りである。東洋遠征といふ事のよくない事はやつとの事で彼等にわかつて來た。が今日でも人の心の奧には未だ少しの暗影は殘つて居る。それは互に關する智識を缺乏してゐるか或は少數者の利己主義から起つてゐるのである。然し世界永久の平和を確立するのは此の太平洋の兩側にある二大國の天職である。吾人は私利の爲め私慾の爲めに兩國の平和を害せんとする惡むべき行爲者に誤られぬ事が必要である。否、吾人は進んで彼等とも戰はねばならぬ。之れが爲めには吾人は先づ相互を完全に了解せねばならぬ。

女子教育に對する國是如何(二)

日本女子大學學監　井上秀子

現在男子の高等教育機關としては國家の多大なる費用によつて設立せられ維持せられて居ります。今その制度方法の如何は別問題として兎に角國家の經費により相當の設備が整頓せられてありますが、翻つて女子の教育機關に眼を轉じますれば果して如何なる設備がありませうか。僅に女子の高等師範學校が東京及び奈良の二ケ所に設立せられてある位に過ぎず、而もこれらは特殊の學校でありまして一般女子の高等教育機關としては殆ど何物も數へることは出來ません。一ケの高等學校も一ケの大學も國費によつて立てられて居ないと云ふ狀態にあります。女子の高等教育は實に斯くの如き狀態に置かれてありますが、然らば中學教育はどうであるかと云ふに、之とても頗る貧弱であつて、男子のそれに比して殆ど比較にならないほどの懸隔があると云はねばなりません。勿論社會の一部には此現狀を慨歎し、女子教育の缺陷を補はんがため幾多の設計をなす方々があります。彼の男女共學論の如きは其一つでありますが、併しこれには可なり議論の餘地のあるところでありまして、果してこれを其まゝに實行し得られるか否かには多大の疑問が存すると思ひます。又大學に於ける聽講生の制度の如きも勿論極めて少部分の人に限られたことでありまして、之によつて女子教育の缺陷を補ふことが得られねばかりでなく、其最後の結果さへも果して豫期の如くに行ふかは大に疑ひなきを得ないのであります。我國に於ける女子教育の現狀は實に斯くの如き有樣に置かれてありまして、所謂世界の進步に添はない遲れたものであるのであります。此の點から考へて我國には女子の高等教育のみならず中學教育に對しても、要するに女子教育と云ふものに對して確固たる國是が樹てられて居ない結果に外ならないと思ひます。教育を此の不振の狀態に置いて顧みない家庭の幹綱を弱み、社會の組織の進步を期せんとしても其希望は到底得らるべきでないと思ひます。今少しく歐米諸國に於ける女子教育と彼女達の社會的活動の一端、これを我國のそれと比較して、そこにいかほどの相違があるかを吟味することも強ち徒爾の業ではないと考へますから、茲に少しくそれを述べて見ようと思ひます。

抑も英米に於て女子の高等教育機關が確立せられてから今日に至る迄には既に七八十年の時代を經過して居りまして、今日の發達を見るに至つたのであります。米國に於きましては各州殆ど女子の大學や專門學校が建設せられて居て、到る處男女に教育の機會均等を與へてあり女子の權利も著しく擴張にある。英國は米國と違つて何事も保守的の傾向を帶びて居る國でありますが、それですらケンブリッヂでもオクスフォードでも皆女子の入學を許して居りまするし、其他新しい大學では勿論の□何れへ行つても入學が出來卒業生には稱號や學位を與へて居ります

渡歐の旅路

二月七日ペナン途上　守屋榮夫

背丘倶樂部員諸君！香港の新嘉坡マラッカに於て英國の『殖民地行政』の實際を一瞥しました、如何にも世評の如く形式本位であつて變の發現を認めることはできないやうです。危いかな岌々乎たり！ついでに例の腰折れ二三を

夕されば椰子の葉ゆらぎさやかなる南十字の星も涼しげ
夕されば灯映ゆる天井にやもり集うてちゝとなきけり
綠なす髮を枕に入ねむる椰子の葉かげを風渡るなり

種の話

◇便利な自動燈明臺　近頃英國で便利な燈明臺が發明された。この燈明臺は太陽が沒する頃自動的に火を點じ太陽の出る頃また自動的に火が消える[illegible]たゞ二ケ年に一度だけ或る種の燃料を加へれば好いさうだ。

◇野外ボーリング遊戲　室內ボーリングは力のありあまつた人間には餘りにマイルド過ぎる。之は一層規模を大きくする必要があるといふので此ほど米國の某水兵が戶外で用ゐるボーリングを發明した。それは高さ十一呎のピンを數多く並べ、それに非常に大きな球ボールを大人八人掛で以て轉がしてピンの大部分を打倒する競技にする裝置であると。

◇華盛頓は昔は大森林　米國の首府ワシントン市は昔は一大森林であつたとは學者の說であるが、曾て其の證據が無かつた。然るに近頃同市の地下二十五呎の處に、有史以前のものと見らるゝ非常に大きな古木が澤山に發見せられたことに依つて、大森林の跡であることが確められた。

◇人の頭髮の數は何本か　獨逸ミュンヘン大學教授二名は同大學學生の頭髮の數を各人に就き調査した結果男學生の頭髮の數は四萬本から五萬本迄の間で女學生は四萬本から七萬本迄の間であることを發見した

稅制整理案內容

經濟攻究會發表

東京經濟攻究會に於て議決發表せる稅制整理案內容左の如し

當經濟攻究會に於て議決したる稅制整理案を發表するに臨み聊か本會の性質を說明せんとす。又所謂政治的集團にあらず又所謂研究會倶樂部にもあらず。唯民間有志を網羅せるもの相會合して經濟上の時事問題に就き其の知識を交換し議論を上下して以て相啓發するを以て目的とすと雖も苟も事の實行又は改革を要するものは或は之を當局に建策し或は之を公表して世論を喚起し以て其の成案を期せさらんとを期す。此の趣旨により大正[illegible]年七月其の第一回を開きたるに會者は現在我國民の負擔力其の實力に比し過重たることを認め之か輕減を謀るの必要を看取し其の第一步として現行稅制の整理を講究すへきことに衆議一決したり

爾來屢次會合して考究審議を重ね茲に案を具して世上に發表するの機會に到達したり。勿論世上稅制の調査に從事せるもの其の例に乏しからず殊に政府は財政經濟調査會を起し其の內より稅制整理調査委員を選任し朝野間より簡拔せる幾多の名士と極めて豐富なる材料とにより調査既に完了して世上に公表せられたりと雖も該案は租稅の總額を減縮せさることを前提として整理を企劃したるものゝ如し是は本會の懷抱したる所にして本會の目標は專ら國民の負擔を輕減し併せて其の不公正を矯正する爲に整理を行はんとするに在り

思ふに現下國民の負荷過重なることは實に民衆の購買力より放溢するの公言にして復た多辯を費やすの要を見ず。歐洲大戰以來徵稅の增額著しきは時勢の推移にも基くへしと雖も其の主因は物價の昂騰と異常なる軍備擴張計畫に伴ふ政費の膨脹に在り。但し歐洲戰亂中は我財界一時殷賑を呈し負擔の增進に對し相當の彈力を有したりと雖も戰後の反動時期に入りたる今日に於ては都市の商工業不振に沈むと同時に地方農村亦荒廢を極め且物價依然低下せざるか爲に中下層を通じ生活上の脅威を受けつゝあるもの蓋し勝ふべからず。而も前日と同一の負擔を爲すことは民力の堪へ得る所にあらず。況んや近年地方財政の膨脹は中央政府に於けるよりも更に急激にして之が轉嫁を受くるに於てをや。抑國民の納稅義務は法律の定むる所に從ふの外生せざることは帝國憲法の明示する所なるに拘はらず府縣制及市町村制に據り地方稅の種類を勅令に委任したる結果地方當局は其の放漫なる財政計畫を遂行する爲に濫に地方稅を增徵する。是れは憲法の精神を無視するものにして國民は不法の誅求に苦しめりと稱するも誇張にあらず。

之か救治の方途としては物價の低落を講ずること亦一策なりと雖も其の效果の最も著なるは公租公課を輕減するに優れるものなし。幸なる哉華府會議は軍備縮小の協約を成立せしめたるを以て此の機を逸せず中央政府及地方團體は共に政費に大斧鉞を加へ不急事業を停止し其の他總て緊縮節約して之を賦課の削減に充當し以て民力を休養し財界の根本を固くすることを圖らは効は必ず之に及ふへきなり。然るに最近發表せられたる歲計豫算並に諸施設計畫を覽るに手を減稅に觸れさるにあらず、口に行政整理を唱へりと雖も而も頗る微溫的姑息的にして殆ほ已むに愈ると謂ふへき程度を超えす。又地方に對しては財政の膨脹を戒むる爲に一片の訓示を發するに過ぎず是れ本會の甚だ失望する所なり。

本會は軍備の節約を加ふへき餘地猶ほ甚大なるを確信し之に關しては更に方案を作成せんとす。又國稅及地方稅の調査を遂けて國民の納稅負擔も大に輕減し得へきを認め之を基準として直接稅と間接稅とを問はす又國稅と地方稅とを論せす總て制度に缺陷あり徵收に公正を失へるものに對し加除修正を試みんとするものにして今後調査研究の結果或は多少補正する所あるへしと雖も大體今日まで決定せる改正案の綱領次の如し

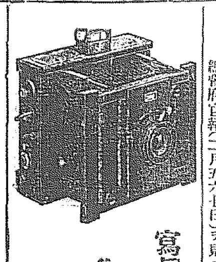
時計並貴金屬　仁川本町　糸岐商店　電話長三七〇番

痛快無比　武俠世界
普選紙上討論(可決・否決)　永井柳太郎　中西六三郎　清瀨一郎　牧野良三　紫安新九郎　吉原正隆　島田三郎　正木照藏　松本君平　鳩山一郎
農村の子　主筆
人種戰爭　武俠義團
實業野球團の花形　新聞記者を痛に抱いた放胸　正力と健康と神通力
橫氏一行立山スキー大遭難記
山の犧牲者を迎へて
小僧から教授に
浦鹽占領の日
海外の奇聞
堀川の夜討
大橋まさ女
タルタラン
南滿の馬賊狩り
大錦斷髮の眞相
▲內容充實三月號　定價五十錢　四月一日發賣
東京芝區南佐久間町　振替三四〇六〇番　武俠世界社

測量家養成講習錄　最新式通信教授にて測量學の一般を授け技術養成を速成す

早稻田大學生募集
第一高等學院　第二高等學院　專門部　高等師範部
政治經濟科　法律科　文學科　商科　理工科
第一學年
○詳細は三錢郵券相添志望學科明記の上各事務所へ照會のこと

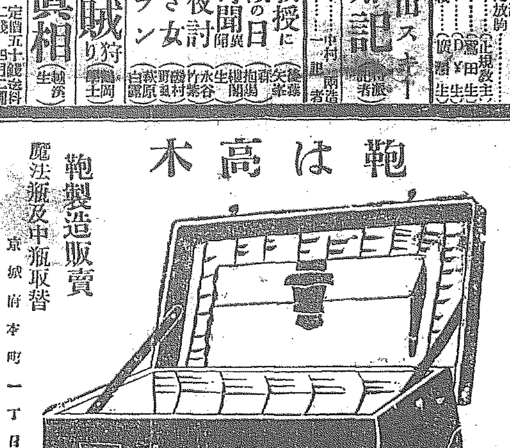
生徒募集　馬山公立高等女學校　總督府官報二月五六七日ヲ見ヨ



寫眞機械材料(目錄進呈)　京城本町一丁目　岩瀨寫眞機店　電話七五五番　振替七八八番

國際式騰寫機
あらゆる騰寫機に卓越せる
總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品
京日特撰最新式の騰寫機
特徵　在來式の如く直接原紙の上をローラーでころがして印寫する不便を除き、原紙を損することなく、且つ印寫鮮明、其上に手を汚することなく機の洗滌もされ、殊に從來の手筆刷用の印刷自由にして構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て在來式機の數倍の印刷能力を有する最新式騰寫機也
附屬品一切品揃　其他タイプライター用原紙及びインキ類各種
──あらゆる點に於て卓越せる本機の御使用により好成績を擧げられんことを──(御照次第カタログ進呈)
朝鮮總代理店　京城太平通り　合資會社　京日代理部　電話本局長二七四八番　振替京城三〇〇番

鞄は高木



鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目　高木鞄店　電話二一三四番　二五四四番

本社　創業明治五年業界ノ最古參者デス　海內外ノ支店取引店二千五百店運送系統完全デス　時代ノ要求ニ應ジテ面目一新シマシタ
內國通運株式會社　社長　橋本信次郎
平壤支店　支店長　小野庄藏
時運ニ鑑ミテ小運搬ヲ改善シマシタ　取扱ハ丁寧デス、迅速デス、廉價デス　貨物引換證ヤ倉庫ノ御利用最便利デス

最新精銳の
登錄商標　天下唯一
於平和博覽會　金牌受領
光榮　御大典主基齋田賜御用　畏き邊の叡御嘉納　旣に金銀牌十數個受領
清水式無砂精米麥機
發明以來十數年間實驗を參酌して進步に進步を重ねたり
多年養成せる專屬職工の製作技術は今や練熟の高潮に達せり
工場の規模は年一年に擴張して萬般の設備完整を告ぐ
されば本年より製出する嶄然新銳の本機は更に一大進步のものに付倍舊の御用命奉願上候
陸海軍　鐵道省　東京府　御用達
製造發賣元　東京神田區五軒町　合資會社　清水商會　電話下谷特長三七三四番　一六八〇番　振替口座東京二〇七〇〇番
御申越次第カタログ送呈

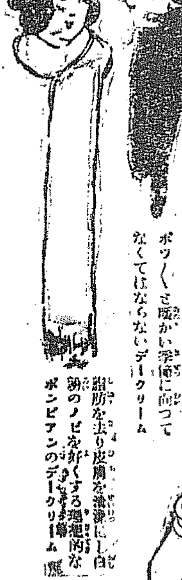
最新刊
田山花袋　京阪一日の行樂　二・七〇
有島武郎　ホヰットマン詩集　二・二〇
豐島與志雄　野ぎらし　一・七〇
平林初之助　無產階級の文化　二・二〇
田中王堂　教は反省より　一・五〇
高桑駒吉　東洋歷史通覽(上・下)　二・〇〇
加藤美侖　カントから現代まで　一・六〇
野球界社　野球歷史寫眞帖　一・九〇
有賀長雄　支那正觀　三・〇〇
田中香涯　怪談奇話　一・九〇
發行所　京城本町　大阪屋號書店　振替京城六八四二・二六八〇　二五七三

本町二　佐藤病院　院長　ドクトル　メヂチネ　佐藤小五郎　入院應需　電話四〇九番

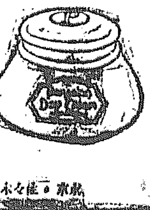
朝鮮總督府編纂(新刊)
朝鮮法令輯覽
本書は朝鮮總督府發布ノ制令、訓令、府令、告示等ハ勿論法律、勅令、省令及舊韓國政府ノ法律命令並統監府令訓令等ヲ蒐錄セリ
大判菊版全一冊　定價五圓　送料八十錢
移轉　移轉先　京城府長谷川町九拾參番地
帝國地方行政學會朝鮮本部
東京本會
電話本局九七三番　振替一四六一　東京京橋區加賀町九十一番地　電話銀座六六六〇番　六六六一番　六六六二番
帝國地方行政學會發行

朝鮮總督府參事官室校閱
朝鮮法規類纂
本書は通則、內務、財務、殖產、法務、學事宗敎、警察衞生、土木交通、遞信、會計ノ諸類ニ分チ現行法令ヲ收錄スルモノニシテ何人モ便宜ナリ
菊版總紙數三千頁全四冊　定價金參拾圓　送料實費
帝國地方行政學會發行

Pompeian Day Cream



ポンピアン・デー(粉白)クリーム
梅咲く頃より
ポッとした暖かい季節に向つてなくてはならないデークリーム
脂肪を去り皮膚を清淨にし白粉のノビを好くする理想的なポンピアンのデークリーム



發賣元　東京・銀座　□□□□

煮立てるスープの中に二三滴たらして食卓の喝采を得た奧樣があります　醬油氣ないソースだから出來ることだと思はれます
星印ソース
發賣元　樂原商店

申込者殺到！！　時代の要求？
雄辯學講義　六ケ月卒業
今や七千數百の基礎的會員を得尙ほ熱烈なる入會希望者相踵ぐの懇望に動かされ茲に新會員を募集す
▲新會員募集▲
永井柳太郎　久留島武彥　主盟
雄辯家養成機關
(重要科目及講師)
雄辯總論　應用論理學
態度論　雄辯修辭學
言語學　群衆心理學
材料學　演說構成學
雄辯史　發聲調學
熟達法　雄辯家列傳
雄辯雜論　科外講話
▲會費　壹ケ月分金壹圓　六ケ月分金六圓　入會金共金
▲發行所　東京市外小石川町　雄辯學會　振替東京二一九〇〇
申込次第見本進呈(二錢切手封入)

第四十六次帝國議會

野黨大手搦手より猛進す　與黨衆を恃みて奮戰努む

普選案討議引續き酣

衆議院本會議（二十七日）

【東京電話】二十七日衆議院本會議は午後一時十五分開會諸般の報告あり岩崎勲氏の動議に依り日程第一陪審法案（政府提出第一讀會續委員長報告）を後廻しとして普選討議を續行することとなり新政倶樂部の

松本君平氏 登壇、普選は最早之を論議すべき時代ではない、既に十二年前の昔に於て論議されてゐる問題である、我が國に若し彼の時に於て此問題を解決してゐたならば我國は既に歐米文明諸國と同様の進歩を見て居たであらう、戸水君が先日云はれたことは何を意味したのか全く諒解に苦しむ所であると云ふや『喧嘩が勝いからだ』と彌次る者あり戸水君が普選と社會主義とを兄弟同志だと言はれたのは誠に恐入つた御議論である、又恒産ある者は恒心ありとの議論は全く執るに足らぬ、純然なる反對論者の演説は何れも昨年來の蒸返しであつて執るに足らぬものばかりだ政友會の偏見は全く因襲に囚はれたものである、[illegible]論者は國民教育の不充分を擧げ國民の自覺に依らざる普選要求なりとの理由を主張するが我が國民教育は世界第二位に屬するものである、又普選の要求が國民の自覺でないと稱する反對者は一揆を起して反感を醸し之を以て國の輿論なりと見做すものであるか、之れ實に強ひて禍亂を招かんとする政治上の好亂者の行爲ではないかと叫べば、政友會側より『馬鹿なことを云ふな』と怒鳴する者あり更に松本氏政治發達史を詳細に説き立て、普選の即時斷行を述ぶるも議場は漸く沈靜して彌次も起らず松本氏遂に政友會議案は十二年前の昔に返り本案に賛成せられんことを望むと結んで壇を降る次いで政友會の

武田徳三郎氏 登壇、私は本案に反對する者である、提案者の理由とする所は十人十色である『成つて居ない、支離滅裂だ』との彌次起る我政治の本旨は凡ゆる利益と思想とを代表するにある、然るに本案には何等の利益を代表する根據をも認めることが出來ぬ、即ち婦人參政權の問題を論究せられないのは如何なる理由に依るものであるか、人格の立場として起らせられた以上婦人にも參政權を附與すべきである、諸君の議論は一顧して居らぬ『ノウ〳〵』執るに足らない、ある諸君の提案には一定の主義が無いと論じ來れば政友側拍手し憲政派『三百々々』と怒る、武田氏更に『瓦を磨いても珠にはならぬ』とか『ダイヤモンドで[illegible]』とかの警句を吐き『ビスマークが居なかつたら……』など云ふ大聲に[illegible]滔々と反對論の蘊蓄を傾ふ、武田氏尚も[illegible]政治は最も危險でなければならぬ、代議政治に漸進的行動を試みた、羅典民族は失敗したるに反し保守的態度で進んだアングロ、サクソンは代議政治に成功したではないかと普選即行を論駁し最後に我黨の勞働保險法案、中央金庫法案等を見よと手前味噌を列べて降壇す

田淵豐吉氏 登壇、私は普選賛成者である戸水君は普選と社會主義を同一視しながら理想として發成なりと述べたのは自家撞着である諸君は民主々義の實體をよく研究するが好いと冷水を澆まさに[illegible]卓上の時計を見て[illegible]議場失笑する普選を徹底的に布いたのは社會主義嫌ひのビスマークであつた佛國は五十年前に布ひてゐる、英國は三十八年前に三百五十萬の人口の時五百萬の選擧權を有せしめた之を日本の五千萬に比せば日本は少くとも九十萬人の有權者がなからねばならぬ、日本は二千年來民本主義を執り來れる所謂純粹的ジャパンであると笑はせ更にしきりに[illegible]學者的方面よりプラトーンの政治學等を[illegible]述べ立てるので議長は成る可く外國語をさけられたしと注意す…普選は人道上平等の理想から生れてゐる[illegible]思想の悪化せるは國民に就して普選を施へないからである余は過日の示威運動で馬に乗つたが馬さへ群衆心理を嫌つて躍るやうだつた國民は[illegible]目に普選を叫んでゐる彼の時ロシヤ人は日本は今革命前の露西亞のやうだと云つたとロシヤを引合に出すと『お前はパルチザンだらう』と騒ぐ『ロシヤを惨憺たる状態に陷らしめたのは保守派であると

て政友會を保守黨に擬し政友會は國家の前途を危くすと放言するや在野黨の拍手急霰の如し此時政友側より『[illegible]者を取締れ』と叫ぶ[illegible]政友會をこき下して降壇次に

福井三郎氏 登壇、[illegible]本君の演説中には定見が缺いてゐた[illegible]なに[illegible]のないことではない[illegible]になら[illegible]本問題を論ずるに際し[illegible]でやられては堪らぬ[illegible]なる[illegible]の[illegible]で論議して貰ひたい政友會は普選は尚早だと云ふが余自身は絶對に反對だ今日の新人や新智識と言ふ[illegible]東京で流行つた唄を[illegible]で唄つて新流行と言ふやうなものだと議[illegible]もどきで[illegible]

山道襄一氏 登壇、吾々へ[illegible]普選に反對だと政友側の[illegible]提出せる普選案は理想ではない、之を以て理想なりと斷定する政友會が如何に低級であるかが判るぞ憲政治の出發點は法律的平等論にあるとて人間平等論を高唱し更に[illegible]を進めて故原敬氏は[illegible]がそれは日本が[illegible]つゝあることを[illegible]の創立者[illegible]げに[illegible]されたものだ[illegible]いだことは無いといふや『政友會に火をつけたのは誰だ』と怒鳴る先日の山王臺の普選反對[illegible]九十餘の日當を[illegible]集めた樣はどうだと政友會にあり散らす[illegible]心を以て議會を解散した[illegible]東京[illegible]の[illegible]と消えたのである、

此時政友會猛然として

猛り立ち憲革拍手して喜ぶ

し武藤金吉高見之通等猛然として立ち懲罰〳〵と怒號す憲革拍手を送つて喜ぶ山道氏[illegible]と論じ立てる政友會は[illegible]いたまらず議長[illegible]と呼ぶも議長は[illegible]時間延長を宣言す山道氏一向[illegible]なく國を亡ぼす者は[illegible]ずと論じ立つるや政友會の[illegible]

懲罰なれば政友『懲罰三十萬圓』とやり返す山道氏更に露國革命の[illegible]を引くと『そんな[illegible]になる』と議場喧騒を極む山道氏耳を傾けず[illegible]と知りながら之を[illegible]をこぼすものであると[illegible]事件、[illegible]等を擧げそれに依つて得た金を何所に振り[illegible]いたと言へば政友會幹部席迄怒り出

三木、中野を撲らんとしたるより議長書記官之を止め

[illegible]議長の手に交渉を試みつゝある時政友派の議長に附す可しと通告せしより議長之れを宣告するや三木、中野の兩氏議壇に駈上り

三木氏は羽織を脱いで格鬪せんとするや守衛等驅け付け樋口氏を引き連れると樋口は更に椅子を振り上げるそこへ中島鵬六、山口義一等多數押かけて引分け六時五分休憩を宣したが壇上では兩派の衝突

[illegible]激烈となりあはや一大事を起さんとしたが[illegible]

議場愈々混亂

採決に至らずして散會

[illegible]

上院豫算總會

―二十七日午後の分―

【東京電話】[illegible]豫算總會は二十七日午後一時三十分再開

木越安綱男 戰後の稅政[illegible]に鑑み速かに教育を改善し德育尚武に重きを置く意志はなきや又高師の外格は德育發成を主とするか又帝大の文理科工科と同じものなるや

鎌田文相 文理科大學は教育に關はるものを養成するのが目的で詳細は教育評議會を開いて諮問する筈である

千秋季隆男 政府は今後必要な時に單科大學を設置する意なきや

文相 目下の處意志なし

千秋 諸種機關に諮りては如何又文理科大學の定員を增加するや

文相 大學設置に就て權威ある現今教育評議員會なるものあり又定員は死者ありたる時は補員する豫定である

千秋氏 教務教育期間延長問題審査中との事なるが如何

文相 全國市町村にて調査中なるも發表の時期にあらず早く實行せん事を希望してゐる

江木千之氏 文理科大學[illegible]

文相 決の解釋は人によりて異なる文理科大學は原理の研究のみに沒頭するものにあらず

岡田氏 厚生に多くの科目を修めさせて果して學者的研究をなし得るや

文相 現代の帝大でさへ學術の蘊奧を極むる事のみを目的とせず世に出て各業に努むることも又國家に盡す所以である

大島健一氏 戰勝とか[illegible]久平和とか言ふことは結構なるも適當の方法にて軍事教育を施することも必要なりとして歐米に於ける軍事教育を説く

文相 此問題に就ては文部省も考慮してゐるが陸海軍との聯絡を目下相談中なりと述べ四時二十分散會

獨内閣辭職說

【伯林電報】クノー内閣は總辭職を爲し前首相マツケー氏か又は前首相ワイルト氏後繼内閣を組織すべしとの噂あり

露支會議開催か

【北京電報】北京に於ける露國側議[illegible]の發表する處に依れば露支會議の地點に付き露國側は莫斯科説を提議せるに對し支那政府は北京説を主張何れとも決定せざりしが最近北京にヨツフェ氏の立ち寄るを待ち開會することになつたと

孫文氏の方針聲明

【上海電報】孫文氏は廣東に於ける重大政治家の職掌[illegible]の演説をなし今後の方針を明かにした

一、陳烱明氏の部下に對して降投を許し叛て背く者には徹底的に討伐を行ふ

二、平和統一は宣言を實行し先驅を裁兵して帝國家とす

三、全力を用ひて教育事業の發展を圖り全國と[illegible]

因に徐紹禎氏は正式に廣東省長に就任した

新領土裁判統一

質問答辯書提出

【東京電話】二十七日政府は左の答辯書を衆議院へ提出した（鮮滿及關東洲の新領土裁判統一に關する）質問に對する答辯

一、朝鮮臺灣及關東洲の新領土は甚だしく内地と事情を異にし從つて特別立法の必要ある今日に於て直に裁判の統一を圖り其上告も大審院の管轄に移されんとするが如きは時宜に適せず且内地にありては新領土の

二、關東州の裁判制度を三審制となす事に付いては相當考慮する處あるべし

設備に困難することを慮り自然裁判上事實の誤認あるべきに至り新領土住民の不利不便を招き其權利伸張の實を全うし得ざるに至るべし又裁判制度の統一により必ずしも改善進歩をなし得るものと認めず

鮮人辯護士合格者

【東京電話】朝鮮人の辯護士試驗合格者左の如し

丁原燁、金永洙、金明洙、晋直鉉、洪鍾律、李碩宦、孫致印、孔沈恭、李仁、徐炳旭

首相伺候

【東京電報】加藤總理は二十八日午前十時參内政務奏上の爲御聽に伺候し重要政務につき伏奏して退出す

大阪金利急騰

【大阪電報】月末關係にて大阪金利は急騰し二十六日より五厘高の二錢七厘（翌日もの）となつた

米總領事逝去

【東京電報】駐大阪米國總領事ボーシチャツ氏は二十五日心臟病にて逝去した

異動發表

郡守事務官其他二十六日左の通り發表ありたり

任本府郡守（四等）非邑郡守在勤を命す　休職黃海道參與官　金彭漢

任本府專賣局副事務官（七等）　專賣局屬　吉田外喜太郎

同　看守長　奧平金二

任本府技師（七等）　同　陵嶽　保丸

本府道理事官　同　奧井太郎

同　井川敏衛

同　戶川勇

陞敍高等官六等　本府道理事官　桑原榮造

同　本府郡守　太田德太郎

陞敍高等官五等　同　大塚浩

林野調査委員會通譯生　船井愛之助

任本府通譯官（七等）　本府稅關吏官　釜澤錄太郎

任本府事務官（三等）　遞信技手　梶山由郎

任本府遞信技師（六等）　本府道理事官　佐野高藏

陞敍高等官三等　遞信副事務官　穿田勝次

本府道警視　島田幸雄

同　本府郡守　北村八州仙

同　同　渡邊清足

依願免本官（各通）　佐士原岩熊

京取短期撤廢解決

二十七日の懇談會にて

京取短期撤廢問題に關する市場と仲買人との懇談會は既報の如く二十七日午後三時半より市場會議室に於て開催された市場側から鈴木社長問題委員長を始め二十餘名の仲買人出席先づ鈴木社長より正式に京取短期の撤廢の報告をなし更に京取との合併成りは法律上完全に京取側との合併成立記濟後に於ては自然問題米穀公共時間を延期を許して組合側の諒解を求めたるに對し組合側に於ては短期に於て解き合ふことは極めて困難に立つ[illegible]撤廢を要求するものあり[illegible]紛擾を醸すことになるから是非とも完全に合併成立後相當の時間を延期し拓撥の懇談會も不得要領に終らんとしたが更に懇談を重ねたる結果仲買組合に於て市場側の意見を諒解し大體に於て市場側の當初釘木社長より組合委員に陳述したる通り合併成立と同時に短期取引を撤廢する事に至極圓滿に懇談會を終つた尚短期は從前の儘手數料[illegible]

登記濟後に於て[illegible]

三二十三百九十九圓、金剛二百二十二圓、同二等品二六十七圓、金山二百四十五圓、双馬二百三十四圓、大山二百十六圓、要錢二百八圓、[illegible]敷二百二十圓處を稱し目先筋手かるべく觀測され居れり

綿絲 鮮人間に於ける『土産用』の運動は共に波及する處尚微溫的のものあるに過ぎざるが如きも綿絲の如きは早くも之が影響を蒙り市中に於ける需要の減退特に著しき方にして價格は極めて閑散を呈きものあれば斯界一同に成行に物を知るべからざるの今後の變化如何[illegible]

知事と參與官

任命された人々と退官された人々

二十六日附辭令で知事參與官其他の異動があつたのは既報東電の通りである謂はゞ行政整理に伴ふ總督府人事の第二回發表と見るべきものである▲道知事の中鐵鷹君が漸進し江原道知事の要職を拂いたのは最もその適時を得た者である▲二等官であつた尹甲炳君が一等官に昇進して慶北道知事から拔擢されて新に江原道知事に任命された譯であるが君に就してはその頭腦と手腕について今さら改めて言ふ必要を認めない將て仁壽の舊[illegible]長をした故伊藤春畝公が統監であつた當時は公の知遇を受けて成北觀察使となり後平北參與官其他を歷任して慶北參與官となり以て今

日の榮轉を見たのである輿論家であり、而して氣概に富んでゐる柱石陽君と相俟たる[illegible]があるが▲柱石陽君よりはずつと後輩である要するに異數の拔擢である▲尹君の後を襲ふて慶南參與官から慶北參與官に轉じた金秀植君は人も知る如く故金玉均氏の遺族であつて人生活として平北を振り出しに忠南道方面に多年郡守を歷任し後北參與官となり夫れより現任に轉じ今官の轉任を見たのだが人物としりかかるので將來を嘱目されてゐる▲金君の後任として忠北參與官に轉じた尚灝君は朝鮮で始めての東大工科出身の工學士である一時は總督府の技師をやつた

こともある城津郡守其他の郡守を經て現職に[illegible]更にこんどの轉任となつた次第だが柱石陽君が新に忠北道知事として轉じたので僅れな感激に滿ちたる若手の[illegible]家で柱石道知事との間の危險を捨てる如何に從つたかこれで根本から除かれたことになつた▲前君の後任として慶北參與官として慶北州郡守から榮轉した朴光烈君は慶州に在りては非常に古蹟保存等に盡力し同地で[illegible]いとしては非常に[illegible]あるまい▲新任參與官としてはつてつ評して宣仁の者の朝鮮人物である[illegible]評判したものだ都民の氣受もよく至つて孫子風の人物であるから參與官と[illegible]

官としては遺憾はあるまい▲新任の佐々木吉松兩勤任參事官附を以て十二月後の[illegible]三等局長と佐藤郡守中島の三名と佐藤郡守中島の三事務官市川郡部南鏡官永田[illegible]典獄森永田兩技師等の退官が發表された山道副[illegible]等の職に在つて[illegible]家の爲め[illegible]身の努力を捧げた人々であつたが何れもその職に在つて[illegible]家の爲め[illegible]身の努力を捧げた人々であ[illegible]故に將來に健康を祝つて置く

米穀大會

日程決定す

東京に於て開催される大日本米穀會第十六回大會の[illegible]期日及び期日程左の如く決定した由鮮内各地[illegible]は三月十五日までに各支部及び總本部事務所へ申込まれたいと

斯くして重大視された京取短期問題は圓滿に解決を告げ殘るは各仲買人の權利價値の解合成立如何に終了するかの問題のみとなつた

三、仲買人增員問題は市場に於て研究すること

一、[illegible]

京城布木商況

綿布 案外平靜裡に越年し[illegible]れども期年末に於ける市場不振を[illegible]れざりしは否定し能はざる事實にして[illegible]不況裡に越年を餘儀なくされたる[illegible]

平北新設電話

義州泗原間開通

[illegible]

知事就任挨拶

[illegible]

有吉總監發期

有吉政務總監は[illegible]を帶同し[illegible]用務[illegible]

米人鮮滿視察團

米國紐育[illegible]旅行會社の[illegible]せる[illegible]觀察團八十名は來る四月中旬[illegible]し[illegible]に上陸し内地各地を視察の上[illegible]で[illegible]をなす可べき京城には[illegible]日數を[illegible]ずであらうと

本社見學

私立[illegible]の[illegible]生徒三十一名は[illegible]職員[illegible]二十七日午後三時本社を見學した

辭令

二十七日左の通り發令された

朝鮮總督府道事務官　吉田堅雄

慶北[illegible]郡長

人事消息

▲石井水城氏（辯護士）新裁判用にて二十六日發泰天へ出張三月一日

中川光吉氏（殖銀理事）二十八日午前十時京城驛發列車にて出發

篠田治策氏（新任李王職次官）十七日夕入城朝鮮ホテルへ

大崎龍作氏（總督北道技師）同上

木村[illegible]氏（忠清南道技師）同上

時事寓評

[illegible]

子供を苦め虐げる　入學試驗が近づいた

[illegible]

混合馬賊團

[illegible]

ラヂオレーヤー愛用者に急告

我ラヂオレーヤーは名聲赫々として日增愛用者劇增し其賣行旺盛を極むるや近時模造粗惡品續出し殊に本店所在地と地を異にする當地の如きは事情に暗く何れが眞正なりや世人の不明なるを奇貨として隨所に粗惡品販賣者續出し殊に横着にもラヂオレーヤー支店又は出張所の如く世人を欺かんとする奸商二、三當地に有之候由なるも我發賣本店とは何等の關係無之に付御注意相成り度尚彼等奸商に欺かれなきやう御注意相成り度候

粗惡品模造品絶滅の爲五千臺限り

特價半額提供（一切附屬全部及び説明書七册添えて）

壹臺 金拾七圓五拾錢（送料内地五十錢 海外實費）

但し本店直接御注文に限る全國二千有餘の特約店にては絶對割引をせず定價を厳守致居り候に付半額提供希望の向は至急直接本店に御注文あれ

尚本店より直接買入者には左の特典あり

一、一ヶ年以内に萬一故障の場合は無料修繕及又は無料新品と交換す

二、不明の場合は最も親切に教導す

三、一器械に付一枚づゝの保障状を附す

四、説明書及參考書七册を附す

五、當店販賣品には器械及外箱にRADIORAYORの歐文字あり右の字なきものは責任を負はず御注意を乞ふ

注意

特價提供以來買入れは今なりと日々注文殺到の爲近々豫定數賣切れ申す可候に付速刻注文あれ前金なれば送料無料代金は振替東京四六二番へ拂込あれ、一番安全確實なり着金次第急送すハガキで御申込の方には代金引換五拾錢增にても急送す

迷ふ者は機會を逸す『ニセ物』や中傷に迷わず速刻注文書を發せよ

ラヂオレーヤー總發賣元

東京市芝區芝園橋三田四國町二

東京ラヂオレーヤー本店

電話高輪二七四九番

振替東京 四六二番

鴨江材の市價を左右する 無限公司潜勢力
營林廠の値下は止を得ぬ 安東木材業者の板挾み

【安東電】營林廠木材値下發表の結果安東民間製材業者は徹底なる打撃を蒙ると共に之れ民間當業者を驅するの甚だしきものなりとし斷然起つて其非を鳴らし營林廠側に對し交渉を累ねつゝあるは既報の通りなるが、今その裡面の消息につき探聞する所に依ると營林廠這般の値下は他に職ふるが如き大口取引者の主張及要求のみを以て便宜的に發表せるものに非ずして此の間幾多の理由の伏在せる轍あり在來安東縣には日支兩國の合辨になる採木公司ありて、營地に於ける鴨綠江材の全部を取扱ひ居れるが、一面同公司の膝下には大倉組系と採木公司との共同出資にて經營せる無限公司なるものありて採木公司は原木の大部分を製材販賣し廣く販路を開拓、內地に搬出しつゝあるが元來採木公司の販賣區內規としてはその取引者に對し年間二十萬兩以上を取扱ふ者に對しては一割五步を最低三萬兩以上を取扱ふ者には一步五厘の割戾し制を設けられ一般民間業者は辛うじて最低の割戾しを受くるに過ぎず、獨り無限公司のみは膨大なる資本と多年の間に開拓し得たる販路を利用して蝟集せる結果は常にその取扱ひ數に於いて最高位を占め他業者の匹敵し得ざる狀態にて、最高の割戾しを受け得れるため此の傾きは自然勢ひ安値販賣にて獲得し得るの有利なる地位に立ち相場の如き常に營林廠材に比し安價にして安東新義州間の木材相場は此の無限公司に依つて左右せらるゝと云ふも敢て過言ならざる程の勢力を有し同公司の値下は安東木材商の常に脅威を受けつゝある所なり一方吉林、長春方面よりは絶えず多量の北滿材南下して鴨江材の販路を蠶食しつゝある折柄、さらでだに財界不況の爲め內地各地共需要の不振に陷り需要激減せる今日到底在來の材價にては手持ち材の捌方不圓滑なるため茲に營林廠側にても遂に這般の値下を斷行するに至りたるものゝ由なるが果して然らば安東間の木材相場を左右するは營林廠にあらずして寧ろ無限公司にありと云ふ可く目下北滿材の南下も亦今日の値下を餘儀なくせしめたる一因なりと云ふを得べし、之れに依つて之を觀れば、這般營林廠の値下は即ち無限公司が安東間の木材相場を左右しつゝあるに應酬せりと結論し得べきが要は安東木材相場の安定にあるを以て此際の時會に於いて安東當地の木材同業組合に於ても此間の經緯に留意すると共に、在來互角の醜なる感情を擲ち一致木材商者の間に立ち組合の窮狀を說き、以て一丸となし宜しく機關認して無限公司以て安東木材界百年不易の策を樹つるこそ寧ろ焦眉の急務ならんと推測されてゐる

慶南地税徴收狀況

【晉州】慶南の十一年度地税調定額百九十九萬六千八百五十八圓にして第一期に屬する百〇七萬六千三百五十三圓は目下納稅分中の百二十一圓を除し全部完納し第二期分九十二萬五百〇五圓は南海、山清、咸陽の三郡は完納し其他各郡も九割以上に達し二十日現在の收入步合は八割六分九厘にて前年と比較し二厘五分一厘の增徴を示し猶期內には完納の見込である本年度は穀價下落し金融は梗塞せるにも拘らず前年に比し成績の良好なるは勿論、道に於ける徴稅當局は昨年各種の方法を講じ納稅思想の涵養に努めたる結果納稅者の自覺し得る金を醵出し納稅準備に手配し滯納者漸次減少したると一面に面吏員が近來になき徴稅に活動したる結果である

取引所令と群商

【群山】群山商業會議所役員森田正興、上田勝、阪田太一氏等は左記案件を二十二日群山商業會議所會頭宛提出し會議所は直に東京滯在中の會頭に報告し二十七日臨時評議員會を開催し附議した

群山商業會議所は曩に朝鮮取引所聯合會に對し取引所令の發布を其筋に要望するの提議をなし聯合會は之を可決し總督府に該令を要望せり而して今や該令の發布に付て其筋にても既に調査を了へ準備中なりとの事あり此際群山商業會議所は之が實現促進の方法及準備の爲め當地に取引所設置の準備方法を講ずるの必要ありと認め之に關し評議員會の意見を徵せらんことを建議す

釜山電車府營協議

【釜山】釜山電車府營問題につきては既報の通り府の調査も一段落を告げたるを以て過日來電車買收委員會の召集を催し各々其調査研究の結果につき協議を重ねて來たが同部內の意見の交換を了したので廿六日午後一時から府協議會室に電車委員會の合同協議會を開き根本方針につき協議を重ねた

忠州電燈進捗

【忠州】忠淸北道忠州の電燈企業は太田電氣會社長古谷虎雄氏と忠州有志との間に昨年以來着々交渉中であつたが最近に至つて大に進捗し益々實現の機運に到達した二十六日古谷外七名の連署で設立に關する許可願を忠州署經由警察部保安課に提出したが部に於ては勿論許可の方針なるを以て一兩月調査の上本府に進達する意向であると

榮轉した尹甲炳氏
參與官から江原道知事に

【大邱特電】慶北參與官から江原道知事に榮轉せる尹甲炳氏を訪ひ感想を求むれば『有難う御座いました』と應へる氏は日韓併合前咸鏡北道觀察使として令聞あり併合後は平安北道參與官として約十ケ年勤續昨年八月慶尙北道參與官として著任今日に至つたもので昨冬安東郡視察中自動車顚覆の爲め重傷を負ふたが昨今殆ど全治したと、其履歴の大要は左の如し

△文久三年八月二十八日京城に生る△明治廿五年東京に遊學△明治三十一年一月二十二日韓國政府定山郡守△明治三十九年二月二十四日附平理院檢事△明治四十年十二月咸鏡北道觀察使△明治四十三年十二月日韓併合と同時に平安北道參與官△大正十年八月五日慶尙北道參與官に轉任以來今日に至る

溫厚廉潔の人格者
新任する和田慶南知事

【釜山】今回慶尙北道に轉ぜし澤田豐丈氏の後任として新に慶南內務部長から本道知事に榮轉した和田純氏は嘗ては朝鮮總督府の司法官として平壤、海州方面に在職した關係上當時平壤の府尹であつた本田府尹をはじめ鍋本釜山法院長、辯護士寺山鴨村等は共に刎頸の間柄であるが氏は三十五年の早稻田大學出身として朝鮮に司法官たりし當時の榮進も非常に速かで遂に大隈內閣の當時逸材として拔擢せられたるを手始めに遂に總督府內務部長に榮進し今回又復本道知事に拔擢せられた點よりするも尋常一樣の人物でない事が察せらるゝが殊に氏は溫順廉潔なる人格の所有者で其行政的手腕に於ては多く得難き人物であるばかりでなくクリスチャンとしての信仰厚く文學趣味に富み鮮語に至つては現に大家の域に達したる人格者として大に一般に期待されて居る

鎭南浦を去る
釜瀨稅關長と佐土原警察署長

【鎭南浦】行政整理と云ふ官界の颶風が我朝鮮に吹き込んで來た、順次それから夫れと發表せらるゝ紙一枚の命令には榮轉やら左遷やら依願やらの運命が仕組まれて地方官吏の寂寞を破つて居る、今日まで發表せられた中で鎭南浦では榮進の人釜瀨稅關長と退官の人佐土原警察署長の兩君が在る孰れも溫厚篤實の聞へある人だ

釜瀨富太君

イヤ二十五日本府から突然電報で榮轉の命令を受けた次第で些か意外に思つて居る所です、勤務先は仁川ですが私としては永い事は云はぬが今の鎭南浦に置いて貰いたかつたのです、私が當稅關に赴任してから丁度滿二個年ですが、此間決して短いとは云はないが此の二倍程は余熱きり鎭南浦事務に白紙であつた私に取りては寧ろ經驗時代であつて期する所は今後にあつたのです、即ち今一年位當地にあらしめば不敏ながら多少經綸や抱負を伸べ得たかと思はれる、私の赴任した當時と今日の鎭南浦は未だ大した變化は見ないが當時の貿易額は實に四千二百萬圓を突破して居たが越て翌年は一般財界の恐慌來に次いで經濟界の不況となり貿易額は頓に三千六百萬圓臺に激減したが然も貨物の噸數に於ては却つて年々增加を示して來て居る、仁川と鎭南浦とは西海岸の二大貿易港たる丈け夫れ丈け利害も密接なる可く從つて將來共大に握手して進みたいものだ……一先づ家族は當地に置き遠く任地に就く筈である

佐土原岩熊君

愈々知上の人となりました、私が警察界に身を投じたのは明治十九年で丁度今年で滿三十六年になります顧みますれば茫々夢の如く三十六年警察事務で始終一貫致しました、內地警察界を辭して渡鮮致しましたのは併合前の三十九年で當時は全く北道に從ひ職務し居たが今日の如く內地人も少なく守備隊や憲兵、隊の警官等も少く夫れに暴徒は到る處に蜂々として勃發したものです、殊に全州に居た頃は常に暴徒鎭壓の爲めに生死の間を出入し殆ど寧日なしと云ふ亂世の時代で今より之を想へば轉た隔世の感なき能はずである、當地に赴任してから約三年五ケ月になりますが愈々退官となれば何んだか幾分子や孫や懷かしく別れるのが惜しいやうな氣持がします

郡守留任運動

【水原】振威郡水原郡守は愈々官を辭する事になつた、と聞いた在民は能く民衆の歡心を得て導き當時盛大にして百般の指導者と努めせる際郡守には如何にも惜別の情に堪えねと內鮮人共に留任運動を爲す可く目下有志は寄々相談中である。

文化警察の名に恥ぢぬ
警官と民衆の接觸親密
中野咸北知事の殘した功績

【平壤】從來警察部長の巡閱と云へば恐ろしい者と云ふ樣な感じがして巡閱を受ける署は皆ピク〳〵もので あつたのが咸北道知事に榮轉した中野氏が部長として著任以來はガラリと變り恰も慈父が子供に接する時のやう總てを教へて行くので各署共大いに中野部長を徳とし執務努力の上に於ても著しく向上發達の進步を示した、中野部長最後の巡閱に從び各地の巡閱を終へた李保安課長曰く過般の巡閱で最も痛切に感じた事は巡査が民衆の所謂に敬意する處があり民衆警察とか文化警察の名に恥ない態度を採つて居る事だつた各自は修養を怠らず法規の研究に腐心し鮮語も簡易なものに至つては內地人巡査の總てが通曉する樣になり鮮人民衆も國語の普及につれて最早通譯や專任の鮮人巡査の必要を認めぬ迄に接觸すると同時に親密の度も深くなつて來た、由來江西の如きは不逞運動の策源地として又最も人心の險惡な土地とされて居た處だが今では至つて平穩無事であるのも敍上の理由が與つて力あるものと思ふを一掃した事で海上の交通頻繁な鎭南浦署の功績としてはモヒ患者だけにモヒの密輸入も多く從つて中毒患者が非常に多かつた、この中毒患者からは得てして竊盜をやるものが多く當局は此方面には一方ならず苦心するものだが佐土原署長以下全署部の努力により今では殆どモヒ中毒患者の影を認めぬ迄に徹底した取締を見た勿論民衆の自覺と云ふ事も伴つて居るが大した犯罪者も出さずして今日の成績を擧げた事は推賞に値するものと謂つて宜しいと思ふ云々と語つて居た

記者團組織改新

【滿州】滿州記者團は近來目覺しき活躍をなしつゝあるが從來の規定に不備の點あるを以て二十六日總會を開き組織を改新し將來飛躍の素地を作つた

受取人不明の荷物は返送する
費用は發送者の負擔

【安東】安東驛では近來滿洲貿易の增進に伴れ聯絡貨物の到着著しく激增し爲めに繁忙を極めつゝあるが就中發送貨物にして受取人不明の物現れ配達不能の結果は遂に滯貨の山を築き處分上徒らに手數を要し當事者に於ても甚だ迷惑を感じて居るので之れが處分方法につき考究中のところ今回到着後三十日を經過するも受取人の判明せざる荷物は其理由の如何を問はず已むを得ず之れを發荷主に返送すると同時に之れに要する費用及び手數料諸拂込一號を倂せて發荷主に要求する事に決定したので一般荷主に於ても今後斯かる不測の損失を來さざる樣受荷主の住所氏名には特に留意すべしと

平北道評雜觀

【平北】道評議員會は去る十九日から議會中であるが議員中概ね鮮人であるに拘らず鮮人議員の如何に國語を了解し氏が愛國の士であるかを觀ふ事が出來る然も本年度には寄附要者がなく、隣ども應鐡に突込んで行くお手際はなかなか隅には置けぬ一方道當局者にも齒切れの宜い答辯振りを見せてくれたのも痛快であつた、鮮人議員が産業技手に就き採用の件と學資の本道に於ける普通學校が少く學校は國庫補助金を減少の結果なれば此の向學心に富む本道の爲めに特に當局の努力を望むと唯に小學校增設問題に關する趣旨を述べたに對して慶野學務部長の答辯振りは全く上出來で甲の上の價値は充分である題目に於ても辯者は內地人產業技手は何れも內地に於て普通科六年と農學校五年の學級を有してゐるに對し鮮人技手は普通學校四年と農學校二年の學級に從つて採用されるものなれば學力に於ける階級は敢て當局の言を待つ迄もなく要するに其の邊に御判斷を願ひたし云々

又後者に對しては本道が向學心に富み來りし事は頗る明白で喜はしい現象であるが一面に國庫補助の依賴心あるを認め遺憾とする、內地に於ける小學校は何れも市町村費に依り一厘の補助なく校舍新築も全部有力者の寄附金に依りて成り其の教員費の如きも一戶宛十圓以上の負擔である、

又朝鮮在住內地人も學校組合費として一人平均二十圓以上の重い負擔をなしつゝあるに反し鮮人は一圓か二圓の小額である故に本府は特に內地に例のなき國庫補助令を發し熱心教育を施す次第で云はゞ其の補助を賴る間は充分なる向學心を持つ國民とは申されぬ、此の邊御賢察の上有力者諸氏の進んで學校費に御投資あらん事を望む云々

釜山消防不備
現在の設備では駄目

【釜山】釜山消防組の觀察並消防演習視察の爲め來釜中の京城消防隊大塚消防部長は廿五日來釜、消防演習を視察すると同時に釜山署樓上に於て作業及消防員の心得防火に對する講話を試み多大の感興を與へ夜は懇談會に臨み廿六日は小宮組頭と同道府廳に本田府尹を訪ひ設備の改善等につき意見を述べたが圖式に建てられた釜山の市街は防火上殆ど無防備と稱するも過言ならざる現狀にて少くとも現在の設備につき消防員を三倍し自動車喞筒を尙一臺水管自動車を尙二臺の增設を見るにあらざれば最少限度を標準とするも尙不完全であると語つた

掉尾の一振か 寒氣再襲
大陸地方に强大な低氣壓が現れた

【新義州】國境一帶は例年にない暖かさで一時は結氷中の鴨綠江渡涉も危險視され採氷家の採取跡が到る處に陷穽の樣に散在し警察に於ても危險と認め十分なる注意を拂つてゐたが二十三四日頃から再び以前の寒さと變じ現に數日間は零下十四五度の氣溫が繼續し加ふるに强烈な風が絶えず吹き荒ぶので鴨綠江は又元の堅氷に閉された

營口 十八日以來大陸地方には强大なる低氣壓出現し爲めに溫暖であつた當地方の寒氣は逆戾りし毎日最低零下十度に降り二十五日の如きは零下十八度を示した昨年は二月二十日過ぎは最低十度に降つたことなく六度より八度を昇降せるに本年は例外の寒氣と云ふべく爲めに一旦解けかけた遼河の氷は又復堅く閉ぢられ早き解氷を豫想されたのも見事に裏切られた形であるが之で今年の寒さも峠を越えるであらう

警察官大異動

【晉州】慶南警察部の大異動は二十三日左の如く發表した

補巨濟警察署長	警部	大塚又二郎
補梁山警察署長	同	井上 雅藏
補昌寧警察署長	同	松下嘉八郎
補東萊警察署長	同	新山 武吉
補泗川警察署長	同	堀 與太郎
補密陽警察署長	同	荒井 仁策
補金海警察署長	同	宮崎 鶴吉
補宜寧警察署長	同	田尾 大介
依願免本官	警部	井原源太郎
	同	和野內新助
	同	賀山 悠吉
	同	荒木與四郎
	同	河添 元治
	警部補	鹿島 信明
	同	峰元 小六
	同	曾我 良作
	同	關原 重三
	同	久保 卓司

平安北道で試みた 學事視察の新記錄
走馬燈式に驅廻るのを止めて 一箇所に滯留して專門の觀察

【新義州】平北道內務部では今回新規に試みとして學事視察員を選定し道內を通じて二十一名の優良教員を選拔し京城又は內地に派遣せしめ以て教育資料に供する方法を講じた、其のイの一番に選に當つた教員連は京城師範、大邱師範、鏡島竹尾小學校、京城女高普等の各學校に分れて何れも二週間の滯在を命で此の滯在中に指導者に依り學事研究をなすものである然してこれは例年一回乃至二回行ふ事となつてゐる、其の研究科目は左の如く何れも二十四日迄に出張せしめて二十四日迄に派遣された各員は左の通り新規に滯在して京城學務課長に就て派遣學務課長諸る從來各種に出張せしめて親しく學事研究をせしめて教育資料に供する方法は全鮮を通じて行はれて來たものであるが今回本道に於て立案した此の滯在研究方法はこれを以て嚆矢とするものならで其の結果は各派遣員歸還の後ならでは判明せざるも斯うした特別の方法は有意義なる結果を齎すと思ふ滯在中は特に指導者を依賴しそれに從つて研究するのだから十分なる研究をし得られるのである、經費の關係上第一回の今回は二十一名を限つたが來年の第二回にはモッと多くの人員を派遣せしめる筈で夫々派遣された教員は左の如く何れも二十四日に指定されて事務長心得の注意事項を聽取して同日發各派遣地へ出發した

天下の奇勝小金剛 周王山荒廢せんとす【上】
古蹟保存會の事業 有志の寄附を待つ

【靑松】天下の奇勝にして且つ千百餘年の古き歷史を有する周王山一名小金剛は慶尙北道靑松郡府東面に在る三里程の溪谷にして靑松邑内より十九里の距離にあり、自動車の便はあるけれどもあまりに僻陬より隔絕して居る爲めにあたら天下の奇勝、千數百年の

追壊 多き古蹟も今や心なき樵夫の爲めに蹂躙せられて徒らに荒壞に其の美觀を失はんとする遺憾があるので、一昨年二月中靑松郡守岡正次氏等が發起となり周王山古蹟保存會を組織し、其の資源に充當する爲め約三千三百圓の寄附を募集する事を出願し時の慶北知事の許可を得て居たが、土地所有者の爲めに其の豫定の金額を募集する事が出來なかつた爲め更に本年十二月三十一日迄に其の募集期間を延期する事の許可を受けた次第である、天下有識の士が奮つて相當の寄附を寄せられたならばこの靈境は

復活 し且つ天下の奇勝として文人墨客を收容する事となるであらう、舊史の錄する處によると、支那は唐の德宗の時、朝鮮によりては新羅朝の時代に當り今を距る事約千百有餘年前東晉の世時、周師八世の孫周鎭と云ふ者があつて、亡びたる晉の社稷を恢復せんと圖し兵を熊耳山に擧げたけれども、事成らずして敗れ朝鮮に亡命し來つた處、又もや新羅王の邀擊に遭ひ、石城山即ちこの周王山の天險に據り、籠城三年克く防ぎ克く戰ふたけれども孤軍援なく遂に武運盡きて生擒せられた上斬首せらるゝに到つた、其子道君、亡父の王の遺骸をこの

山上 に葬り遂に出家して自ら菴を結び其冥福を祈つた處と傳へられてある、其後高麗朝とあり香燈綿々として寺院を建立してより今日迄詣者絶えぬと云ふ、周王山は上宜洞の山岳漸く逼る處、一谿谷を隔てゝ右に古刹大典寺がある、此の寺が前記した禪翁の舊趾にかゝり、其名のくる處の大典は周王の子大典道君の名に因みたと稱せられる、左に白蓮菴があつて周王山は茲より始まる。白蓮菴は旅客十數名を宿泊せしむるに足る程の建物である菴前より之を望めば左翼の一角に屹立するのが

旗岩 相對して聳立する奇岩あり、骨立千丈、雲中に兀として聳え山麓に擁綴たる溪流あり、景趣大に賞すべきである、探勝の順序から評へば先づ旗岩を出して一土橋を渡り溪流に沿ふて小徑を登る事約四丁、迂回した山麓を回れば山勢急に展開して恰も斷崖の扉を閉つて落された感があるが、仰いで眼前に展開する雄麗の景觀、或は斷崖絶壁、奇石怪石縱横に起伏して始めて小金剛に入りたる心地せらる、茲に一城址がある、紫霞城の古址がある、道を左右に挾み谷を隔てゝ岩々相摩する、峯頭に

周王 が籠城する爲めに築城し登ること一千四百五十尺、たるものであつて、巍々天空にかゝる、爲めに紫霞城と名けたものと云ふ、城址を右に迴れば周王菴に至る、左すれば酒淵に至る、溪流を一步一步羊腸の如き坂路を辨れば巖石として天を衝ひ太古の如き感がする、登ること一丁にして周王窟に至る、この菴は高麗朝の人が創建する處と傳へられて居る、此菴に一泊、翌夜陰陽の曉明に際せば象の變化を見る、亦趣だ深い、況や秋天明月の夜この菴前に立てば羽化登仙するの思ひするであらう

屛風 の如く懸崖縱横蔓莚下に僅に數步へ間にあり菴の前に欄門があつて獨欄干と述し既に宙間、之として周王の事蹟又は風光の絕佳を讃嘆詩賦したるものゝみであ

安東守備隊撤退

【安東】大邱步兵第八十聯隊の安東守備隊は三月末を以て引揚ぐる事と決定し大邱の守備隊に引揚ぐる由因に其の兵舍は各方面より借用の希望多き由

安寧學校組合會議

【安寧】水原郡安寧學校組合に於ては去る二十五日學校組合會を開催し左記事項につき審議した

一、大正十二年度歲入出豫算に關する件
一、大正十二年度戶別割賦課に關する件
一、授業料徴收規程一部改正の件
一、豫算追加に關する件

聯合謠曲大會
各派の天狗集る

【平壤】平壤謠曲界のオーソリチーを以て目任する人々は來る四日正午から舊金剛江流域の古寧に集合し觀世、寶生各派聯合の謠曲大會を催す由にて番組左の如し

▲巴（觀世）河井武田▲籠（寶生）河井▲瀧澤安武▲羽衣村（觀世）河井▲江浪▲蘆上（寶生）▲千手（觀世）那須渡辺犬丸▲藤刈（喜多）加藤、佐藤深田▲八島（觀世）高井、吉田板野▲熊野間川（觀世）、渡邊▲調玉葛（觀世）那須江浪▲鞍馬天狗（喜多）林司兒加藤隆

露支貿易調査

京城商議組合長中井忠三氏は今回露支貿易調査の方面を總督府より囑託せられ二十日仁川經由靑島に向け出發したが往復一ケ月の豫定であると

濟養林燒く

廿五日午後二時釜山府高瀨見水源地濟養林より出火し折からの烈風に火は見る〳〵擴がりあなや大事に至らんとしたが守備隊の出動と消防組の活動とによつて被害地面積一町步餘を出して林にも鎭火したが同地點は一體の山林にて損害の程度及出火の原因につきては目下取調中である（釜山）

褒賞授與式

慶北繭絲品評會及繭絲毛品評會の褒賞授與式を二十六日午前十時より道廳會議室に於て擧行道廳よりは技師本谷氏知事代理及審査長として臨席したり（淸道）

釜山繁榮會例會

釜山繁榮會二月例會は定例により二十五日午後六時から商工俱樂部に開催出席者約三十名に及び盛會裡に十時頃散會した（釜山）

濱田視察團動靜

既報濱田港及び溫泉津の大邱浦項視察團は二十五日迎日灣內の視察を終り同日午後四時浦項發の列車にて來邱、尙浦項よりは中谷竹三郎、福島伊平、田中貢、大內次郎、北垣次郎、岡本利八、大谷留造及び中島迎日郡勸業課長等同行し來り一泊二十六日は午前中數臺の自動車を驅り大邱市內外を視察の上正午より達城公園靑年會館の大邱官民有志の歡迎會に臨みたり（大邱）

新義州尋高の 大手柄
大成功の獵狩

【新義州】新義州尋常高等小學校の年中行事の一つである兎狩は二十五日白馬山麓で催された、當日は零下十四度といふ嚴寒であつたが午前七時新義州驛に集合した選手は五年生以上の男女兒童約百五十名でこれを指揮するのは校長三木、丸田及各敎員始め府の上野、米村特派員等三十餘名は何れも新式の戰鬪服に身を固めて當日の花形を認める新義州府の好獵家遠藤治太郎氏始め櫻木、米田、熊氏等と共に午前七時三分發汽車で白馬山麓に到り豫め揃ひの上白馬山麓一帶の山野を包圍し正午水源地に於て一同久ぶ部氏寄贈の賞品外に一同古蹟を打ち午後引續き面白らしい兒童連の驅逐に興ずるしい銃聲が響き渡り夕方迄に十餘の大獐二頭と兎、雉子などの獲物多數あり一同は寒さも忘れ大勝利に身を躍らして引揚げた

海事々務打合

遞信局の海事々務を監督して居る左記諸氏は事務打合の爲め二十五日入城二十六日より三日間遞信局に於て海事々務打合會を開催せる由

長崎縣港務部長 山田寬三
福岡縣港務部長 明石幸藏
兵庫縣港務部長 鈴木寬

原家の不幸

元總督府醫官で當時總督府醫院長原俊雄氏は豫て病氣の所二十三日正午永眠、二十六日淨眼寺で葬儀を執行したが各方面よりの花環生花の供へ物夥しく生前の德望を忍ばしめて餘りあつた

陣內郡守夫人

慶北迎日郡守陣內宜雄氏夫人トメ子氏は去る二十二日男子分娩後肥立思しからず遂に產褥熱を起し同二十五日死去せり同郡守は昨年多產任後間もなく令息を喪ひ今亦この不幸あり洵に氣の毒と云ふべし（浦項）

小河家不幸

平壤憲兵隊長小河市之丞大佐の次男浦佐（十三）君は豫て病氣の處藥石効無く廿六日午前二時永眠した、葬儀は二十七日午後三時より櫻町西本願寺に於て執行したが哀悼惻々會葬者の胸を斷つ思ひあらしめた（平壤）

◎講義錄寄贈提供　王子製紙新義州分工場技師長古川德氏は今回國境地方の工業學校研究者の爲め其の資材を供給する目的で私財を割き東京大日本工業學會發行の『應用化學』『機械』『建築』『電氣工業』等の講義錄並に單行本多數直接送附を受けこれを寄贈提供するとの事だ希望者は直接申込まれゝば然るべく取計つた上更に種々質問に應じ無料回答をするといふ（新義州）

大同江畔より
破魔弓

◆平壤の首腦部は悉く改造された、曰く知事、曰く府尹、曰く內務部長曰く警察部長曰く財務部長、曰く勸業課長、曰く庶務課長、其他幾多の官吏が御役御免を蒙つたとある。

◆財界不況か改良か改惡か更に舊人心の一新する故に歡ぶべくもない

◆これ等の人々の送別會、歡迎會も追つて開催されるだらうが、幹事者となつて世話をするものは誰か、中心點が皆動くのだから。斯う云ふ時は商議會頭が一骨折るべきだが、ペチャンコになつてゐる今日、どうする事やら、やれ氣がかりな。

◆今回去る人は何れも平壤の爲めに盡した人達である。更に去るものに對して厚いのが人情であるが、來るものより去るものに對して厚からぬ事を得な。再說よ、贈餞の名を受くるを恥よ。

◆會議所紛糾問題も、どうやら此の機會に於て圓滿に解決されさうだ、が、大同江の氷も解けて水が溫み出した昨今徒らに小我を爭持せず、年除に因る惡い感情はサラリと大同江に流すべしちや。人の和を缺いては何事を成し得やらぞ。やれ、やれ、うるさい事

地方人事

▲石黑本府地方課長 廿五日夜來新廿六日義州へ（新義州）
▲米田平南道知事 哈爾賓視察中の處廿六日朝當驛下車直ちに義州へ回り尾道知事新田（新義州）
▲忠北財務部長新田氏 慶南北道へ出張中の處知事交迭の爲め二十六日急遽歸廳（淸州）
▲渡邊又二郎氏（東京衛生材料廠長）二十六日夜釜山上陸直ちに北行（釜山）
▲中田忍氏（佐世保航空隊海軍中佐）二十六日夜釜山通過佐世保へ（釜山）
▲碓井德邦氏（鎭南浦果樹組合長）今回總督府の囑託を受け三月一日より向ふ一ケ月間滿洲果樹栽培及販路調査の爲め哈爾賓大連靑島其他を視察する由（鎭南浦）

（兒童保健相談所）
イケタ小兒內科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目 電話（病室）三二一番（自宅）三四〇四番
院長 池田手義

內科 胃腸病
石川醫院
京城本町二丁目 電話（三）三五九〇番

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
年賦又は定期償還方法に依る不動產擔保貸出の外一般銀行業務並に信託業務を取扱申候
京城府南大門通二丁目
頭取 有賀光豐

支店及派出所
京畿道、忠淸北道、忠淸南道、全羅北道、全羅南道、慶尙北道、慶尙南道、黃海道、平安南道、平安北道、江原道、咸鏡南道、咸鏡北道
水原、忠州、大田、全州、光州、大邱、釜山、海州、平壤、新義州、春川、咸興、羅南 其他各地
朝鮮內外各地に普く取引先有之候
貯金・預金
預金の御取扱も致します

京城黃金町三丁目永樂町通り
內科 眼科 小兒科
本田病院
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
（入院隨意）

府立 仁川病院
仁川山手町
電話 事務用一六番 病室一〇二四番

京城府明治町二丁目（本町明治屋橫より入）
內科 小兒科
中島病院
院主 中島貞信
（入院隨意）（隔離病室）（普通病室）
電話三七八番

特徵
京日特撰 靴
調製の入念と製品の確實とは弊部のモツトーなり
ボックス皮堅牢ゴム底製にして特に底皮に本皮を使用したるに依り底換に際しゴム底との取換なり皮底との取換へなり自由にして他品に比し數倍の耐久力を有し其體裁優美、堅牢無比なるとの特色を有す

東京內田製靴
黑ボックス皮 編上靴 五圓
ボックス皮 短靴 四圓五十錢
チョコレート色 編上靴 五圓五十錢
ボックス皮 短靴 五圓
足先エナメル付 短靴 五圓
送料一足 四十錢
御注文の際は（足袋の文數）（靴の文數）特に御明記御通知下さい

京城太平通
合資會社 京日代理部
振替京城三〇〇番 電話本局 長 二七四八番

畫家連の會合 美術家と批評家の爭ひが露骨に現れて來た、明治大正名作展覽會問題に就ても去る廿二日上野精養軒で三十餘名の大家連が集まり、午後如何なる態度を取るべきかに就て協議した（寫眞—右より木村武山、下村觀山、鏑木清方、川合玉堂、横山大觀の諸氏）

怪奇小説 古い柱時計（中）

原田紫山

柱時計を眺めて武彦がアッと言つたので、

『どうした？』

と武彦の父親が尋ねた。

『時計の中からお爺さんの顏がのぞいてゐました』

武彦は顏色を變へて言つた。

『そんな馬鹿なことがあるものか』

と父親は笑ひ出した。けれども母親は武彦のやうに顏色を變へて、

『どんなお爺さんだつたかね』

『色の眞白い眉毛の拔けたお爺さんでした』

『眉毛の拔けたところまで見屆けたのか』

と父親はかう言つて又笑つた。

『あなた笑ひごとではありませんよ、きつとこの柱時計には何かわけがあるらしう思はれます』

と母親はぢつと柱時計を見上げながら言つた。

『僕もさう思ひます。こんな妙な柱時計は早く賣つてしまはうぢやありませんか』

武彦は熱心に言張つた。

『だが十圓で買つて來たんだからね、全く安いものだ』

『いくら安くつてもお爺さんの顏が出たり、晩の九時にはバツタリ止まつて、主人に熱を出させたりするやうな怪しい柱時計はない方が好いぢやありませんか。』武彦が言ふやうに

『早く賣つてしまひませう』

と母親もしきりにすゝめた。

『さうかね。いや、馬鹿だつて、賣らないとは言張らない。だが惜しいね』

『惜しいぐらゐ我慢をなさいまし、きつと何か曰くづきの柱時計に違ひないのですから』

『それぢや賣つてしまはうか』

と父親が言つた時、出入りの屑屋がやつて來た。

『うちへ來る屑屋は古物を高く買ひますから見せて見ませうか』

『ちやうど好いところへやつて來たものだ。ぢやさうなさい』

『何かお拂物はございませんか』

と屑屋が尋ねる聲がした。

『柱時計を一つ賣りたいんだがね』——武彦が今そこへ持つて行きますよ。お前降しておくれ』

武彦は背伸びして柱時計を柱から降して、

『屑屋さんこの時計だよ』

『あ、さうですか拜見致しませう』

と屑屋は兩手で柱時計を受取つてぢつと見てゐたが、

『や、この時計がいつお宅へまはつてまゐりましたか』

と言つて驚いた樣子であつた。

『お前さん、見覺えがあるの？』

と母親が尋ねかけた。

『あるどころですか、この柱時計を三度手にかけない屑屋はないくらゐでございます。ちと、妙なわけのある時計でしてね』

と言つて屑屋は柱時計を膝の上に置いて、その妙なわけを話し出した。（つゞく）

婦人と子供

春の陽氣で失敗する姙婦

婦人病者も注意を要する

醫學博士　今淵恒壽

追々氣候が暖かくなつて來た。長い間閉籠つて居た人の足もそれ相當に野遊びだとそつちこつち出かけ度くなつて來た。實際手輕な氣散じに都會から先の郊外に出かけるのは格別氣持のよいものだ。斯んな時に

姙婦 や婦人病の固疾を持つて居る者は注意しないと失敗する事がある。例へば姙婦なども今迄は家に居つた身體が陽氣な春の氣分につい浮かされて餘り身體を動かすと

流産 する事がある。尤も適當な運動は結構な事で缺かさぬやうに仕度いものだが過激な動作は愼むやうにせねばならぬ。それから膀胱炎を患つて居る者殊に慢性の膀胱炎に罹つて居る人なども氣をつけなくてはならぬと云ふのは矢張り

陽氣 がよくなると共にそれ丈け運動が自然烈しくなつて來る。さうなると汗をかく事が多くなり自然尿の分泌が少くなる。尿の量が少くなればそれ丈け尿が濃くなる譯で結果が悪いのであるだから之れも

運動 が過激にならぬやうに心掛けねばならぬ。そして飲料水を多少餘計にして尿の量を増すやうにしたが宜しい。兎に角氣候の爲めに病氣が特別左右されるやうな事は先づないと云つてよいが相當の注意が必要である。

我國婦人の體格は運動次第で向上（下）

民族的關係から來て居るのではない

文部省學校衞生官　吉田章信

之が原因は彼地では具體的施設にも充分であらうし一般家庭に於ても亦其方面に注意を拂つてゐる關係が與つてゐると考へる我國に於ては隨分廣大な邸宅を構へた家族か少くはないけれど未だその廣大な邸宅に何等體育的設備を施した家庭あるを聽かないのは甚だ遺憾である、宜しく體育施設を備へる必要があると云ふのは男子のみでなく、女子も健康が第一であつて例へば智育を選擇せしむるにしても健康が第一條件であらねばならない、最近女子がテニス、ピンポン其他の遊技を爲し又歐米では

野球の試合 等も行つてゐると云はれるが、之等の運動遊技を行ふのに就ては興味といふ事も勿論あるが先づそれが體育としての効果があるや否やを充分研究せねばならぬ、我國女子の體格を向上せしめるには衣住の改善は只に衞生的、經濟的方面からばかりでなく此方面からも大に改善する必要がある、從來の如き我國女子の服裝では到底充分の體育的運動などは出來ぬ、又住宅にしても然りである、從して

女子男子の 別なく充分に筋肉大筋の運動を適度に行ふと云ふことは最も必要であつて、歐米に於ては此の女子の遊戯體操なども種々の形式で實行されてゐるが、最近之等遊戯體操等運動體育が漸次華麗化して來たと傳へられてゐるが、私なども斯く體育に對し進化することは寔によいことではあるばかりでなく、將來はその處までに突き込んで運動體育の實を擧げねばならないと思つてゐる

癌の患者には白髮が無い

獨逸シュライチ博士の發見

素人で癌の診察が出來る

病理學の泰斗として知られた獨逸のミュンヘンの大學シュライチ博士は今度癌の患者には白髮がないと云ふ新發見を發表した、この說は以前から實驗を經ずしては

多少 唱へられてゐたもので、ストレンペルといふ人なども確にさうだと主張してゐたがシュライチ博士は多數の患者の病理解剖を行つた結果癌の患者は百人中九十三、四人位まで頭髮や口髭など日光に觸る部分の毛が黑く白髮がないといふ斷定を得たのである、氏の說くところによると癌の患者が悪い

土色 の顏色をしてゐるのは血液または新陳代謝の變化で光線に對する色素が過敏になりその結果皮膚色素の滲透力が强くなつてゐるからである、ところがかくの如く顏色が土色を呈するまで澤山の色素が出來てゐるからには毛髮が黑く染つてゐるものも矢張り色素の加減だから頭髮や口髭がその多分な

色素 に作用されて黑いのだとの事であるこの發見の結果はつまり癌患者に對する素人の診斷が出來るわけで自分は胃癌ではないかと疑つてゐる人がありとすればその人がもし白髮であつたら先づ十中八九まで癌でないと安心してもいゝといふ事になるのである（佐多博士談）

吾子見れば吾子に生くべく遙かなる人も戀し

子の愛に動かされて

石原博士と阿佐緒女史の戀に別れの暗い影がさす

アインスタインの來朝で其の名聲を一層高められた石原純博士の大學復任說は近頃になつて益々具體化して來た、文部省でも此の點では博士がもし原阿佐緒女史と別れる事が出來れば復職差支なしとの處まで動いてゐるらしい、博士自身はまだく

財界の研究 をしたいから大學に戻る心組はなく學士の跡を追つて洋行したいと知人に漏らしてゐる、博士が大學に戻るにしても或は外遊するにしても（現在の儘で居ない限り）愛人阿佐緒女史との間に悲しい離別の悲劇が起らなければならぬ譯である、斯うした外的の事情とモ一つ

内的の動き から二人の戀の殿堂に冷い暗い影がさして來たのは事實らしい

吾子見れば吾子に生くべくはるかなる人も戀しくまどひは深し

この歌は阿佐緒女史が昨年の暮郷里の白亞の家に歸つた時其愛兒を久方振りに添寢した時詠んだ歌であるジツト嚙みしめて讀み返すとき、子供と愛人との二つの愛にまどつてゐる人の心持をありくと讀む事が出來る。子に戻るか

愛人の腕に 抱かれて生きるか魔の影に襲はれ惱まされて來たと言ふ事は情熱的の歌人に取つて絶えられぬ悲しみや悶えであるに違ひない。離つて思ふに博士も又北の國に妻とよぶべき人と五人のいとしい愛兒がある筈である、博士が女史と同じ樣に思ひを子供に寄せる時、『吾子見れば……』の歌を誦むやうになつた時其の時こそは此の二人の間に

破滅の日が 到來するのではなからうか、いとし子に蘇がへるを恐れて殘り香をいと大切にかくまつて居たければならぬ二人の現在は必ずしも樂しい戀の樂園ではないに違ひない『先生の生命は戀の愛を信じてゐる私です』といつた阿佐緒女史の確信が裏切られるか『石原はきつと歸つて來ます』と云つた遊子夫人の

信念が實現 されるか、何れにしても博士の袂へ子供が歸ると聞つて阿佐緒女史の手から博士が放たれる日も近づいたらしい

小兒の五官に就ての注意

小兒はやゝもすれば聽覺ばかり偏重して視覺や觸覺の發達が劣つてゐるものであります、又味感は殊に鈍いが嗅覺の鋭る鈍いといふやうなものがあるものでありますがこれらはいづれも發育の

健全 なものとはいはれませぬそれでありますから母たるものは常にその小兒の耳、目、口、鼻及び皮膚等に注意してその神經作用を保護しこれを平等に發育させるやうに注意しなければなりませぬ。小兒の發育最も困難なものはその幼兒が病氣に罹つた時であります、大人ならば大概の場合自らその容體を話し又その病氣に

抵抗 する力が強いのでありますが小兒は容體をいふことが出來ず又抵抗力も弱く隨つて病狀の變化も急激なものでありますから些細な病氣と思つて居るうちに病勢は危篤に迫つてしまふやうなことも少くはありませぬから母親たるものは常に細心な

注意 を拂うて居らなければなりませぬ。病狀をいふことの出來ぬ幼兒の病氣を知りまするにはその兒の機嫌に注意することが肝要であります、それにはその兒の平常の機嫌をよく知つて居りますればその變つた場合にも直ぐ判りますから直ぐに手當をしなければなりませぬその變り方には

癇が 起るとか元氣がなくなるとか最も著しいものであります、癇が起るのは多くは腸が刺戟されて居るとか又は胃腸が悪いとかいふ徴候で元氣がなくなるのは多くは身體の變調とか又は發熱等に原因するものであります。其の他顏色や眼色の變化、睡眠の遲鈍食慾の

減退 などから平常好んで居る玩弄品を遊ばないとか何となしに母親ばかりを慕うて他の人の顏を見るのを嫌ふとか泣き聲にも勢ひがないといふ時は注意を要します

春先の美顏法

今が一番肌が荒れて見にくゝなり易い時季先に婦人が顏を洗ふ際、糠袋や、石鹸をつけた手拭などでゴシ〳〵擦つては堪るものでない、只今の肌の荒れ易い時期を無理に綺麗にして置くのには、粉石鹸を手の平で溶いて能く泡立たせ、それを指頭で先づ顏の兩側へ擦り込むやうに滑り、順次全顏に及ぼして、手拭なぞを用ゐずに手の平と指頭とだけで叮嚀に洗ふのに限る。これが春先の美顏法です。

家庭覺帳

◇燃料に就て　七輪でも火鉢でも、火がよく熾りましたとき、その上に煉炭を入れておきますと、煉炭が燒けて赤くなり、火氣を一層強くいたしますから、藥罐なども早くでき炭が少量ですみ誠に經濟でございます。煉炭さへあれば火鉢が少しでも火力が衰へません、使用後は炭だけ消しておけば煉炭は自然に冷却します、一つ石で何回でも使へますからこれほど經濟なものはありません。あまり大きいのは割つて使へばよろしいのでございます、火鉢の中などでも適宜に木炭の間へまぜて使ひますと木炭が半分ですみます

走馬燈

◇先日こゝで紹介した珍名奇姓は、諸處で話題に上つて居るが、『平平平』は『ひらだいら』、『へいべい』『谷谷谷』は『たにがややつや』と讀む。それから東京市街の電車の車掌に『日日日』阪神電車の運轉手に『るるる』といふ人がゐる。

◇北海道釧路幌町の一流料理屋が、所得税を九百圓も滯納したので、徵税吏員は、藝妓千五百圓の抱藝妓を差押へた。それで、藝者は官有妓となつた譯だが、期限が過ぐれば、競賣するそうだ。

◇大連水上署で高女、女子師範卒業生數名を女巡査に採用した。給料は七十五圓、仕事は婦人保護掛に婦人事故であるが、之が日本最初の女巡査である。

痔疾專門　京城久枝肛門病院　入院隨意
京城明治町二ノ三二　電話本局二〇〇二番（夜間）三七二番宅自用

本店　平壤　株式會社　大同銀行　頭取　横山直稠
電話三七四・七三二・七三八番　振替京城七九七三番
鎭南浦支店　鎭南浦三和町　電話三六〇番
鶴里出張所　平壤府鶴里　電話八六二番
載寧支店　黃海道載寧

高級防水コスモス靴クリーム
クリームハコスモス底革は青象皮
製造元　東京　新藤商店
朝鮮代理店　株式會社大田皮革　大田連孝里
同京城出張所　京城武橋町

内科小兒科　今村醫院　若草町大通り　院長　今村豊八　入院隨意　電話本局一八三一番

酒井婦人病院　京城永樂町三丁目　入院隨意　酒井一郎　電話一三〇三番

資本金　千五百萬圓　積立金　五百五萬圓
株式會社　十八銀行　京城支店　京城府黄金町一丁目
同　新龍山支店
同　龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

入院隨意　片山内科醫院　片山信夫　京城南山町二丁目六番地　電話一九五一番

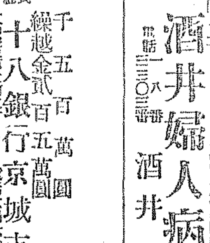
（内科）（外科）岩田病院（入院隨意）
附属　沃度注射院　東京牧野沃度研究所顧問
正五位勳三等功四級　岩田末彥　京城長谷川町　電話一六一二〇

（元李王職美術品製作所）製品陳列場ニ於テ御觀覽ニ供ス
官公職異動、新營、開業其他記念品官公私各賞品、贈答品
目錄價格表進呈仕候
京城大平通一丁目　朝鮮美術品製作所　電話本局三一九一・二六八〇番　振替口座京城六四七番

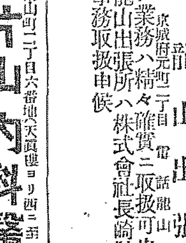
内科　婦人科　小兒科　花柳病　好生堂醫院　平壤竹園町　電話二四六番

時　時ヲ愛セラレヨ　凡テハ時間ノ正確ニ依テ支配セラル
本町二　村木時計店　電本四七二番

産科婦人科　外科花柳病　鶴田醫院　仁川濱町角（電話七三四番）



櫻正宗



櫻魂
醸造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣御影
發賣元　山邑酒造株式會社京城支店　京城明治町一丁目

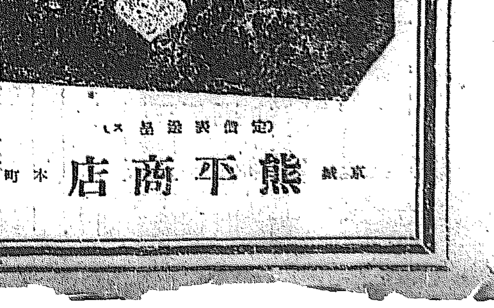
▲徳用經濟なる燃料としては能率高き本溪湖、中、小塊炭を御試用願上候
●本溪湖中、小塊炭分析成績發表!!
揮發分一七、三三　固定炭素七一、五八　灰分一一、二〇　硫黄一、〇八　發熱量七一五二カロリー
（特にペーチカ、ストーブ用としては本品に限る）
販賣店　大連大宮組、奉天大昌煤局、福記煤局、長春大昌煤局
其他滿鐵各地特約販賣店にて取扱申候
ギルド型ラヂエターは價格の低廉、品質の優秀已に定評あり續々御用命を乞ふ
營業品目　煤鐵—石炭、銑鐵、コークス、暖房材料　暖房釜並に鐵作品、耐火煉瓦等
商辦本溪湖煤鐵有限公司

最上醬油　龍　味もにほひも　徳用も　日本一
製造元仁川港　日本醬油株式會社

經濟燃料　よくてやすくて衛生的の　玉子型　三菱煉炭
京城黄金町一丁目　近藤謙助商店　電話本局八三五番

胃腸病　健胃　強肺　ヤマタセイロガン　山田正露丸　大連東昌洋行
山田資誠堂謹製

竹内製　手提金匣
理想品として賣行き益々旺盛



（定價表送呈ス）
京城本町　熊平商店

京城日報

夕刊

本紙定價　廣告料金
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 長番一、長二〇五番 振替京城三〇〇番

調停は眞平御免 と佛の對獨決意固し

【巴里二十六日發電】某官邊に關與せるゝ所に依れば佛國はルール地方に於ける形勢に關し何れの國民が調停を試みんとするも之にも反對であると云ふ、尚佛國はルールの領土を引續き保有しライン川の東部に進出して之を占領するであらうと

佛白の對獨條件

【倫敦二十五日發電】ブラッセル方面の情報に曰く佛白兩國の對獨條件は賠償委員會保證委員會若くは之と類似の聯合國機關の下に獨逸の財政監督をすること佛白兩國に於ける如くこの監督の下に支拂を許し現金の支拂を中止すること物資に依る支拂が滿足に進行するに從ひ占領軍の撤退を爲し第三國の調停が全干渉を拒絶すること等である

守勢的反抗の効果

【伯林二十六日發電】ルール地方に於ける獨逸の守勢的反抗政策は漸次成功を收めつゝあるので政府は飽く迄之を維持しようと努力中であると

佛軍ライン右岸占領

【デュッセルドルフ二十五日發電】佛國官邊の聲明に依れば佛國軍はケルン及びライン州の鐵道占領の目的あるためライン河右岸ヱニッヒ及びミンニル地方並にライン河上の高地を占領した

波り休戰布告

【ワルソー二十六日發電】リスアニアとポーランドとは休戰を布告し國際委員は國際聯盟の爭議に關し交渉を開始した

英艦ス港退去命令

【倫敦二十六日發電】スミルナ港碇泊中の英國軍艦は同港を退去すべく命令に接したから形勢は之に依つて幾分緩和されるだらうと觀測されゐる

米の傳統政策に反す と世界裁判所加入に上院反對

【華盛頓二十六日發電】米國元老院が大統領ハーデイング氏の要求に係る米國が國際聯盟に附屬する世界裁判所に加入するの件を是任する機會はあるまいと信ぜられて居るが民主黨員は本件に關し國際聯盟に加入するか又は全然其の埒外にあるべきことを主張し共和黨は大統領の要求は歐洲の時局の紛糾より超然たらんとする米國從來の政策を棄つるに等しきものであることを怖れてゐる

條約廢棄根據 外交部で日本に送る公文起草中

【北京二十六日發電】二十一箇條廢棄問題に關し日本に送るべき公文は目下外交部で起草中だが其根據は同協定が日支兩國民親善の障害となり國府會議の精神にも背き且支那の生存發展を阻害するとの理由で支那全國民が反對し議會も承認しない決議をしたから廢棄を要求する所旅順大連の租借地は三月で滿期となるが同協定の存在は此條約に抵觸する所あるとの意味を含んだもので二十六日中に起草を終れば二十七日の閣議に上せる筈であると

段、張、孫の三角同盟

【北京二十六日發電】段祺瑞、張作霖、孫文の三氏の三角同盟は孫文氏の廣東入りと共に活動を始め段祺瑞氏は時節到來の意を漏らし段派の活躍は注目されてゐる

十一年度追加豫算 退職手當が主―總額一千六百萬圓

【東京電報】大正十一年度追加豫算要求額等である軍備縮小及び行政整理に依る總額は約一千六百萬圓であるが其大なる退職手當は現金二千萬圓公債四千萬圓分は軍縮及び行政整理に依る退職萬圓では大體十一年度中に實行する部分に關する手當其他各省に於ける退職手當なるものであるが公債は決算を以て公債し追加豫算として計上するは現今の分である然るに二千萬圓中陸軍に三百六十八萬圓は陸海軍の職工の退職手當とし既に豫備金中より支出せられたものなれば追加豫算となるべきものは一千六百三十二萬圓であるが尚其内より退職者の俸給殘額を控除し更に各省の追加豫算を合算すれば十一年度追加豫算總額は約一千六百萬圓となるのである右は三月五、六日頃議會へ提出されるだらう

在支會社法 議會に提出決定

【東京電報】在支日本會社法の制定に就いては從來上海日本商業會議所始め各地邦人より屢々政府に請願して來たが外務省は其の必要を認めて來たが恰も昨年來米國は對支通商法案を設定して在支米商を保護する政策を採り始めたるより之に對抗すべく愈々今議會に該法案を提出と決定し目下其準備中であるが原案の內容は支那に本店を置く我商事會社に對し銀資本に依る設立を許し其稅を免除することを主眼とするもので右の案は對支發展上重要のものである

革新の報復策 無意義な政友の普選案の延會に

【東京電報】革新俱樂部では政友會が意義なくして普選案を延會せしむるに對して何等かの對應策を講ずべく二十七日全院內に派議會を開いて協議する筈であるが俱樂部としては普選案を委員會に附すべしとの斷言を確保してあるから討論終結となつた上改めて該動議が附議された場合之に對する討論通告者を出して政友會の無意義なる延會に報復しようといふのであるが政友會は頗る殘念の機會を覗つてゐるのだから二十七日の普選案は一瀉千里は免れまいと

政友の應戰準備

【東京電報】普選案の討議は二十六日の本會議でも打切りとならず散會となつたが二十七日は定刻から開會し先づ陪審法案、恩給法改正案を附議した後普選案の討論に入る筈であるが政友會からは山口義一、武田德三郎兩氏、鈴木兩氏登壇し尚不足の場合には順次討論の通告をする筈であると

吉松府尹告別

廿七日午前十一時半から京城府廳の大廣間に全員集會、前府尹吉松氏より告別挨拶があつた、之に對し澤村理事官挨拶を述べ「邦家の爲め益々御自愛を祈る」と結んだ、別れとなれば何れも去別離情に咽ばれて場内一瞬として聲もなかつた

六百有餘の退官者 內名譽昇進者約二割 總督府の異動內容

今回の行政整理に因る總督府高官退職者の發表を見たが右に關し二十七日當局の發表した所に依れば大體に於いて之が爲め退職を餘儀なくせしめらるゝ者の員數は

官等別

勅任官總督府三名地方廳七名計十名、奏任官總督府二十名專賣局四名遞信局四名鐵道局三名地方廳四十四名中央試驗所一名醫院一名營林廠一名計七十七名、判任官總督府百三十七名專賣局三十三名遞信局四十一名鐵道局二十二名地方廳二百三十一名中央試驗所三名醫院四名營林廠四名高等土地調査委員會一名計四百八十二名等にして

官廳別

更に之を各官廳別に整理人員數を見るに總督府百六十名專賣局三十七名遞信局四十四名地方廳二百四十一名鐵道局三十名中央試驗所四名醫院五名營林廠五名高等土地調査委員會一名合計五百三十一名である此の

名譽昇進

整理人員中奏任より勅任に判任より奏任に陞等又は昇格する資格を有して在官中特に勤務成績良好なる者に對しては其筋の內規及び定員の許す範圍內に於いて出來得る限り陞等昇格せしめたる上退官せしむることに取扱つて居ると整理の如く整理奏任判任中より二割の名譽昇進者を爲すことになつて居れるに依り奏任四十名の二割即ち八名の勅任昇進者と判任四百八十二名の二割即ち九十六名の奏任昇進者を見るのであるから事實に於いては六百二十六名の退官者を出す譯である

納稅良好 第一期にも優る 井上稅務課長談

總督府の租稅中で最も大宗と云はれて居る土地稅は今月が第二期納稅期であるが十五日までに於ける其の收納成績に付井上總督府稅務課長は左の如く語る。

地稅納期は第一期が十二月で第二期が二月になつて居るが元來昔日は朝鮮人の納稅觀念が薄いと云ふ傾向があつたので非常に心配して居た所近では地方廳の努力と一般朝鮮人の納稅觀念の向上とで第一期の如きも實に立派な成績であつた。然し第二期は御正月前後の事でもあるし第一期の成績に鑑みて十中の八、九は大丈夫と思ひ乍らも尚多少の心配は免れなかつたのであるがイザ其納期となつて見ると寧ろ第一期にも優る好成績で此の調子なれば何等心配する餘地はないと思つて居る。假りに今二月十五日までの成績を見るに第二期稅總額は六百六十二萬九千三百六十八圓であるが其內十五日までに收納したものは既に四百六十一萬四千二百三十二圓に達し約六割九分六厘の收納濟となつて居るのである。これを昨年の三割六分の收納に比較する時は實に三割三分六厘の收納增加を示して居るのである。更に之を各道別により其の步合を昨年と對照すれば左の如くである。

道別	本年收納步合	昨年收納步合
京畿道	七二四	四四一
忠淸北道	七五五	四九五
忠淸南道	三二六	三一八
全羅北道	七四二	一〇九
全羅南道	五二二	六五二
慶尙北道	八四八	一四二
慶尙南道	七一〇	六六八
黃海道	九二九	二八八
平安南道	六三三	三四四
平安北道	完納	三四四
江原道	九三四	七〇三
咸鏡南道	六四一	一四五
咸鏡北道	一九八	一三一

斯くの如き狀態で平安北道の如き既に完納した所さへあるのであるが更に大正十一年度分より好成績であるから若し此の步合で進む時は何等憂ふる所はないと思つて居る。之れは一つに鮮人一般の納稅觀念の向上によるものに過ぎないのであるが斯く一方之れまでに向上せしめた地方官廳の努力は決して閑却する事は出來ないのである。

定例局部長會議

總督府では二十七日午後零時半より第二會議室で局部長會議を開催し政務總監以下在任局部長列席庶務の事務に付打合をした

朝鮮海陸運輸統一 內鮮需給關係の調節

朝鮮に於ける海運界は我朝鮮郵船を主として漸次發展しつゝあるが荷物の增加少く海運界の發展に伴はず我社所有船にても一年を通じて船腹は約半を滿たすに足らざる狀態であるから當局が海運の振興に努められたことは多くは片荷となるので不便限りない、長崎釜山間には一萬五千圓の年額補助をなさんとし鹿兒島にても數千圓の補助を與へ朝鮮よりは米豆を移出し得るも歸り荷を缺き長崎のセメント鹿兒島の硫黃砂糖、陶材等を積載して一艘に過ぎぬ、其中に就き米豆は內地各方面に需要ありて年一年に內地各方面に輸移入し殊に西岸諸航路を開くや名古屋、清水、靜岡等にも輸移入せし結果初めて

朝鮮米豆の價值を知られ日旅行の際名古屋に於ては朝鮮米の紹介を揭げて歡迎せる狀態を見受けた、斯く鮮支航路を開くや年一年貨物を增し北支那航路の如きも最初は云ふに足らぬ狀態なりしが逐次汽船の航路を增して來た、北鮮沿岸內地の航路、日本海航路の如きも然りである、而も定期船が先んずれば臨時船も亦後驅を排し定期船よりも低廉の運賃を以て運搬する爲商人は寧ろ臨時船に荷物を委託し茲に相俟つて寄港地の貨物は漸增し來るものであ

朝鮮の寄港によりて貿易區域を擴大せしことも決して鮮少で

期とすることが出來ぬ。之れは內鮮兩地の需給關係が頗る疎隔せると海上運輸の統一を缺ける結果で今日朝鮮に於ける私設鐵道に就て見るも多くは鐵道幹線に接續せんとし今の處港に出口を見出せるものは少くして中央鐵道の浦項に延長せしもののみで斯かる狀態なるを以て船舶は積荷少く、海岸線は發達せず滯貨は一地に遲滯し難く鐵道運輸の統一と共に產業の開發と共に最も必要であると朝鮮當局者は語つた

大阪に航行

して茲に始めて朝鮮商の荷物を得る譯にて到底定す（二十四日）

財政問題の質問戰 第四十六次帝國議會 貴族院豫算總會（二十七日）

【東京電報】二十七日の貴族院豫算總會は午前十時三十五分開會財政問題の質問に入り

矢吹省三男 現在三十七億の公債中鐵道公債の總額は十一億萬圓の多きに上つてゐる故に鐵道公債に就ては充分注意すべきであるに大正十二年度に於て公債の減額せらるゝもの五千萬圓の內に鐵道公債は僅に一千萬圓である、此の理由を承はりたい

市來藏相 鐵道の建設は各地方の熱心なる希望に因るものなれば從來の計畫を中止したり延期したりすることも出來ず勢ひ公債減額が尠い、と云ふ樣な結果となるのである

矢吹氏 如何に地方の熱望なればとて之れに依つて大臣の意志を枉げることは尊ばしいことではない、今回計上された四千二百萬圓の減債基金は鐵道公債をも償却せんとするものであるか

藏相 まだ確定しては居らぬが鐵道公債を償却する場合のあるであらうと思ふと答へ更に矢吹氏この點に就き減債基金と鐵道公債につき應答する所あり

目賀田種太郎男 減稅の希望に先ちまづ地方費の整理を圖るべきではないか

藏相 此問題は經濟調査會に於て研究したものである主義には贊成して居るが實行は將來研究の上に俟つと云ふことになつてゐる

目賀田男 非議には贊成し研究の後に非ざれば判明せぬとは如何なる理由に依るやと其矛盾を責むる所あり次いで

上山滿之進氏 調査研究には何年を要する見込なりや

藏相 そんなことは判らぬと答へて兩者の間に押問答あり

藤田四郎氏 調査の結果面白くなければ委託は中止する考へか

藏相 假定の事項に就いて想像する答辯は出來ぬ

藤田氏 政府監督の下にある各種銀行會社の總裁理事の任命は政府でやるが之は適務者に不安を與へて居ぬか如何

藏相 運營の人物を採用することに留意してゐると答へ藤田氏更に行政整理につき質問を爲し財政部門の質問を終了して午前十一時五十分休憩す

中央金庫委員會

【東京電報】衆議院に於ける產業組合中央金庫委員會は二十七日午前十時四十五分開會星島二郎、下岡忠治の兩氏より農業の範圍、預金と金庫との營業關係につき質す所あり質問未了のまゝ午後零時十分散會した

上院豫算審査期限

【東京電報】貴族院豫算總會の質問は別段に故障の發生を見ぬ限りは二十八日を以て終了したいと粟野委員長から豫告したが尚田昆平氏より二十八日を以て打切りとせぬことにした總會は既に二十七日を以て七回を重ねたが尚財政、行政、陸海軍、鐵道、遞信、各派領土等各部の質疑が殘つて居るので少くとも三月四、五日頃ならでは各分科會に移すことは不可能となつたから三月一日迄の審査期限も四、五日の延長を見るに至るであらうと云はれてゐる

廿七日の下院 引續き普選上程

【東京電報】廿七日の衆議院本會議は午後一時開議の豫定日程左の如し

一、陪審法案（政府提出第一讀會續き、委員長報告）
一、衆議院議員選擧法中改正法律案（安達謙藏君外十一名提出、第一讀會續き）

沿海州漁業問題 交渉が纏らねば自由出漁をする

【東京電報】露領沿海州漁業問題につき日本政府は既に任意漁區代理人を選擇し漁業組合長と交渉せしめてあるが二十三日露國側の公布した漁區入札規則は全然露漁業協約を無視したものであるから政府は直に重ねて抗議の交渉を重ねしめてゐる目下の情報に依れば露國側は我要求に應ずる模樣なく我政府は二十八日迄に交渉纏せざれば斷然自由出漁をすると

京畿警察部の異動 龍山鍾路兩署長は兼務

京畿道警察部に於ては今回左の如く異動を發表した

依願免本官 警務課長道警視 大森三郎
命龍山署長 保安課長同 藤本源市
命鍾路署長 同 國宗應太郎
命群山府尹 龍山署長同 桐山信之
依願免本官 開城署長同 佐土原親則
依願免本官 江華署長道警部 富滿澤觀朗
命江原道出向 龍山署勤務同 吉田太吉
命任道警部江華署長 江原道より出向同 酒井忠啓
命楊州署長 同 佐藤兵二郎
命龍山署勤務 仁川署勤務道警部 同 片岡吉郎
免本官專任道警部命警務課勤務 西大門署勤務道警部 大和田臨之助
任道警部命金浦署長 高等課勤務同 中村照臣
命開城署勤務署長事務取扱 開城署勤務同 安藤淑郎
命廣州署長 安城署勤務道警部補 本庄谷龜之助
命楊平署勤務 金浦署勤務同 紀喜漢安
命利川署勤務 長湍署勤務同 甲斐又七
命加平署勤務 楊州署長道警部 山田重夫
依願免本官 金浦署長同 勝田三四作
依願免本官 漣川署勤務同 洪明熙
依願免本官 廣州署長同 藤原長五郎
依願免本官 西大門署勤務同 金龜培
任道警部依願免本官 永登浦署勤務警部補 氏家源之助
鍾路署勤務同 木內龜造
楊平署勤務同 豐原辰吉
警務課勤務同 廣田愛治
楊州署勤務同 田島定次郎
利川署勤務同 佐藤孝七（以上各通）

清酒麥酒研究 三月中旬開會

京城府內に於ける酒造業者等は斷然製品の發展を計り、品質の優劣比較研究をなし內地よりの移入酒を防遏し且鮮內への輸出販路の擴張を圖る爲め京城酒造組合樓上に於いて清酒麥酒研究會を開く豫定であるが期日は三月十二日頃で出品點數は淸酒四十點の見込みであると

經理學校試驗

陸軍經理學校高等科生徒候補者初審試驗を三月一日より三日間第二十師團司令部に於て施行する受驗生左の如し

▲步兵七十四聯隊二等主計川島一三郎▲步七十七聯隊同石井恒吉▲步八十聯隊同原田彥之助▲第二十師團經理部同田村幸雄の四名である

辭令

總督府事務官 大西一郎
總督官房庶務部印刷所長兼務を命す（二十四日）

檜木輸移出取締令發布

ヲノヲレカンバ（檜木）輸移出取締に關する件左の通り定められ二十七日附府令を以て發布された

第一條 ヲノヲレカンバ（檜木）の原木若は製材又はヲノヲレカンバを以て製造せる車輛若くは其の部分品を輸移出せむとする者は其の種類（丸材、角材、車輛部分品等の別）數量、產地及所在地、輸移出地名並輸移出の豫定期日並輸移出の目的を具し朝鮮總督の許可を受くべし

第二條 ヲノヲレカンバを伐採し又は其の原木を以て製材、車輛若は其の部分品を製造したる者は伐木現場又は集材土場より搬出前原木、製材又は其の製品に付政府の檢印を受くべし
前項の檢印を受けむとするときは國有林に在りては拂下許可書寺刹林又は私有林に在りては伐採許可書を添へ拂下又は伐採に付許可を爲したる官廳に申請すべし

第三條 前條の檢印は桝形省略に依り原木、製材又は製品の切斷面又は見易き箇所に之を行ふ

第四條 第一條の許可申請書は第二條の檢印を行ひたる官廳を經由すべし

第五條 第一條に依り輸移出を許可するときは許可書を交付す
前項の許可書は輸移出申告の際稅關に提出すべし

第六條 第一條に揭ぐる原木、製材又は製品にして第二條の檢印なきものは輸移出を許可することを得ず

第七條 第一條の許可を受けずして第一條に揭ぐる原木、製材又は製品の輸移出を爲し又は輸移出を圖りたる者は三月以下の懲役又は二百圓以下の罰金に處す

第八條 第二條第一項の規定に違反したる者は五十圓以下の罰金又は科料に處す

鮮內銀行合同 機運促進か

鮮內に於ける地方銀行合同問題は其後漸次進捗しつゝあるも未だ實現に到達して居らぬ滿洲方面に於ける地方銀行の合同は焦眉の急に迫られ居るが彼此事情は大に其根本事情を異にするものがある即ち滿洲に於ける地方銀行中には如何にしても此際合同を斷行せざれば立ち行かぬから已むを得ず其實現を急ぐと云ふが如く朝鮮內の地方銀行中にも資金に困つて居るものもあるけれども而も合同するに非ずんば破綻を釀すると云ふ樣な窮狀に瀕して居るものは無い、即ち合同必要の機運には向つて居るが急遽合同の實現せざる所以である而して資金の融通を訴へて居るものと雖も要するに貸出額が預金額に超過し一朝事あらば銀行より相當の救濟を受けなければならぬ狀態にあるものが多少あると云ふ丈けの事で別段其貸出に不良性を帶びたものがあると云ふに非ず之れを要する方から見ても此は別に危險なる事がないと云ふものである今日の如き不況の時代にある以上は各種企業の合同は勿論必要な事で殊に朝鮮に於いては銀行が多過ぎるの觀あり爲に銀行業者間に無用の競爭を起す事も少くないと云ふ弊害も伴ふものであるから一度機會に適せば當然合同を斷行すべきである云々（某當局談）

人事消息

▲米田甚太郎氏（平安南道知事）南北滿洲視察の歸途總督府を訪問
▲岡崎哲郎氏（總督府山林課長）所長會議臨席の爲二十六日夕新義州營林廠へ出張二十八日歸任の筈
▲賀田直治（西鮮殖鐵常務）二十八日歸城の筈

茶話

滿洲方面出張中に平南知事を命ぜられた米田甚太郎氏は歸任の途次廿七日入城して總督府を訪問した▲平南へ轉勤で平たい面いか御むとある▲と敬意を表すると平南は未經の地だと恰で學級の排斥みたやうなご挨拶▲中村祕書官が時實京畿に今日の局部長會議へ御出席はときくとで變な知事を出すと新着して北部▲更に米田平南に迫つてオイ知事室へ左の歌を寄せた▲守屋祕書官へ議を行らうかはよかつた▲かもめとりいつち行けむしらなみの上とふ魚そ高くなりぬと月の夜のたか手すさひそふなへりの波もたゆたえ樂の聲そする。

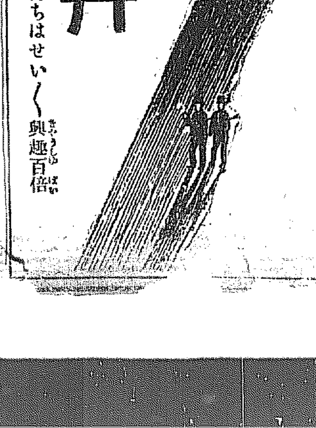
三月一日 二日 三日
春向新柄 冬物見切品
廉賣會
本年式 本セール モスリン友仙 特賣
京城本町 まる三呉服店 電話一五七番

青光線印
カーバイト
並ニ三菱アセチリン燈各種
京城府太平通二丁目 藤野商會 電話本局二〇一九番

親切 藥 勉強
釜山辨天町 藤田藥鋪 電話長一八一番

住宅地賣却
近き將來に於て電車開通其他種々大發展すべき運命を有する東部に於て安價大地所買收致候に付き住宅地として特價賣却致度候
一、位置 並木町百五十及百五十一
一、坪數 四千〇二十三坪
內大小道路縱橫に開通致候に付何個所にても任意分割可仕候
詳細は電話にて御照會被下度候
黃金町三丁目淸華亭隣 秋葉 電話一八四五番

防水防寒 水中長靴
ヅボン靴 深單靴 編上深靴
金拾八圓 二尺八寸
金十圓 二尺六寸 海苔採 漁業 魚市場 狩獵 布晒業 除雪作業 船舶乘組員
金九圓 二尺
總ゴム製縫目無し裏面布張り
總て送料實費可申受候
發賣元 大阪市北區上福島北三丁目一九〇 港益次商店 電話長土佐堀一六三二 振替大阪六五一四六番
（特約店募集）



消化と毒けし
散步に 仁丹
氣持ちはせいせい 興趣百倍

資本金 貳千萬圓
本店 大阪高麗橋
頭取 安田善五郎
副頭取 小川爲次郎
株式會社百三十銀行京城支店
支店長 影山省二
電話 長本局五八番・一九四番 振替貯金 京城一一三一番
爲替取引先內地各方面並に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候
銀行一般の業務御便利に取扱申候

安全地帶に逃れたい―と 元山滯留の露人が宣言書を發表
元山滯留露國難民最高委員會幹部イワノフ、フリーノフは滯露の現狀と……

坊さんの喧合ひ 意趣晴しに看板を割る

賭博に負けた

三人殺しの鮮人死刑 被告は平氣な顔

避難露人の雇入れに就て 警察官に不正行爲はない

申込書は凡て救護事務所が取纏めて本府に送る

『元山署員の醜行』の眞相

▲二十五日附本紙（二十四日夕刊）所載避難露民元山收容所に於ける人夫雇入れ其他に關し不正行爲發覺したる旨の當地特電と共に一部右避難民係警察官に於ても避難民を食物として瀆職的行爲ある旨報道されて居る。果して眞實とせば實に由々しき大事件であつて民土地に特設警察の意圖として之を知らなかつたとしたら一大失態であるのみならず、元山の彼等避難露民に對しては官民上下を通じ人類的同情を超越した純眞な人道的同情が注ぎ保護救恤して居るので直接之れが保護と取締とに從事しつゝある警察官にして此の不都合ありとせば夫れこそ倶に神へ共に許さゞるの大罪惡であつて更に〳〵嚴罰を加ふべき必要がある

記者は廿五日朝該夕刊を手にして直ちに活動を開始し二十六日迄で不眠不休を徹して各方面に亙り精査探究の結果、該警察官に關する記事は全く事實無根であつて係官は勿論一般警務員中に在つても決して斯かる不心得の行爲を敢へて爲したる者は一人も無く却つて露國人傭入れに關する警察としての取扱方法を知らず（因に當報に所謂人夫雇入れ云々は收容所々用人夫であつて露國人雇入れとは全然別問題であるから之に關しては警察官は何等の關係なし）何事か誤解せる何者かゞ自ら含む所ありて特に変局の手を藉り元山警察の眞狀に通ぜぬ本社に通じ此の報を致して我社を誤らしめたのではないかと思はるゝが、之が爲め眞相を明かにするに付いては先づ第一に露國人の雇入れに關する警察の取扱ひ方を知らなければならぬ、即ち露人避難以來彼等の悲慘な狀態が新聞に依つて廣く世間に傳はるや社會の同情は翕然として之に集り、救濟の意味に於ける雇ひ入れの申込みをなす者少からず、警察は之に對する政府の方針が確定せざる爲め此の奇特な申込みをも一應受付けて居なかつたが、一月二十二日に至り總督府の方針から出づる使用目的の正しい者に對しては雇ひ受け共に差支へない旨許可になつたので茲に初めて正式に此種申込みを受付くることゝなつたのである、然し右申込み受付所たる府廳、警察署、事務所、警察共に直に受付くるのみで實際の許否は總督本府に於て決定せらるゝので現に數多い申込みも凡て救護事務所が取纏めて本府に送付するものであつて警察は其の他は之に附隨するものであつて假に子弟女一人の雇入に付いてさへ警察署長も之を獨斷で許否を決する譯には行かぬ。況や一巡査部長に於てをやである、部長や通譯の手で御馳走の多寡やその他の感情問題で雇傭の許否を決定することは絶對にないのである、此の一事を以てしても該報道が誤つて居ると云ふことが證據立てられる

尙ほ進んで該記事に表れた處と記者が精探して得たる事實とを比較して考ふる時は其誤りの一層大なる事を知ることが出來る、露人傭入れに付ては前記の通り警察として直接係官に對し申込む者があつても右の旨を說明して申込書を預るのみで之に對して許否を決定する權能は無いのである從つて其許可を盡力すべき條件で申込者と飲食を共にする事等は絕對に無い

俳優の雇入れに レペデフ將軍は反對

京城での失態を慮つて

現に京城驛頭に出迎への領事館員入に付いても中溝敎師が諸所往復し且つ散々骨を折らせしめられたと云ふのも全く事實無根である、同件に付いては始めヘレンが來元し『露國避難民中の俳優團の爲め露國俳優十名計り雇入れ度き』旨申込んだので係警官の方では『露人の雇入の許否は本府で決定されるので京城に於ては取計らひ兼ねる、一應歸城し本府の諒解と許可とを得て來れば實際の手續きたる旅行證明書は何時でも下附する』旨を答へた斯くてヘレンは一度歸城の上本府の諒解と許可とを得て今度は桐山、江口等を伴ひ再び來元したそしてヘレンは俳優と直接交渉し八名だけの承諾を得て右八名の俳優から旅行證明書の下附を願出でたのである然るに避難民の總指揮者たるレペデフ將軍は同事件に關し警察官出張所（收容所構內に在り）に對し『俳優中には性質の良好なもの計りでは無い、若し彼等を京城に遣つて萬一失態のあつた場合には、京城には各國の領事館員教師等あり避難民の品位は常に各方面に注視して居るから直に世界中に宣傳されて避難民一般の面汚しであるから彼等の出京を承認する事は出來ない、但し警察に於て之に關する全責任を負ふたらば承認しても差支へ無い』と抗議的態度を持出して來た

料亭の散財は事實無根 巡査部長は無關係

然るに警察としてはソコ迄の責任を負ふべき性質のもので無いので同問題は自然一時行惱みの狀態となつた

ソコで此の旨をヘレンに傳へ『是非共出演したいならば今一應本府へ行き協議相談し警務局か社會課かの保證を得て來るならば問題は解決すべく所としても直に旅行免狀下附の手續を採るべし』と注意して返した。勿論警察では此の際ヘレンが再度歸城したものと信じて居たのであるが事實は然らず彼女は依然として江口、桐山等と共に宿（元町一丁目花屋旅館）に滯在し何時とは無しに江口、桐山はヘレンを殘して歸城して仕舞つた。從つて右交渉の爲めに江口、桐山を旅館に殘し置きヘレン、巡査部長、通譯の三人だけが某料亭で散財したなどゝは僞に根も葉も無い事である。」

武徳館の中村敎士が 全責任を負うて

漸く將軍の快諾を得た

俳優を集めて將軍から訓示

越えて數日同問題に付き中村敎士が突然來元し警察署長に面會の上避難民の諒解を得る爲め本府の諒解ある旨官出張所に來訪したのと同時に警察署長から出張所長に對し中村出頭の上は然るべく手續して遣れとの電話があつた、然るに其時恰も部長及び通譯は其用件を帶びマンチュリヤ號に行つて居て不在であつた

而して用件を濟して部長等が歸つて來た時ヘレンは車頭に待ち受けて中村の來て居る旨を告げたので初めて中村と面會し用件を聽き且つ留守居警官より署長から電話のあつた旨も聞き、ヘレンは元來レ將軍に好感を持たれて居らぬので寧ろ交渉の妨になると思ひヘレン丈けを殘し其の足で部長、通譯、中村の三人でレ將軍に面會交渉し全責任を中村が負ふ事にして將軍の快諾を得初めて同交渉の解決を見將軍は特に俳優等を集めて行動を愼む樣種々と訓諭する處があつた

斯くて旅行免狀は翌日下付する事となり午後二時頃出頭すべき旨中村に傳へて別れた、然るに翌日に至り如何なる譯か中村は約束の時間に出頭せず午後八時頃部長の自宅を訪ひ『今夜（午後十一時發列車）出發したいから』とて免狀の下付方を申込んだが時間外の特別取扱ひは部長の職權を許さないので中村は直に署長を訪ひ其諒解を得て再び下付方を申出たので證明書を與へた、斯くて一切の手續が終つたので中村等は俳優を伴ひ出發しようとした時、前記花屋旅館ではヘレンを初め桐山、江口等の一月八日から二月十七日迄の間に於ける延宿泊數三十七日分及び立替金等二百十五圓の內譯殘り百五十五圓の支拂方を請求した處ヘレン中村等が現金を持ち合せて居なかつたので困つた揚句中村は責任を負うて居殘る事となりヘレンのみ俳優を連れて歸城した。

巡査部長の行爲は 毫も非難すべき點がない

ヘレン等は宿料二百餘圓も滯つて旅館に迷惑をかけた

中村は一兩日の後に京城からの送金を受取つて宿料を濟まし歸城したのである、此の間彼等の俳優中同志に於て旅館の宿料飲食證明書等の關係上旅館が強硬な請求を試みた事もあり、旅館の方でも決して無理では無い、寧ろ非は彼等の方にあるのである、要するに事實は斯くの通りであつてヘレンが交渉しに時は俳優と直接に行つたもので江口、桐山等を殘して三人で料亭で散財した事も無く、部長が中村に會ふたのはレ將軍に交渉した時と翌夜旅行免狀の下付を受けた時との只二回きりで部長の自宅を訪問した時も食を共にしたりした事實も無く部長等は規律に從ひ如法の處置をしたので一點非難すべき行爲も無いのである。

元來警察等は避難露民の避難以來彼等の保護救恤に或は安治の維持に其他錯綜する大小種々の事件の處理に殆ど席溫まるの暇も無く不眠不休の活動を續け其の勞の大なるとは一般から深く感謝されて居る處である然るに今度の如き根も葉も無き虛構の報を傳へられ非常な迷惑を蒙つて居るのは功勞に酬ゆるに侮辱を以てするやうな觀だし、甚だ遺憾な處で以て同情に堪へない所である（元山）

猛火に包まれた安東居留民團役所

梅幸が巴里で 日本劇を上演

佛國大使や平岡畵伯の斡旋で

洋畫家平岡權八郎氏が渡佛しとなり夫れに近頃日本劇通として滅切り有名となつた佛國大使も斡旋して今度帝劇の尾上梅幸一派が巴里に乘込み有名なシャンゼリゼー劇場で純日本式演劇を上場するさうであるが出發の日取り等は尙ほ未定である（東京電報）

熱ある幹部の 不言實行に

發展した光州支部 〔三〕

南鮮修養團巡り（8）（櫻洲生）

光州の修養團が淸麗風の街路を通つから襯衣一枚で朝早くからヨイサヨイサ掛聲を發ねて見ると又面白いものがある、最初に波及したのは小供等であつた、彼等は其何と云ふ意味かも知らずして『ヨイサなんて』と笑はれたり彌次られたりするので若い團員達は之を痛に聞えて說明を試みた、說明すればする程一方では擲捨半分になつて來た、修養團の意味もなしに修養團のヨイサくに釣り込まれて自分達もヨイサをやるやうになつたのである、そして誘はるゝのでもなく進んで來るやうになつた、所が一方に於いて大人達は笑つて居た『何だら、滑稽な眞面をしてみな』

◇

熱烈な團員の態度を見て終には狂氣扱ひにするやうになつた、『まア可哀相に道廳の原さんも、近頃氣がふれて來た』などと云つた頭である、宴會などの席上でも『原さん、修養團は如何ですか、もう大抵にしておいたら如何もんですか』などと冷やかける所が云ふ有樣で後には修養團に對して堂々と反對論を唱へ出したものともあつたが團員の熱烈さに遂に沈默するやうになり近來に至つては全く理解を持つやうになつて賛成の意を表するといふ有樣になつた。

◇

こゝまで漕ぎ付ける間の苦心と奮鬪とは一通りでなかつた、其の間中心になつて苦闘した人は道廳の原秘書課長や吉野庶務課長小浦書記等であるが此の外に取り逃して居らぬ功勞者は湍營小學校長及び島村醫院長等である、土井氏や淺間氏等は地方に出張した場合にも大に團員の宣傳に努め悉く種子を播いて步いて居る、更に角是等の人達は皆熱烈で傍から見て狂氣と言はれたのも無理からぬ程の熱烈さを持つて居る、此の熾烈な熱が遂に冷やかな周圍の人々を溫めてやつたのである。

◇

漸く修養團が外部に擴がつて行つて其反響が色々た方面に現れて來た、先づ手近い所から云へば團の勵行が廣くなつた、團員の閒の和合の親密も非常に早くなつた、家人に對しても非常に優しくなり家庭が圓滿と比べてガラリ變つて來た、團の閒の家庭が餘計出來るやうになつた、役所に於ける仕事に緊張味が加はつて來た、其外身體的效果としては神經質やカタル性胃腸病やリューマチス、腸及肺の弱い人で恢復した者が十餘名もあると云ふ事である、最も甚しかつた人が六日間も安眠の出來なかつた人が今は安眠するやうになつたなど一例であるが一擧に偉くされて居る人が大分熟しては居ると云ふ事である、斯うした經路を辿つて今日の發展を來たした光州支部が今後益々健實な發達を遂げむことを祈つて止まぬ

紛失した手提鞄

高工校長室前で發見

二十一日京城高工校內工業傳習所のある何某の某所が紛失しの時に府內官長に關係が深かつた書類は直接に府內に中して申込まれたしとの事件の手提鞄の中四圓は盜まれたのであつたが同校の校舍營繕係の手持品の鞄は前校長室前の廊下に手提鞄が落ちて居るので通り掛つた講師が之を發見し保管して居た處右紙の申出に依り市村教師が盜難に罹つたものと判明し二十六日同教師の手許へ無事に戻つたので大喜びであつたと

安東居留民團役所 屋根裏から出火

原因はストーブ煙突の不完全か

廿五日午後三時半頃安東縣地六番通居留民團役所二階屋根裏より發火したが火は折柄の烈風に煽られ見る見る內に屋根全部に燃え擴がり猛威を逞しふせる紅蓮の焔はアワヤ同館の全部を舐めつくさんとしたが、恰も消防の活動宜しきを得て漸く同館二階の一部及屋根裏を半焼して同四時半頃鎭火したが同役所は效頭に有數の建築物にて公會堂とも爲し居りたる爲め一時は非常の混雜を極めたが原因は不明なるも多分ストーブの煙突の不完全よりならむと損害約二、三千圓の見込（安東）

鹿島縣下の 大火

七十五戶全燒

十一、廿六日午後十時鹿島縣阪尾郡加世田村字方面本町部落方より出火し火は折柄の強風に煽られ四方に燃え擴がり七十五戶百六十五棟を全燒し二十分鎭火し午後四時三十分鎭火した損害は十萬圓、原因は小兒の弄火から

京城を去る十六氏の爲に 大々的の送別會

來月三日に開催する

今回の行政整理の大整理淘汰に依り勇退又は官として京城を去る人だけでも十六名の多數である、即ち工藤、長尾、加藤、藤、生田、岸田、畠山、岩佐、兒島、吉松、千葉、村田、鈴木、東條、中村の諸官であるが、一時別會は來月二日午後四時から朝鮮ホテルに於いて送別會を開くの筈である、尙ほ出席を希望する人は府內務課に一日午後四時迄に申込まれたしと幹事の府內務課は官民有志の發起で府協議會員、京城學校組合會員、町洞總代及び京城商業會議所等の各有志の三團體合同で送別の大宴會を催す筈である

控訴院檢事長 銘刀で割腹自殺

死因は絕對秘密に附せらる

札幌控訴院檢事長中川一介氏は二十五日夜十時半頃銘刀を以て割腹一文字に搔切り自殺を遂げたが當局は腦溢血なりと稱し絕對に死因を秘密にしてゐる（札幌電報）

高利貸訴へらる

詐欺未遂罪として

府內永樂町二ノ七八鷹井鎭彌（三一）は京城で相當に名を知られた高利貸であるが詐欺未遂として京城地方法院の公判に附せらるゝに至つた事の發端は南大門通五ノ二六吳基顏は大正十年十月初旬其知人なる仁川府の朱明瑞なる者に自分の所有である忠北忠州の土地を抵當として貸すことを契約した朱は之の承諾を得て前記の土地で鷹井鎭彌より金一萬圓の內を借る事となつたが鷹井は一萬圓に對する利だと云つて參千圓の借用の公證證書を作成せしめた處が朱と鷹井と談合の上吳基顏には無斷で同人の住所なる南大門通りの土地家屋を手に假登記をなしそして朱は一萬圓の小切手を受取つた之を知つた吳は吃驚して朱に其不都合を詰ると同時に手數料として二百圓を添付させ翌日其小切手を鷹井に返さしめたそれで事は無事解決した譯であるのに鷹井は不都合にも前に公證したる三千圓の借用證を以て突然此度吳に強制執行をなし右土地を差押へたのである

第一回公判が二十六日第二號法廷で赤尾、松本、高橋の三陪席と小立會の上に開廷されたが裁判長白井判事及山中檢事成田辯護士は午後三時半より鷹井の宅に至り家宅捜索をなし金庫中にある小切手を證據品として押收し引揚げた、因に第二回公判は來月二日である

後藤市長の母堂

九十九歲で逝去

東京市長後藤新平氏の母堂利惠子刀自（九十九）は去る二十日頃より流行性感冒に罹り療養中の處二十六日午後三時半眠るが如く逝去した（東京電報）

玩具の紙幣

で金時計詐取

二十六日午後九時半頃本町三の一〇二番地石川時計商へ年齡三十四歲位の一紳士が這入り十八金側懷中時計價格百圓位を買ひ求め代金は自宅で拂ふからとて雇人趙信鎬（二七）が附添ひ同行すると件の紳士は本町旅よりも櫻井町二丁目杉本質屋の小暗い所に信鎬を待たせて居いて小路を這入り暫らくして同人に十圓札十枚入の狀袋を渡し其儘姿を晦まし信鎬も後生大事に歸宅して主人に手渡して開披して見るとこれはしたり玩具の十圓紙幣が現れたので吃驚仰天し所轄本町署へ屆出た

國立劇場

三百萬圓で設立

小村欣一侯を初め兩院の議員が發起人となり今期議會に國立劇場設立の建議を提案すると云ふが建設費は三百萬圓の豫定で大體の形式は帝國劇場の夫れに據るべき筈である（東京電報）

四人組泥棒

一網打盡に檢擧

府內體府町不定無職金相振（二七）洪奉雲（二七）金龍煥（三一）宋致永（三〇）の四名は孰れも窃盜前科數犯を有する常習者の仲間であるが彼等は昨夏來より府の上下府内數ヶ所で竊盜を働き贓品を賣拂ふて酒食に耽つて居たが二十六日午後三時頃鐘路四丁目某家に侵入せんとする所を一網打盡的に東大門署巡查に挑ることなく逮捕された彼等の犯行額は五六百圓に達して居る

八年前の 强盜犯人

縛に就く

京畿道安城郡陽城面道巖里金某（四〇）は去る大正四年三月二十三日夜半同郡陽城面某所に侵入し金品を強奪し逃走した者であるが爾來各所を轉々として居たが犯跡を晦まして居たが本月二十七日安城署の探知する處となり遂に逮捕さるゝに至つた

訓導の妻が

京城府外阿峴里一〇番地京城西大門公立普通學校訓導林某の妻金氏は去る一月十四日と二月十四日とに二度に渉り米一斗、豆一斗、小豆五合、鷄卵十個その價格合計金七圓四十錢のものを竊取したこと發覺し二十四日水原署に引致さる（水原）

かるた會開催

京城倶樂部で

京城倶樂部では此の程から村田、白石等の主催者が斯道の發展に努めて居るが妙齡女性會員も相當にあり三十名に達したが來る三月四日（日曜日）午後一時から同倶樂部に歡迎多大會を開催する由

若草町の小火

二十六日午後五時三十分若草町二九一番地中山松平方の竈焚より發火し布團並に家根を少く燒いたばかりで即時鎭火

桃河縣に 戒嚴令を布く

去る十七日吉林桃河縣木敦方面（直隸界以て）警公署にては去る十九日より隣接全部に亘り戒嚴令を布くに至れるが桃河縣地化縣境より北方二里の地點に約六百名より成る馬賊の集團現れ强奪方に出動中なりし馬賊討伐團長部隊は二十三日馬賊討伐隊兵の二連を率…

私印盜用の 面書記

…全部依頼したと（安東）

申告の依頼を受け印鑑を預かつたのを奇貨となしこれを以て借用證を偽造し金氏門契の代表者たる金宗鉉より百五十圓を詐取した事が發覺された…

息子の樣な男と 私通した寡婦

…姦通し裏山の小松のかげに埋沒し…所不定無職…暫くして平壤に移り住み…江西郡の…店に食客をして居たのを奇貨に…

怨みの 放火

家を燒いた新妻

…に逮捕され取調べを受けて居る…んだのも束の間、人柄には變りなく夫婦仲の睦ましいのを嫉妬が箸の上げおろしにも口喧しく罵るので居るに居られず、實家に歸つた…に遂に逮捕…

禮服

新製品多數出來仕候

目下の閑散期を利用して入念裁縫せるもの別誂と同樣御體に密着する事御誂合申候

▲モーニング
上衣チヨキ上等黑メルトン 金六十五圓內外
ズボン上等縞コール 金二十五圓內外

▲フロック
上衣チヨキ上等黑メルトン 金八十圓內外
ズボン上等縞コール 金二十五圓內外

京城南大門通

丁子屋 高級既成品部

電話本局 六二二 九二 〇〇三番

りん病

自宅で人知れず秘密になき妙藥あり切手三錢送れば之にて教ゆ

備前國赤磐郡潟瀬村 近重八郎

仁川 上城酒造場

家庭副業

三圓迄 說明書進呈

大阪九條中通四 友榮商會

內科、小兒科

仁川仲町 高木醫院

電話七一九番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商

京城 角野商店

◎金より大事な ひみつ

美人密書

東京淺草田町一ノ四 東山堂

今朝歐米へ出張ノ節ハ御繁忙中特ニ御見送リ辱ウシ難有奉感佩候早略儀以紙上御禮申上候尙ホ出立前ニ御趣御暇乞可申陳處公務多忙ノ爲缺禮仕候段御海容奉願上候 敬具

二月二十七日 吾孫子 勝

辱知各位

謹告

私儀今般聊か感ずる所あり東亞出版株式會社専務取締役の任を辭して自由の身と成り年來專攻の植民史及び植民政策を研究するの傍ら我國の現狀に於て最も緊要なる文化的事業に微力を盡す事と相成り候に付ては何とぞ將來共に宜しく願上候（板橋菊松）

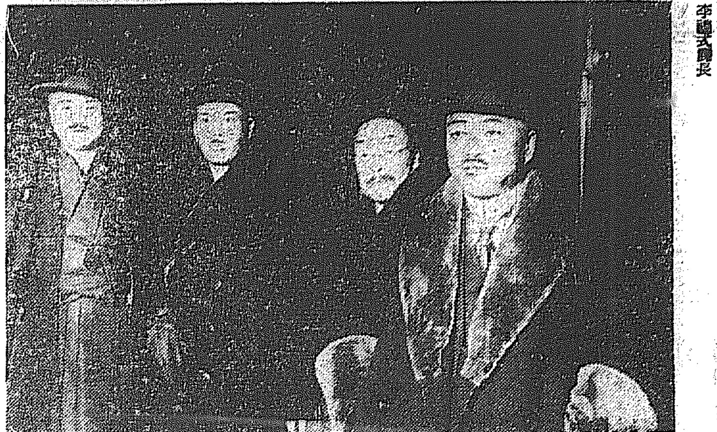
大阪人形娘淨瑠璃

二日目藝題

梅由兵衛 樂町 竹本伊達蝶 桐竹門造
玉藻前 三段目 竹本竹昇 吉田扇太郎
加賀見山 又助內 竹本久淸 吉田榮太郎
（是より人形入り）
御所櫻 三段目 豐竹仙四七 糸 鶴澤綱淸 吉田玉市
阿波鳴戶 八ツ目 豐竹數千賀 糸 豐澤東重 吉田光之助
安達 三段目 竹本文昇 糸 鶴澤綱香 桐竹三根吉
千本櫻 すしや 竹本久國 糸 豐澤長久 西川三郎
三勝半七 酒屋 竹本伊達若 糸 豐澤竹子 吉田兵三
千本櫻 道行 總掛合 吉田兵十郎
人形德丸、門造の出遣早替り 吉田徳市 吉田市松 吉田利男 吉田小松 吉田助太郎 吉田德丸

廿七日より四日間 正五時開演 京城劇場

著任した篠田次官



（右端）と出迎への人々……右から韓事侍司長、今村庶務課長、李職式課長

昨夜單身着任した篠田新次官 愛想よく語る
『李王職の事は何んにも知らぬ』 けふは事務の引繼

新任李王職次官篠田治策氏は二十七日午後六時五十分京城驛着列車で赴任、驛頭には李王職及び總督府その他の出迎へ者多數あつたが、同氏は單身赴任、李次官と同道、やがて官舍に落着いた、次官は出迎へ記者團のやうに聯繫した次官は出迎へ記者團に對し非常に砕けた平民的な態度で語る

『自分は明治四十年間島事件のとき朝鮮し間島事件終了後農商工部に約一年間農林課長として在職しそれから平安南道に赴任し二代の知事の下に内務部長で居り前の工藤知事の京畿道赴任後知事になり前後實に十有二年殆ど丸四年間平壤で暮した、今度赴任に就いても土地の人々が留任運動を起したりしてゐるが官命なれば何うすることも出來ぬ、李王職に就いては前任地平壤とは餘り深い縁故はなし全く何にも知らぬが、ずつと以前龍川郡君（法學博士）が李王職に在任して居た當時君を通じ入澁十の話を聞いたことがあるが今日あることを豫期してゐもしなかつたしするから純粹の白紙の態度

である李王職の職制も何も知らぬ、た〻職に就いても何も知らぬ、たゞ一意專心努めたいと思ふ、却つて諸君から教はつて行かなければならぬ事と思ふ朝鮮貴族の中にも三面識の方があるのみで深くを知らぬ』云々

因に次官は夫人との間に六人の子女あり令嬢菊子さん（二七）は與人吉井勇氏に嫁す、其の他の御婆子である、今二十八日前任上林次官と事務の引繼ぎを了り、一應御殿の後家族同伴正式に來任する筈である。

宴會攻めの吉松さん
上旬中には東上

職に變來したストームに別段の驚きもしなかつた吉松前府尹も昨今非常に忙しくなつて來た、尤も奥さんや家財道具の大部分はチヤンと以前から東京に送り屆けてあるから此の方面には手もかゝらぬが流石に臨々（？）引き上げとなれば各方面への告別や何かで日も夜も足らぬ大繁忙、二十七日は朝鮮ホテルに府内有志者を招待して告別の宴を張り、二十八日は府職員全體の送別會に臨み、一日は個人關係の送別會、二日は夕刊所の送別會、三日も京城を去る十數名の人達と共に送別會、斯う云ふ調子で矢繼ぎ早の宴會攻めに逢はされる次第、而して吉松氏は上旬中には當地を出發して東京に居を構へる筈であると尚新任府尹は來月六日頃着任の豫定であると

又も廢兵の御苑拜觀
宮内省で許可

宮内省では過般全國廢兵大會に出席した廢兵に宮城を拜觀させた好結果に鑑み二十七日東京集合の廢兵約七百名に新宿御苑の拜觀を許し一同に菊花御紋章入りの菓子を配はると（東京電報）

二戸全燒 一戸半燒
芳山町の火事

府内芳山町三七番地金武鶴方から二十七日午後四時五十六分出火した、火焰は瞬く間に四方に燃え移り臨時消防手派遣所の望樓で發見した時消防隊の活動に依り鎮火したが二戸全燒一戸半燒の後同五時二十分鎮火した、原因は煙突の焚き口より附近に積み重ねてあつた松葉に燃移つたものと判明した、

勤續店員 表彰式擧行

京城商業會議所聯合會では例年に依り三月一日午前十時から商業會議所に於て勤續店員表彰式を擧行する筈だが今回表彰される店員は左記の三十名である

中筋伸之助▲前野光彦▲淺井勘次郎▲松本政雄▲非捨吉▲津田幸司▲金成福▲徳山代三郎▲山ノ内清二▲橋本虎雄▲土橋照男▲源實憤太郎▲城崎山▲山田仁八▲井上龍之助▲堤英司▲丹羽恒三郎▲石橋毅悅▲山田隆次▲小泉松之丞▲廣瀬成▲池崎茂▲李相春▲李容學▲山田四一▲張[illegible]鉉▲山本十郎▲曹種均▲權達洙

新府尹 出世物語（２）
お座敷も浮かぬ顏 一晩ちう考へ拔いた藝者
賴母しい倖屋に力添えを…… 彼の女は終に或る決心をした

身の上話を聞き取つたお客は最うつて居た、車の影が人ごみの中へ消えて上體に乘つて居場もなくなつへて仕舞つた時始めて我に歸つたやうに小刻みに歩きました。

それから上體に乘つて居場もなくなつて來た、そこ迄で俥を降り、下宿のうに小刻みに歩きました。

その晩のお座敷は或る實業家連の寂地なぞ悉しく賑し、お燗も普通より陰くして聽れた、聽れしなにお客は言つた。

その晩のお座敷は或る實業家連の宴會で實に盛榮なものであつた。時が經つに從つて座席のさゞめきは益々賑やかに賑はしくなつて行つた斯うした席を盛した騷はしい座敷に出て居ながら彼女は一向浮かぬ顏をして居た、商業家のお客は稍不興氣に、熟練呪い息を吐きかけながら

『大事なお身體を除り無理なすつちやいけませんよ』

雌々しい倖屋は顔際をあげながら『いや、有難う』と言ひ捨てた儘明るい町の方へ行つた。

彼女は暫らく佇んで車の後を見送つた◇

『どうしたんだ、〇〇〇計今夜とうかしてゐるね』と浴びせかける、

『いえ何に……』と輕く受け流して愛想笑に紛らしては居るもの心の中では先あの倖屋のことが氣になつて仕様がなかつた、斯麼な浮薄な諍ひをする人もあれば、又あの倖屋さんのやうに苦學してまでも成功しようと心懸けて居る人もある、世の中つて云ふものは種々なものだ、果して何方が賢いのか知ら……と彼女は考へて見た。◇

其夜彼女はお座敷を下つてから一晩中種々な事を考へさせられた、大正の今日から思へばあの懷しい侍の時代に、あゝした激動の時代に一人で居る事を考へ、ある決心をした

て夜晩くまで俥を挽いて苦學しようとは、まア何と云ふ賴母しい方だらう、世間の學生さん達はそれこそ贅澤な質倹ばつかりして遊んで居るのに……あゝした方こそ眞實に貴のある方だ、そしてあの物言ひや態度など、何となく男らしい賴母しい所のある方である女だてらにおこがましいか知らないけれど、あんな苦しい勉強をなさる方にお力添へがして見たいものだ……と思ひ込んだ

頃は丁度日露戰爭の濟んだ後、戰爭中に甘い商賈をした成金連や、戰後の論功行賞で軍人達の懷も膨らんで來た、之れと同時に世間の風潮は只管華美に流れて上下を通して仕舞つた、從つて花柳界も非常な賑を極めた、當時藝妓連にはボロイ收入があつたのである、彼の女は一人で密々ある決心をした

勞農政府に五萬圓
赤化宣傳費を無心 大阪在住の主義者の陰謀

日本社會主義者の一團は目下浦鹽にある片山潜を通じて勞農政府に五萬圓の無心を申込んでゐる、此金は三月に饋商される東京、大阪、神戸工場の職工に對して赤化宣傳費とする筈で勞農政府は之れに應ずる模樣があるので大阪警察部は活動を開始してゐる（大阪電報）

馬賊大敗
頭目五龍以下四百名戰死す

支那官憲に達したる情報に依れば奉天省側河縣に於て二月二十一日奉天軍と馬賊交戰の結果、馬賊側は頭目五龍、健頭、健二の三名戰死し其他死者四百名負傷者百六十名餘に達し官

平南の事情さへ辨へぬ 今の所白紙だよ
何日頃赴任するかも分らぬ 米田新平南知事語る

今回忠北知事から平北知事に榮轉した米田甚太郎氏は南北滿洲視察の歸途總督府を訪問したが氏は秘書室で記者に語る『今回の轉任の事は實は自分は南北滿洲の視察中で何も知らなかつたが歸途安東縣で始めて知つたくらゐである、從つて抱負どころか平安南道の事情さへ辨へぬと云ふ狀態で全く白紙である、平安南道は一般に鮮人の思想が面白くないとか内地人も群雄割據の有樣で行政上中々困難な地だと良く人は云ふが何れ赴任して見なければ果してそれが事實かどうかも解らぬ、從つて赴任の上方針を決定したいと思つて居るので今何もお話する材料はない唯ひ今夕前任者篠田治策氏が入京すると云ふので氏に面會して總ての事情を聽いた上何れ本府で事務の引繼きでも受けようかと思つて居るさすれば多少の見當は着くであらう前任者の方針は出來得るだけ之を踏襲する考へである、斯んな譯で果して何時頃赴任する樣になるかまだ何も決定して居らない』

化物屋敷探險記（１）
怖ろしい噂の家は 南大門通の靴屋
主人が妙な夢を見た翌晩から 慳しい物音がし始めた

數日前から府内南大門通りに化物屋敷があつて草木も眠る丑滿頃怪した物音がして誰か佇かれないと云ふ噂がある、マサカ其んな馬鹿げたことがあるものかと最初の程は氣にもかけず聞き流して居た處噂は丁度波紋のやうに次第に末廣がりに擴がる許りである事實とすれば世の中に是程不可思議なことはない、膝下の地なら兎も角處もあらうに京城でも目貫の南大門通りに每晩のやうに妖怪變化が出現して家人を騷がせると云ふ、記者は噂の眞偽を突き止めるべく××日の午後十一時頃二三の同僚と共に所謂其化物屋敷だと云ふ南大門通り一の二三番地高麗洋靴店を訪れた、

眞青になつた若い主人公

店主の話を聞く今年二十七になる血氣盛りの佳丈夫さんも一時は顏色が蒼白になつたが今晩夜明かして正體を見屆けて遣ると云ふ言葉を聞き甦へつたやうに俄に元氣づき勞々と次のやうなことを語つた

私が此店を讓り受けたのは今から約半箇月程前ですが最初は化物屋敷とは知らず獨りで二階に寢て居りました、處が十日程經つた或る晩私はフト妙な夢を見て吃驚仰天しそれからと云ふものは夜々々魘されることが出來ませんでした、夫れは私の友人が手錠をかけられて枕元に現れ怨めしさうに何か云ふと思ふと瞬く間にスーと姿を掻き消したのです其時の私の驚き……それは宜しくお察しを願ひます

此夢が正夢か、翌日の午前二時頃になると裏戸の錠を外して室内へ這入り喚刻機を開ける者がガチヤン〳〵とする、泥棒が這入つたものではないかと思つて階下へ行つて見たが何の異狀もない、すると今度は階上で絶えずコツ〳〵と靴の修繕をするやうな音が始まつた此奴怪しいと早速二階へ駈上ると音はピタリと止み又しても階下で始まつたので思はず悸乎として蒲團の中にモグリ込んだなり『早く夜が明けるやうに』と祈つて居ました、翌の窓がホノ〳〵と明ける頃私は再生の思ひで直に友人の東觀鍋方へ一散に驅付け『今日は急用が出來たから誠に濟まないが一晩留守番を賴む』と依賴すると早速快諾して與れたのでヤレ〳〵と肩の重荷を卸したやうな嬉しい氣持で其儘同家を立去つたのでした

人形淨瑠璃の初日
絶えず滿場を唸らす

大阪人形淨瑠璃は二十七日午後五時から京劇で開演、舞臺前は右手に床を備へた本格的な構へ竹本竹昇の柳の三番叟が始まつた頃場内は殆ど滿員の盛況を呈した興竹仙四七の『見やる宮城野』から語つた、語り口は少し乏しいが圓熟した語り口し、宮城野と信夫の語は今一と工夫と思つたが宮城野の風情が現れてゐた、人形は鐵丸の宮城野、流石に老熟した所がある、殊にサワリになつてから鮮い妙所を見せた、團太郎の信夫、手に入つた若々しい鮮しみを見せたのは感服した繪の綱渡な藝▲興竹數千賀の

白石噺 揚屋、

三番叟が語り口は益々老巧の域に入つた、前段は少しく物足らなかつたが山になつてから獨特の聲調が出て淨瑠の自殺を知つての不覺を知り『聞へませぬ〳〵』以下の嘆きは團太郎の人形と息がぴつたり合つてすんの分の隙を見せず觀衆の手に汗を握らせた『貞女の鑑』で打ち切つたが數千賀の實力伸長から擽され語り進むに從つて人物の語り分けたのは老練の功、人形では丑太郎の澤市も、聊か斷れたもののだが團太郎のお里は中々細かい手を見せた、殊に前途ちに後姿の振りを見せたのは名人文五郎を偲ばせた、

壺坂 京城には數年振りの出

竹本文昇の絲の綱香、未だ前途のある筋だが掛聲に備がある、擬搦き綺麗な方▲

太功記 十段目、

實際だけに少々振迴し過ぎる所もあるが立派なもの、『討死とは曲ない』のあたり師匠叶太夫を彷彿させる、光秀が出てから人形の現權が目立つたのは稽古の好い證據か、膝笹もあるし修業を怠らずば將來は一頑地を拔くであらう燦の苦言は餘り語り過ぎ、達者なもの、無駄揚の働いのは惜しい、人形は今が彈き盛りだけに綺も謹さも女と思はれる一層好き者の耳を欹てしめた、人形は、扇太郎の操、榮太郎の初菊は好く太夫の感を容れで好い眼を見せたが門造の光秀は諸名人の型を學んでゐるだけに餘裕綽々たるもの、老母の最後を知つて我知らず嘆涙を注へるあたり流石に腓寒を哂めた、徳丸の操々永らく文樂にあつて鍛錬の苦を嘗めた人だけに人形全身に血が通つてゐるやうに見える、光秀に對する動作なども文五郎の藝と少し變らぬ同人の特徴は此の人形に活躍する餘地を與へ自分の持場に新生面を拓く所で是れが故数十郎の門下を教ふる興遂と睨いたが流石に徳丸は偉い所がある、久國と伊達若の評は時間の都合で明日に讓る

京劇の人形芝居（白石噺揚屋の場面）

進境を見せた長唄演奏會
好人氣のうちに目出たく幕

杵屋佐多枝主催の長唄演奏會は二十七日午後六時から公會堂で催された、寒さにもめげず會堂は七分の入り、盲將の奇麗な人も多數見えた贈たな贈繪の前に赤白のだんだら幕張く人唄ふ人々が座すの赤の氣と云ふ紅の艶やかな雰圍氣の中にプログラムは進んだ『五郎』『鶴龜』『賤機帶』『鴫龍』『鵜』と濟み、佐多枝の『船辨慶』では人が感心させ桃太郎の部屋はその巧さと美しさに聽衆を酔はしめた。又みの字の好評も一層の進境を見せて好評あり三味線は新進として一若も好評であつた、次の『瀬惜聲』で一節は桃太郎と梅香の聲が掛け合つて居たが梅香は宿便桃太郎に今一息の源味が望まれる樣に少しく物足りないとの評あり、當夜の聞き物の一つである『大薩摩多摩川』は老猾揃ひの三味と唄、殊にみのの唄は當夜の呼び物とされ『高く御嶽の麓より和泉川島流れて末は……』の處と『六所祭りは樣々あれど……』と低い調子に歸る邊り老練で美聲で全く聽衆を陶醉させて仕舞た、又そのの三味も共に特記すべきもので あらう、その字撰吟の『浪枕月淺妻』は佐多枝とそのの三絃で美しく絡り『蜘蛛拍子舞』で好人氣のうちに目出たく演奏の幕を閉ぢた（寫眞は『宿月の場面』）

豫算そつち除けで
大騷ぎの京城府廳

京城府では目下豫算會議を目前に控へて居るので各係共徹夜續行血眼になつて下調べを續行して來つゝあつたのだが今回俄に府尹更迭といふことになつたので引繼事項や何かで大多忙を極め豫算案の如きも其方除けの大騷ぎを演じ殆ど常務中止の姿になつて居る

三月一日を警戒する
府内の各警察

三月一日は騷擾事件の五週年目に相當するので府内に潛伏する不良分子等は相互に氣脈を通じ當日宣傳ビラの撒布を計畫して居ると噂があるので府内各署では嚴重に警戒して居る

砲兵工廠 職工不穩
突然の減給に憤慨して

東京小石川の砲兵工廠では廿六日の給料日に際し何等の通告もなく突然一號乃至三號の給與を減額して給與

海洋横斷の大飛行
門司釜山間を往復する

帝國飛行協會では去る二十六日理事會を開き此の秋大規模の海洋横斷飛行として門司釜山間往復飛行を施行することに決した（東京電報）

菰包みの胎兒
鮮人が棄てたか

二十七日午後一時過ぎ府内林町一九七番地鮮の流川支流に四個月位を經過した胎兒が菰の中に包み遺棄してあるのを通行人が發見し最寄警察の町四丁目交番へ屆出た該屍體は多分鮮人が流産したのを遺棄したものらしく他殺の疑ひはないと

したので職工は極度に憤慨し全部が作業を始め紛糾を重ねてゐる（東京電報）

京劇の二日目

梅田築藥町	竹本伊達昇
玉藻前三段目	竹本竹昇
加賀見山又助	竹本久國
（是より人形入り）	
御所櫻三段目	興竹仙四七　糸鶴澤綱清
阿波鳴戸八つ目	興竹數千賀　糸鶴澤重
安達三段目	竹本文昇　糸鶴澤綱香
千本櫻すしや	竹本久國　糸鶴澤長久
二勝半七酒屋	竹本伊達若　糸興澤竹子
本櫻道行	掛合
人形徳丸、門造の川造草枡り	

小火二件

二十七日午後五時二十分府内錦町一八三番地金致啓方より出火し大事に到らんとしたが現場に駈付けた消防隊の活動で温突草葺屋根若干を燒失して鎮火原因は煙突の漏火より發▲同五時五十八分府内漢洞一二七番地鄭仁男方温突焚口より出火したが即時消止めた

一生徒募集

京城自動車學校

通學手收入多入時ノ技手養成期間一月十六日開始何人も直に資格を得せしめ實習指導は懇切丁寧手當も高額なり
姉妹校　東京市京橋區 東京自動車學校　福岡市中島町 福岡自動車學校　大阪西區市岡町 大阪自動車學校
京城府黄金町三丁目

花柳病物語

世に花柳病程恐る可きものはない。可惜有爲の才を抱きながら、本病の爲めに顏色は蒼白に變り、頭腦又明晰を欠き、輕症は神經衰弱に、重症は不具の身となりて再び活動し能はざるに至る。

一、淋病や梅毒に苦む方は、一刻も早く信用ある販藥會社の藥を選んで、速に此恐るべき病を癒し、其苦痛から逃れる事が急務である

二、東洋第一の我が星製藥株式會社は、國家的衞生の見地より、下記の如き權威ある理想的治療藥の研究を完成して、之れを發賣す。

梅毒 内服藥 ホシサヨリン 五拾錢 一圓 二圓

淋病 内服藥 ホシゴノール 五拾錢 一圓 二圓

淋病 注入藥 シズルフアミン 五拾錢 一圓

花柳病 消毒藥 ホシサンテ 廿錢 五拾錢

東京 京城 星製藥株式會社 各地特約店にあり

京城名物 料亭 もとは の浴場開き

兼而新築中の理想的浴場今般愈々落成致候につき來る三月一日より開場致すべく猶此の期を卜して料理萬端お客樣本位に層一層の勉強致すべく候間何卒倍舊の御愛顧御引立の程偏に御願申上候匆々

京城本町一丁目 割烹 もとは 電話（長）本局一七六番

特許インキ 水源粉末

萬年筆用 記帳筆用

時代ノ要求

△特許ヲ得タル國名 日本、英國、米國、佛國、墺太利國、英領加奈陀、英領濠洲、英領印度ノ八ヶ國

物價ノ調節ハ品質ノ撰擇ニアリ

合資會社 仁川龍里 川崎商店 電話長六六二番 振替京城八九四八

無理勉強は身心を損ふ この際父兄の注意すべき事

……入學試驗期に迫る問題であるが……の差迫つて居る今日何うすることも……學校側でも躍氣になつて他……を施してゐる、試驗課……に多くの小さい人々……
…………出來ない、矢張り何とかしてパスさ……する所學校を增設するより他に……せたい、パスしたいと親子が競ふ……ない、志望者の總てを收容する……

……のもの……の刺戟となつて相當……自發的に勉強します、それに周圍……の父兄が默つてゐませんからつい……無理に勉強する樣になり勝ちです

……てさうした時の勉強は決して……に這入るものではありません、斯……うした時は父兄が餘程注意をして……無理をさせない事にしないと健康……

……るが之は些事ながら考慮すべき……間だと思ひます、それは知らず識……らずの裡に兒童の射倖心を唆るや……うな結果を來し易いからである

水先人處分さる

（成北電報）……一月二十七日……に關して二十一日……沖に頭目高……四五十名……延の一行……赤派らしい……十一月六日午前十時三十分……

懸賞當選小說 半島の自然と人間 (41)

富士澤けい子作 鶴田吾郎畫

此の陰鬱の中を隣の方から一人の浪花節語りがさすらつてやつて來た。もう患枝が分隊から歸つてからであつた。班長がいきせきやつて來て、

「浪花節語りがやつてまゐりましたが、一つやらせましちやあいかがでございませうか。誰れもたいくつで閉口してゐるやうでありますが」

と賤しい顔の色を見せていつた。

「よからう、やらせたまへ。今晩宅でやらせたらいいだらう。久方振りで浪花節がきかれるわけだねえ」

と患枝はオンドルの戸を開けながら戸外に立つてゐる班長と應對した。

「おやあさう云ふことにおねがひ致しませう」

と班長が歸つて行つた後、患枝は

「浪花節でもありがたいねえとにかく何んでもいいからきかれたら有難い――」

と獨言を云ひながら戸をしめて了つた。

食事のしたくが出來て居たのでそれになかつた。

「それにしてもこの寒の中をよく來たものですねえ」

と妻子が云ふと全くだねえ、とにかく我々にとつちやあ助けの神だねえ

何をやるのかしら……」

「うまいのかしら……」

さう云ふうちにも二人は一種の興奮を感ぜずにはゐられなかつた。それほど二人は變化にうゑて居たのであつた。食事もいつもよりは早めにすませて座敷の準備にかかつた。押入から火鉢や座布團をとりだしたりして浪花節語りのやつてくるのを待つてゐた。

しばらく待つと班長と一緒に浪花節語りがやつて來た。

「ええ、これは初めて御目にかかります……」

と浪花節語りは切り口上で、ひどくくたびて居る扇子を前の方において頭をオンドルの床にすりつけながら云つた。長くのびた頭髪の底に瀬くすけて見ゆる頭の地にもよごれた襟首のいづこにも旅の疲ひは物語られてあつた。

分隊の人やその細君たちや、分隊の近くの郵便所長夫婦や公醫や、學校の先生がまねきに應じてやつて來た。かれこれ二十五六人も集まつてゐたらう。

「ではもうそろそろ初めることにいたしませう」

とやがて浪花節語りは立上がつて患枝の机を卓子がわりにして、それにさすがに商賣道具だけあつて、麗々しく金絲で繍のしてあるていぶる掛をかけて前にたつた。

「ええ、ところで何を語りましたがよろしうございませうか」

とまづ水を一口飲みながらきいた。

「さあ俠客物が面白いかなあ――」

「艶物がいいねえ」

さう云ふ注文がそこここできこえた。

「ではかう云ふことにいたしませう大石良雄の閑居と云ふのを一寸やりまして後は、仇討總の仇討といふごくごく色つぽいものをやることにいたしませう。」

さう云つてやがて彼は、鼻のはしを片手でぐつと擦つて

「エ……エヘンエ」

と目をつぶり、扇をふつてさびた、にぶい聲で語り初めた。

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 題〔萌物の牀〕 尾上柴舟選
俳句 題〔春 寒〕 細[illegible]選
川柳 題〔空〕 剣花坊選
締切 二月廿五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙半紙、雅號住所氏名明記
京城日報社「京日文苑」宛のこと
其他 各地會報歡迎。

川柳 井上剣花坊選

題『結婚』 (一四一)

○綿帽子持つ盃の手がふるえ 笹二浦 海坊主
○婚禮の座 股膝子へ穴があき 苑南洞 鷗樓
○人形の盃するを見て戻り 楊州 大眼
◎よそ行の顔で高砂きいてゐる 鐘邊 無庵
○高砂のかりに鴨緑江などうたひ 清州 ひかる
○烏滸の鶴はづかしい目のやり場 龍山 十の字
○貰かれた學資の義理で貰ふ妻 笹二浦 木魚

人

綿帽子果千疋の中に入る 馬山 仙風

人 地 天

花嫁の支度てんでにとりつける 人 島牧院 吹竹
申込み無くいたづらに淌化延 人 南川 春ン坊
百日が迫つてそゞろ恐しい 地 本町 曉星
エンゲージリングに映す五十燭 地 仁川 紅短冊
紋付は紺屋に在つて日が迫り 天 光州 極樂坊

△急告 以上入賞者住所氏名お知らせ下さい(係)

『歸 雁』 龍山鷲句會(三、三)

歸る雁異郷の空を三十年 淡水
歸る雁渦門暁け明けり 石水
歸雁鳴く夕淋しみ一人居 嬰波
雁歸る雨の湖畔の水明り 久
雁去つて脱羽漂ふさざら波 同
月ほのと疎林の彼方歸る雁 鈴陽女
書僅に庭に出るや歸る雁 竹園
夕風の釣瓶は輕し歸る雁 竹
花衣錦ひつかけ夜歸雁鳴く 佐代女
貿易の大江渡る歸雁かな 秋
歸雁鳴く夜の淋しさ旅に寝 甫柿
船窓に傾く月や歸る雁 實
歸る雁烟細々炊くなり 同
面ざしの嫁の見送る歸る雁 嬉水

俄かの句會 (二二四) 番茶居にて

今夜十一時で踊ると云はれる新義州の牛飯代を米た行李匆々の裸骨居に引張り込み近く住む俳人の非常召集をやつて『水温む』『春月』兼題五句を作る其の中の立なる句は

春月や鏡下りそめし大露臺 牛凞
動くともなき雲影や水温む 同
水温む戸毎の樋でありに鴣 同
若人の悩を肌み春の月 蘇城
水温む江邊行けば疏林かな 同
宵なる木枯となりぬ春の月 同
温む水を離れて重き柄杓哉 末刀
春月に灯して來たり女客 同
春月に爪立て乍ら杜鵑得たり 同
睡蓮めばさゝや水温む 西湖
裸木の地に影睡し水ぬるむ 同
春月や甕の明りの田水温 同
女泊まり降りし電車や春の月 裸骨
後ろ手に縮む戸の鈴や春の月 同
水温く飼はれし瓶や目高哉 同
隣までの徑細中や春の月 番京
春月の土塀の扉叩きけり 同
枯枝を沈めて隣地温みけり 同

新刊紹介

年の經驗と多數の書類とを參酌しエスペラント全敎程を一週十二時間に配當して一通完了せしめんとする絶好の書たるのみならず宣傳用として最も適當なるものである(三十錢東京本郷區本郷五丁目共同人社)△時事公論(二月)三十錢東京神田區美土代町一東京時事通信社△植民(三月)―南米研究號 五十錢東京京橋區富盤町日本植民通信社△文學世界(三月)七十錢東京神田區同朋町共社△農村文化(創刊號)三十錢東京西巣鴨町農村文化協會△赤陽(二月)四十錢大連市播磨町メ區赤陽社△高等女學講義録(四學年終度第二十二號)東京神田區袋町大日本通信高等女學校△教材集録(三月)―敎化としての劇及活動の新研究號)五十錢東京神田區表猿樂町南光社△南光 第三號 七十五錢京都下京區西洞院七條南内外出版株式會社△かなりや(二月)五十錢東京小石川五白山御殿町共發行所△電氣界(二月)三十五錢大阪北區若松町電界社△京城彙報(二月)十錢京城府廳△朝鮮警察新聞(二月十五日)月二回一ヶ月三十錢京城南米倉町共社△旅行新聞(二月)十錢東京京橋區南鍛冶町共社△朝鮮(二月)大正十二年度の豫算(和田一郎)朝鮮裁判所令外二令の改正(横田五郎)朝鮮水產會に就て(西村保吉)其他湖內博士の北韓に於ける漢並高麗時代の遺跡に關する記事を始め各方面に渉る有益な記事が滿載されてゐる(二十五錢朝鮮總督府庶務部)△薪聞(三月)三十錢東京神田區今川小路二惠誠堂△日本之關門(二月)四十錢下關市字東南部町王司其社

○近代劇の表現と認識(高樹氏譯) 本書はモリス、マアテリレク氏が一九二〇年巴里カルパンチエ社から發行した深遠難解なものであるそれを譯者は一字一句つぶさに味ひながら一歳以上に亘り多大の勞苦を意とせず此の兩歐の二種の園に移し深紅の名花を東方の花園に移植された事は非常の貢獻と謂はねばならぬ(二圓三十錢東京錦町區富士見町四の二番地聞閣)△金の船(三月)少年少女の高級雜誌として定評ある本誌は益々内容の改良に勉め今號が有益の記事で埋まつてゐる(三十錢東京神田區猿樂町一越山堂)△エスペラント講義講義教科書(類期講習用)原次吾郎氏著 本書は多

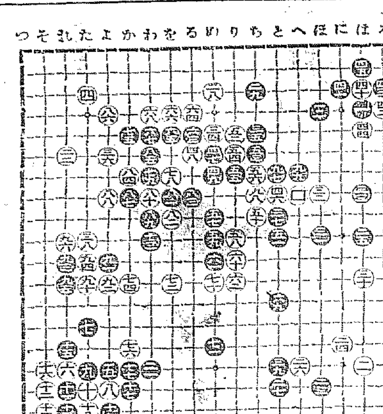
讀者

總督府の陸長様へ 私も同樣(朝鮮七)八時半に行つて十二時か一時になり非常に迷惑して居ます

(一病女)△ヴアイオリンを持つて居ますが手際が合併形の高級寫眞機と交換して下さる方はありませんか(江原道金川郡里一八六の一串中福一)△僕お家邸いでせう私は家を賣たいと高か二千萬圓に達したとて非常に困んで居られますがそんな事で組織が出來るかどうか又同業者が近く協會とかに加入すると云ふが團體の現狀では御用人が出來ますか同業者の選擧で新に入りたいと思ひますが相當な人の資金を安くし我々の便利を計られたし(保險者)△新渡鮮者ですが京城府内に朝鮮語の夜學校はありませんか(田舍者)△府內で小供の夜學を教へてる所なきや(片調)△朝鮮防水布紙株式會社の保險金額でも無料金にてもよし(十九の男)△朝鮮の讀者に一天災保險契約を申し居り候處幸ひ類燒に罹りたるに有幸ひ類燒とは如何(始めて見た生)△市內に琴古流尺八及マンドリンを指南する所なきや(樂狂)

圍棋新局 (五)

先五先番 二段 藤原正美(東京)
一段 井上一直(東京)



一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

● 八一 ○ 八二 ● 八三 ○ 八四 ● 八五 わかるをを
六七八九八
○ 八六 ● 八七 ○ 八八 ● 八九 ○ 九〇 たわよかよ
十二九八八四
● 九一 ○ 九二 ● 九三 ○ 九四 ● 九五 れたれよよ
十一十一十一十一十二
○ 九六 ● 九七 ○ 九八 ● 九九 ○ 一〇〇
八七八七十

熊督辨の施政方針

青島二十六日發電 熊督辨は二十六日午前十時より日本記者團を招待し…事に着手する三項は列國と邦人を歡迎する考へであつて膠州灣の確立は今後三ヶ月以內に財政の基礎確立は六ヶ月以內に於て之を維持し得るの態度がある」と語つた。

車夫が自動車會社を設立

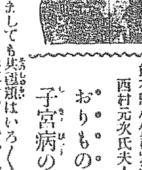
今井博士の…付け自動車會社の設立は今井博士が引受けて進歩十善で成立は…宿中である…

子宮病の三大注意

母よ妻よ娘よ一讀あれ

△どの療法でも宜敷き故早く全快なされよ

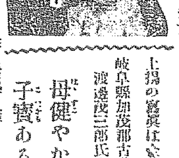
子宮病に罹りながら何の療法も施さずに捨て置く事は非常に危險であります。治療をなされても、何しろ下の病の事ゆゑ、ツイ臆劫になつたり又は治療さるゝのが辛い爲や、家庭の母親又は人妻として忙しい爲に、其治療を一日休み二日休みして徹底的に出來ない人はヤハリ治療して居ないのと同じことであります。凡そ子宮病の治療を受けるか、醫師に通ひ治療するか、又は自宅に於て藥餌療法を施すかの三つであります。子宮病は手術で治るか服藥で治るかといふことは醫師に依つて區々でありますが、其内で服藥療法は先づ入院も手術を要せずに治るのですから、其の人の體質及び病狀に依つては理想的と申すことが出來ませう、然らば如何なる容態の人が服藥すべきでありませうか。



上掲の寫眞は全治者子寶實例 熊本縣八代郡野津村大字法道寺 西村元次氏夫人

おりものあるは子宮病の證據

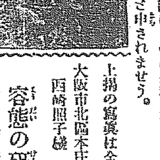
一口に子宮病と申しましても其種類はいろいろありますが、先づこの病氣の一般的の容態を申せば――大抵腹部の緊張、鈍痛、引つり痛み、手足腰の冷へ、下腹に塊が出來て、内股より腰重苦しく、尿便頻繁となり、月經不順、月經時の痛み、子宮が屢々痛み、發熱、頭痛、惡寒、頭重く、耳鳴、逆上、便秘、動悸、不眠などですが、本病の主な特徴でありまして局部から粘々したおりものゝある事が、取分け自覺下さるのです。御婦人方の内にはおりものは女に附物だ位に考へてゐる人もありますが、それは大間違ひです。少しでもおりもののあるのは必ず子宮病に罹つてゐる證據で、それ故子宮の治療が成功すれば、此のおりものは必ず止るものであります。



上掲の寫眞は全治者子寶實例 岐阜縣加茂郡古井村字川合 渡邊茂三郎氏夫人

母健やかなれば子寶あるが當然

さて一旦子宮病に罹つたら中々自然に治るものではありません治らぬばかりか段々奥へ病毒が侵入して卵巢喇叭管乃至膣壁、腹膜、心臓を冒し一命に關はる大事になるのであります(又子宮病に伴ふおりものは見る〱身體を衰弱せしめ、見惚るゝばかりの花の顔もたん〱痩せ衰へ顔骨は立ち眼は凹み鬢は亂れヒステリーの病狀に陷つて了ふのです。又おりものゝ中に含まるゝ膣性の毒分の爲に、精蟲を殺され遂には不妊症となります。母體が健かになれば子寶の恵まるゝのは當然で、又子宮病が全治すれば如何に永らく子が無く斷念めてゐた人も、嬉しや子寶を設けるのは生理上當然です。子宮病の治療はそこまで行くのが理想的と申されませう。



上掲の寫眞は全治者子寶實例 大阪市北區木庄浮田町七九二 西崎照子樣

容態の研究に重寶な美本進呈

それで服藥療法として、現代で如何なる藥を用ひたら完全であるかといふ事は醫樣に取りては重大事であります。それには最早や普通の有り觸れた婦人藥などでなく、下山藥學博士を始め五大博士が證明して且つ外の藥さちがひ實際に服用した人の全治實驗を續々發表して、『よく効く藥』であることを立證せられて居る『命の母』の服用を斷行して御覽なさい、藥效の効驗は眞に靈妙に顯はれます。早く服藥すれば早く病苦が救はれるのです。――又服藥と否とを問はず、自分の病氣は、婦人病中の何症であるかを研究するとは尤も大切なことであり升から、それには猪田醫學博士があらゆる病狀、治療法、食物養生法等を詳細に記述した『婦人病者の心得』といふ美本の御一讀を御奨め致升本書は何人にでも一冊づゝ無代進呈致すのですから此の際御遠慮なく。右の本希望者は此新聞に御封して五厘切手か貼るか、又はハガキで『東京京橋區新築地二丁目一番地笹岡藥品』(三藥房宛)にお申下されば直ぐお送り致します。非常に有益な本です。

演藝案內

○喜樂館 京城本町 日活特約 二月特別大興行 大正十二年二月十四日より
一、實寫 故伏見元帥の宮國葬儀の實況
一、實寫 骨揚顛頭の狀況
一、新派悲劇 響 六卷
…は世の習はせと云ひ作ら…日に…今日は限り…如何なる日を迎へる人…渦巻いて居る
一、活劇 鑛野の巨人 八卷
十九世紀の…サス州は…男が…ジム…ローム…大旋風を巻き起す…
○日活京都派大英作 雷電爲右衛門 六卷
…忽ちにして…力量大人に勝る…其九…を倒す力士…

○大正館 國活特約 每日晝夜
二月廿二日より特別撮映
一 實寫 新たなる曲藝 長尺
○獨逸カールホルヘルム會社特作 泰西悲劇 世界の果 全六卷
少し風變りな頭を持つた世の中と云ふもの…
○日活舊劇 相馬大作 全六卷
○第三回 百萬弗懸賞 全卷 第三編救助 第四編死の老樂
南部家の臣尾崎秀之助は津輕家の…
○悲劇 悩める人々 全五卷
秋の夕暮れて…二人のみとなつた…

○中央館 松竹キネマ特約 二月二十三日より新映畫
○文藝大作 玄番出世物語
○北國の女王 第六卷 第七卷
○鐵血騎手 五卷
○映畫劇 君よ知るや 五卷

○黄金館 松竹キネマ直營 每日晝夜
二月二十二日より特別映畫提供 曲藝のいろいろ
○前田犬千代 五卷
○猛獸と女神 四卷
○裸一貫の男 五卷
○御國葬儀
○傷める小鳥 全六卷
三村千代子…根岸環…

○京龍座 電話龍山三二一番
廿七日より二日間 露國避難民救護 露國慈善演藝會
…ワルツ…コップ…

蜂印香竄葡萄酒
近藤利兵衛商店 (醸造)
品質本位 美味滋養
2—23

最上醤油 朝鮮仁川港 高杉醤油醸造場

中村眼鏡店 京城本町一丁目(郵便局前) 電話二一二七番 振替京城三四六番

內科 小兒科 外科 花柳病 仁川宮町 松本醫院 ×光線科 電氣科 電話三四一番

仁川宮町 西洋料理 東洋軒 電話五一九番

○苗木類特賣廣告
拜啓益々御清榮奉賀候陳者當園に於ては例年通り各種苗木類特價提供仕候間多少に不拘御用命被下度此段奉願候
一、果樹類
一、櫻 吉野 八重
一、花付 其他色々
仁川敷島町 穩塚種苗園

价川輕便鐵道

大正十一年五月一日改正

北行

驛名	一	三	五	七
新安州發	前七、四〇	前一一、〇〇	後三、二〇	後六、二五
安州着	八、〇〇	一一、二〇	三、四〇	七、一五
安州發	八、〇一	一一、三〇	三、四一	七、二〇
北松里發	八、一七	一一、三九	三、五六	七、三六
龍興里發	八、四〇	一二、〇二	四、二〇	八、〇〇
雲興里發	八、五七	一二、二〇	四、三八	八、一二
价川着	九、一五	一二、三八	四、五六	八、三〇
价川發	九、二五	一二、四八	五、〇六	八、四〇
柴閑里發	九、四五	一、〇八	五、二六	[illegible]
泉洞着	一〇、一〇	一、三五	五、五三	[illegible]

南行

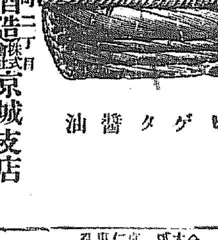
驛名	二	四	六	八
泉洞發	前一〇、二〇	後一、四五	後五、〇一	[illegible]
柴閑里發	一〇、四六	二、一〇	五、二六	[illegible]
价川着	一一、〇五	二、三〇	五、四五	[illegible]
价川發	一一、一五	二、四〇	五、五五	七、四〇
雲興里發	一一、三〇	二、五八	六、一四	七、五八
龍興里發	一一、四八	三、一四	六、三二	八、二〇
北松里發	一二、一〇	三、四四	六、五四	八、四〇
安州發	一二、二八	四、〇〇	七、一二	九、〇〇
新安州着	一二、四三	四、一五	七、二七	九、一五

朝鮮平安南道价川郡見龍里 价川輕便鐵道

京城旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀬戸醫院 (電話本局二四九八番) 瀬戸潔

資本金五千萬圓 積立金參千五百五十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店 京城府南大門通二丁目九番地
電話番號長一〇一番長一八八五番(營業用)二五八一番(來客用) 振替貯金京城一二一番
頭取 佐々木勇之助 支配人 藤森忠一郎

宮內省御用達 銚子醤油株式會社醸造 ヒゲタ醤油



代理店 京城明治町二丁目 株式會社 山邑酒造京城支店 電話長八四九番、一四五四番 振替貯金口座京城一七五番

資本金八千萬圓 拂込濟資本金五千萬圓 積立金壹千五百拾四萬圓
朝鮮總裁 美濃部俊吉
朝鮮銀行
本店 京城南大門通 … 支店 東京 大阪 神戸 下關 釜山 大邱 仁川 平壤 鎮南浦 元山 …

一手販賣元 京城 富田商會
官製食卓鹽

內科一般 入院隨意 長谷川內科醫院 龍山錦町 元松村病院跡 電話龍山五〇四番 院長醫學士 長谷川四一郎

酒界之權威
朝の光
朝鮮酒造株式會社 醸造元 朝鮮鎮南浦元山 京城出張所 京城黄金町三丁目 電話本局二一九七番

京城府旭町一丁目(電話本局六九四番) 內科 小兒科 小林病院 院長醫學士 小林千壽 入院隨意 (普通病室)(特別病室)

內科 小兒科 入院隨意 施療す 每日五名に限る
京城明治町一丁目 電話二四番
賛化病院 醫學博士 古城憲治

三菱商事 仁川出入船

○往航
長浦丸 御崎丸 勝浦丸 月日 入港 出港
○復航
長浦丸 御崎丸 勝浦丸 月日 入港 出港

大阪商船出帆

仁川出帆
大阪行(釜山木浦經由) △甲南丸 △福州丸 ×大信丸 ×第三世界丸 ●南浦門司神戸大阪行 △先鳥丸 ●釜山門司宇品神戸大阪行 ●新高丸 ●南浦行 月 日 午後三時出帆

元山出帆 …
大連出帆 上海青島 …

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月二回 ●南米行一年二回 ○西行毎月一回 ●濠洲行毎月一回 ●南洋行毎月一回 ●北米 …
△印一時寄港 …
大阪商船株式會社仁川支店 電話一一〇番 …

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 京城本局二一三三番、二一三二番、二一三一番
○釜山支店…○元山支店…○群山…京城代理店…
元山代理店吉田運漕會社

山 丸	三月一日	大連行
京畿丸	三月六日	下關行
咸鏡丸	三月十日	北鮮中部
江原丸	三月二日	江原道行
平安丸	三月七日	清津行
成鏡丸	三月一日	元清直行
咸興丸	三月三日	清津行
成開丸	三月八日	浦潮行
西湖津丸	三月一日	浦潮行

木浦代理店 …

櫻島丸	三月六日	濟州行
長良川丸	三月八日	大阪行
千歳丸	三月九日	下關行
新濟州丸	三月七日	鎮南浦行
大興丸	三月五日	北鮮行
鎮南丸	三月三日	浦潮行
京城丸	三月二日	西湖島行
月城丸	三月三日	江原道行
木下丸	三月三日	濟州島行
統營丸	三月二日	木浦行

○木浦代理店…

濟島丸	三月四日	濟州行
昌島川丸	三月三日	大阪行
昌京丸	三月一日	釜山行
慶興丸	三月五日	濟州島行
公州丸	三月二日	多島海行
全州丸	三月八日	仁川行
新羅州丸	三月八日	鎮南浦行

○仁川取扱店…

櫻島丸	三月二日	濟州行
長良川丸	三月一日	大阪行
示與丸	三月三日	木浦行
每個數		濟州行

強奪燒打を擅にする馬賊團

嬰兒殺し

人の名刺で詐欺

商品界活躍と前途
氣候は未し＝小銀行合同促進
第一銀行支店長 藤森忠一郎氏談

東上中であつた第一銀行支店長は此程歸城したが財界近況につき語つた處次の通りである

最近財界が諸に活氣付くと共に商品の價格も大分騰上して來たが既に銀行の不安も殆ど一掃されて今日、是れが直に景氣の立ち直つた前兆であるか何うかと云ふ事は考慮を要すると思ふ、自分の考へでは成る程最近歐米財界の安定及び我が生絲貿易の好調等が原因となつて商品界は幾分より興米、棉絲、株式市場の活況を見るに至つたが未だ

我が財界の整理

が完成されて居らぬ證據には銀行に對して整理資金の需要は相當あるが堅實にして進取的な事業資金の要求が一向起らない、併し銀行が遊資を抱いて使途に苦しんで居るやうに觀察する者もあるが果して金融市場に金が餘つて來れば自然金利が下がる筈だ金利が低落せぬから各種の價格は依然高い利率でないと銀行は困難である金利が低落する事となれば事業資金の需要も起るだらうが何うも現在に於ける證券市場の活況は根據あるものでは無いやうだ、尤も最近砂糖は世界的の不作があり紡績や製糖等も大分持ち直して來たやうだが是れを以て大勢が恢復に向つたものとは云へぬ、若し此際財界に突飛な騰貴でも現れたならソレコソ中間景氣と見るが至當であらう、財界は未だ整理圏内を離脱したのでないから今年一杯位は不況狀態を持續するのが當然であると共に

徐々と恢復に

向ふものと思はれる、されど自分は決して前途を悲觀して居るので無い恢復が一日も早からん事を希望して居るが最近商品界が稍活氣付いたのを見て地方の膨脹が避けられるのが例だからこの四五月頃になつたら商品界も或は多少活氣立つかも知れぬ內地に於ける小銀行合同問題も銀行各自專ら立つたものと解するは聊か早計だと云ふのである、一般朝鮮は內地に於ける小銀行が小銀行を併合する事は六ケしいかも知れぬが小銀行合同の趨勢は確に有意義であつて目下の現狀から見て大銀行が小銀行を併合する事だらうと思ふ、殊に安田と第一銀行との合同機運を要する問題だから案外早く進捗するだらうと思ふ、殖銀が合同したが是れも財界の爲めに喜ぶべき事だ

政府米買入成績

【東京電報】農商務省は十一年度内地米一百萬石の買入れを昨日から開始したが二十三日迄の買入數量は東京二萬六千三百三十三俵大阪九千五百八十四俵神戸一萬八千九十八俵であつた

京城物價昂騰
總平均三分三厘

京城商業會議所調査に係る一月中京城物價指數は生產品二〇七、六〇總平均二一八、三〇入品二〇七、六〇總平均二一八、三〇にして之れを前月中に比すれば生產品に於て五分二厘四毛、輸移入品に於て一分一厘一毛、總平均に於て三分三厘の昂騰を示せり指數比較次の如し

	一月	前月	前年一月
▲生產品			
玄米改良種	二三六	二二〇	三三三
白米			
籾			
大麥(京畿)	一八七	一八七	一八六
小麥(京畿)	一九八	一八七	二五〇
大豆(龍山)	二〇一	一七七	二〇五
小豆(同)	二三三	二三六	二〇二
明太魚	五〇二	三九五	五四〇
鹽	一三三	一三二	一九七
木綿	一五六	一三五	一五〇
生綿	三〇〇	三〇〇	三〇〇
朝鮮松挽材	二二三	二四〇	二四〇
松薪	三三九	三三九	三一四
白炭	二九〇	二九三	二七六
錦山商胡尺	一七九	一七九	二四三
牛皮(乾)	一三八	一四〇	一四六
牛脂(肉類)	一四一	一四二	一三四
平均指數	三六、四八	二七、〇〇	三四九、三四
▲輸移入品			
粉類一等粉	一七七	一七四	二〇九
精糖四溫	二八五	二八五	二四一
醬油龜甲萬	二〇六	二〇六	二三〇
清酒櫻正宗	三三七	三三七	三三九
麥酒札幌	二一八	二一八	二一八
綿糸扇面	一七七	一六二	一八七
和金巾三A	一九四	一八五	二〇七
支那紬	一八二	一七八	一八七
棉花打綿	一三三	一三一	一四八
石油松	二五〇	二五〇	三〇一
筑豐塊炭	二五三	二五四	二八四
燐寸安全	一四四	一四九	一九三
北海道	二二四	二二四	二二四
松挽材			
平鐵	一六〇	一五七	二〇一
洋紙富士	一八四	一八一	三三三
平均指數	三〇、五七	三〇、二〇	二二三、三一

全鮮手形交換高

一月中京城外鮮內五交換所に於ける手形交換高は合計十五萬二千五百三…

鮮銀券週報

二月十八日より二十四日に至る週間鮮銀券發行高は九千一百十七萬四十八圓にして前週末發行高に比し三百八十九萬九千九百五十一圓正貨準備發行高は三千七百二十七萬一圓、保證準備發行高五千三百八十七萬一圓、制限外發行高九十七萬五百一十圓同週末發行高は九千三百三十三萬八千四百四十八圓なり

各地手形交換高（左の如し）

京城	二九三、三三四	三六、五五三
釜山	一五、七二三	一一、五七五
仁川	一〇、一五一	一〇、七三五、八六
平壤	三三、三六	三、八六、六四
大邱	六八三	二、〇六、〇六〇
元山	四〇八	一、〇三一、〇二
計	一二五、三四	六三、二六九、〇四七

（十四枚六千三百二十四萬九千二百七十圓なるが今交換所の交換高を見れば左の如し）

商品市況

砂糖（高見越）其後引續き續騰を辿つて居る本品界は先高見越に最近取引活況を呈し大口の注文殺到し荷捌き盛況を呈して居るがそれでも會社の相場に比較すれば當地卸商は一圓乃至一圓五十錢方の下値を見て居るもの仕入先の高値を見ては永く現在の相場を保持する事は到底不可能にして早晚二圓高位には進むべく一般需要筋は買進んで居る相場としはゼー二十八圓五十錢エス、エチ二十六圓四十錢處である

麥粉（先高）內地は勿論鮮滿に於ても原料高のため一般に昂進に向ひつゝあり氣配益々強硬を見得ならんと豫想して居るが當地手持筋は比較的安値仕入品あるため會社の相場より却つて十錢乃至十五錢見當の安値を示して居る而し前記の樣な譯で目先高値は免かれまい雲龍三圓九十五錢二圓三圓八十五錢双喜四圓五十錢強鵬四圓二十錢の唱へ

綿絲（手堅）原棉高く支那綿絲輸出禁止と輸入不可能のため益々高値を演出し正月頃と比して約二割方の昂騰を見て居るが行先益々高氣配で中綿が四圓八九十錢上四圓三五十錢中四圓下三圓三四十錢處の唱へあて

綿絲布（手堅）銀塊不變米綿三十錢安にて三品市場弱含みながら現物界は手堅く變化なく當地小口ながら弗々賣行あり市況手堅く其中值左の如し

▲粗布三エ—二十八圓九圓二百十十四圓大エ—二百六十四圓金剛山二百四十九圓金剛二百二十二圓双駒百九十圓▲細布赤大13十三圓六十錢興鶴十一圓▲晒金巾進軍十三圓五十錢金巾十三圓四十錢綿綿商16二百五十五圓双女10二百二十九圓金晒木綿竹一圓九錢

鮮魚（一進一退）入荷區々にして客足普通なるも上物比較的拂底く相場一進一退の商狀なり其の成行相場左の如し

鯛西鮮小鯛七十圓小海老五十圓かじき六十圓ひらす四十圓鯛十七圓鰆五十五圓めばる十二圓ほら三十七圓あなご三十圓平目三十五圓たこ十八圓いか七十五圓桂貝四十五圓まながつお六十五錢赤貝十圓ちぬ五十五圓しやけ三十五圓

大阪財界近信
大紡績の豐富なる財政
積立金及び預金から産み出す金利丈でも莫大

紡績會社は客年末操業不引合に陷り一時小紡績は危機に瀕せりとの噂の下に委員會社に對して操業短縮を要望し其結果種々なる巧妙な口實と名稱を案出して社會を瞞いては居るが事實上

自由操短を實行

しつゝあることは隱れなき事柄である、而して紡績狀を訴へつゝありて越年後は米國棉の供給減少に比して不足せること追々判明し來れる爲め相場は日々騰貴を續け一時米棉卅仙臺を出現さへ傳へられた程であるが兎も角製品價は現狀に引づられつゝあるの狀態にある乎一般は依然…

の域を脱するに至らず印度米國支那各國の紡績中米國は既に利益を擧ぐるの域に達し英國は僅に損失をなさざる程度にあり印度紡績は多少利益を得つゝあるが日支兩國は損失をなしつゝあり就中日本紡績は尤も不利の立場にあることは事實であるが併しながら大紡績は莫大なる諸積立金及び預金を有する爲め之より生ずる利益のみにても決して他小會社の利益に比すべきに非ず今大日本、倉敷、和歌山、日清、富士、福島、東洋、合同、內外、鐘淵の十社に就て見るに

一社平均の紡績は一億七百九十萬圓、預金は一千七百六十三萬圓となり之にても一社の平均紡績一千七十九萬圓と見ても巨額の收入を得つゝあるこ

（單位千圓）

	積立	特別積立	預金
倉敷	二、四〇〇	一、三〇〇	[illegible]
大日本	一、三〇〇	二、〇三〇	[illegible]
和歌山	三、一〇〇	[illegible]	[illegible]
日清	四、三〇〇	[illegible]	四四〇
富士	三、六〇〇	三、六〇〇	一四〇
福島	三、八〇〇	二、八〇〇	八、五〇〇
東洋	二三、〇〇〇	四、一〇〇	五七、二〇〇
合同	二、五〇〇	三、五〇〇	一〇、五〇〇
內外	二、八〇〇	[illegible]	一〇、八〇〇
鐘淵	二三、五七六	[illegible]	二六、〇〇〇
合計（積立及特別積立）	一〇〇、七〇〇		一六七、六〇〇

り假に

八朱の利廻り

と見ても巨額の收入を得つゝあるこ とが判る、利廻りは巧妙にすれば一割となすことは決して至難ではない譯で只利益が少くなる丈けであるが各社共積立金を擁して居るだけ

預金は一千七百六十三萬圓となり之に對し借入金は一千七百萬圓…

株式（二十七日）
現株中值出來值

銘柄	前場 今週物	來週中	後場 今週中	來週中
京取寄	一三〇		一三〇	
仁取寄	一一六〇		一一七〇	
同新寄	四八〇		四八〇	
同新引				
鮮銀寄	九一〇		九一〇	
同新寄	三三〇		三三〇	
殖銀寄				
同新寄	一三〇〇		一三〇〇	
實銀寄	四八〇		四八〇	
商銀寄	一三〇		一三〇	
同新寄	四七〇		四七〇	
漢銀寄	六九〇		六九〇	
同新寄	一〇〇〇		一〇〇〇	
韓銀寄	三六〇		三六〇	
東拓寄	四八〇		四八〇	
同新寄	二六八〇		二六八〇	
鮮土寄	二七〇		二七〇	
朝紡寄	二〇〇		二〇〇	
滿毛寄	九八〇		一三〇〇	
京電寄	三二八〇		三二八〇	
電興寄				
釜電寄	三三〇		三三〇	
朝郵寄	四六〇		四六〇	
殖鐵寄	八二〇		八二〇	
中鐵寄	三九〇		三九〇	
同新寄	九〇〇		九〇〇	
滿鐵寄	五九五〇		五九五〇	
同新寄	六八〇		六八〇	
東株寄	一一〇〇		一一〇〇	

大阪短期取引

	寄付	大引
二十七日前場 大新	九六一〇	九七〇〇
鐘紡	二八一四〇	二八二一〇
二十七日後場		

安東株式

	寄付	大引
二十六日後場 安取先	二一五六〇	二一五八〇
二十七日前場 安取先	二一五九〇	二一五九〇
當限	二一五七〇	二一五九〇

鎭平銀

	寄付	大引
二十六日後場 當限	一三二五	一三二五
二十六日前場 當限	一三一〇	一三九〇

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	六二〇〇	六二〇〇	六二五〇	六二〇〇
京取後	六二五〇	六二七〇	六二九〇	六二四〇
仁取前	一七二〇			
同新前	四八七〇	四九三〇	四九五〇	四八三〇
同新後	四九〇〇	四八五〇	四九二〇	四八五〇
大新前	六六八〇	六六〇〇	六六八〇	六六二〇
大新後	六六七〇	六七〇〇	六七〇〇	六六七〇
朝紡前	一七二〇			
中新				
拓新				
安取前	三六〇〇	三五八〇		
安取後	三五九〇	三六〇〇		

乙の部

銘柄	寄付	大引
滿鐵	一〇九〇〇	一〇九〇〇
同新	六六〇〇	六六〇〇
東拓	一三〇〇	一三〇〇
同新	三一〇〇	三一〇〇
京信	三二〇〇	三二〇〇
同新	二二〇〇	二二〇〇
現信	七〇〇	
勸信	八三〇	八三〇
朝信	八六〇	八六〇
殷信	八六〇	
安取		
奉信		
大新		

大阪株式

銘柄	二十七日 前場寄付	二十六日 後場大引
大株		一二六、七〇
同新		九七、〇〇
郵船		一〇一、五〇
同新		三九、九〇
商船		四九、六〇
同新		一五、〇〇
鐘紡		三〇三、二〇
同新		二八三、七〇
東紡		一三四、〇〇

二十七日休會

大阪短期取引

△前場（小甦）

後場は昨日の氣先今朝は大阪大新九十六圓七十錢の前場を保合の氣先今朝は大阪大新九十六圓八十錢の變調を入れ人氣は引締つたが底脚の警戒は双方見送りて稍々内難かりしも小甦り多少引締り時は京取の十錢安の氣配は十七圓五十錢二十錢一新株は保合朝紡は二十錢安大新は八十錢高本安取は四十錢京取來週六十一圓八十錢と小高く殖銀來週五十錢安の五十圓トタ出來新三圓十錢京信親は今週五十二圓トタ六十錢來週五十三圓十錢高東來週二十錢高現信は今週十錢當來週二十錢安に大引

前場手振　▲京取賣方阪、方甲、雲、平賣、金秀、中津留、市川、洪柱、賀北、坂田、白樂出來、南、平井、南、北村出來高二百三十枚▲仁取賣方中村、松下、塚田、北村出來高百五十枚▲現信買方前中、開賀方市川出來高百枚

前場歩み

	京取六	大新九六
一、〇〇	一〇〇	六〇
二、〇〇	一〇〇	五〇
〇〇	二〇	五〇
一〇	三〇	大引
一〇	四〇	六〇
六〇	五〇	六〇
〇〇	大引	

△後場（小高）

前場小締りの氣先後場は前場の引後大阪大新九十七圓の高報を入れたが後場は休會の爲めに人氣閑散に添はず双方見送り氣乘薄く商內捗々しからざるも諸株共に小締りを呈し底堅く大引の時は京取三十錢高安取は出來ず同株は五十錢高朝紡は十錢高大新は六十錢高取は十二錢高來週四十錢と小高く殖銀三圓二十錢と小高く滿毛は今週新來週十三圓トタと小高く鐘紡來週三十二錢と十圓トタ十錢高東京滿、京信、寄付同新は來週十三圓五十錢と寄り四圓トタと小締りて大引

出來高　▲甲部八百六十枚累計三萬六千四百八十枚▲乙部出來不申累計二千四百九十二枚▲短期四千二十枚累計五十萬八百七十枚

算定　京取六十一圓、仁取百十七圓五十錢、仁新四十八圓、朝紡十七圓五十錢、安取二十六圓、大新九十六圓

日步　京取四十五錢、仁取四十五錢、仁新二十五錢、朝紡十錢、拓新十五錢、安取十五錢、大新六十五錢

短期喰合步玉

二十七日前場現在▲京取、取組高一三〇九〇、代引二五一〇▲安取、取組高一三五〇、四〇代引七八〇▲仁新、取組高三三五〇代引一、七九六〇▲大新、取組高三、六一〇代引一、九六〇

人氣は稍軟調

昨夜の後場保合の氣先今朝は大阪大新寄…

強弱の見解隔絶

內地の相場は弱くても伸びず軍くても押さず只氣ばかりの相場で値の居所は變らず保合つて居るが此の保合相場の強弱の見解が漸次隔絶して弱氣は暗雲の如く豫め見て買付いて居り周圍が好くても直ちに飛すべく其の投げに依つて崩される時期の好材料から上放れ後の立直りの値に大きくなると解釋し弱氣は一般の値期が大きいか相場氣は大きいと解するは豫ての傾向があるからで今度は弱氣が漸次消れてはこれに至るか今日の保合は其の素地を續つて居るものであるとも噂せられて居る

九十六圓十錢歩み七圓トタ六圓八十錢の高報を入れたが伸びる程の力けなく氣ばかり弱くして其割には伸び悩む氣重い商狀でもあつたが諸株多少引締りを示し底意の小甦りを呈しすべき調子であつた爲めに自然氣乘りもなく小幅で五十錢は押さず押目買の人氣が去らず大體に於ては矢張り伸びず押さずの下値には小口乍らも相當の買物が出て新が引締りを入れて強そうに見へても伸びぬ所を見ると既に相當能く買はれて居り高値買を警戒して居るのと大體の人氣が是迄程に強くはなく內閣の事情が良好であつても相場が伸びぬ爲めに却つて人氣が弱くなつたものもあり手詰めにも新規にも高ければ買られ易い傾向があるから是迄人氣が強くても上げなかつたと同樣に今後人氣が散調を帶ぶるに至つても捗々しく下げるものではあるまいと見らるれ目先大阪次第に作れるものであらうが人氣沈滯の裡にも何となく底固い商狀であつた

滿毛買はる

銀行業株は過般來低迷の一息と共に買氣減退捗々しき商內なかりしが今後は滿毛株に三十枚と纏りた手合あり今週來週共十圓トタと付け五十錢方品騰した在

懇談會の納り

京取短期の撤廢期間は今二十七日午後三時より市場樓上に於て市所側一同集り協議の結果三時より市場樓上に於て市所側の撤廢期間は今二十七日午後の撤廢期日延長拒絕の理由は遂に於ては仲買店毎に強弱關係があつて其意見も區々たるを免れず加ふるに組合間に於ては釘本社長との懇談會前に於て豫備的に意見の一致を圖るべきに協議を要すると兎も角も仲買人側の各自勝手の意見を以て臨むのであるから組合側の意見は悉く妥協期限の延長に擬する希望として市場側に對抗する事は至難で居るのであるとして仲買人側の希望の懇談會に關しても單に釘本社長の意見を聽くの程度にて組合の主張されず結局當日の於て協議たるを以て同社長の說明を諒と共に市場に交涉する順序に考へて居る（但し市場に依る交涉は仲買人共に重大視されて居るので然し其の成行の如何は結局其希望の達成は覺束なく寧ろ重大の後退だとも全然悲觀的で居る者も少くなからうかと

短期撤廢一方法

京取短期の撤廢に付ては結局多少の紛擾は免れ難き所なるを以て之れが撤廢に當り相當の期間を設け期限短縮に從つて短期の手數料を増額し更に減額し週間の證據金其他は據置くとは先れ以上に増加し日步も其反對にして置いたならば短期取引の妙味を減じ自然的に週間取引に移る事となり愈々撤廢期に至らば其喰玉も案少となり紛擾等もなく濟むであらうとも說が有力である

財界の影響如何

京取短期を延長し其間相場の翻弄を防ぐべしとの仲買組合要望の本旨は解合商內を自然的に圓滑ならしめ之れに依つて必然的に生ずる紛擾を避けんとするにあるが云ふ迄もない事を押し若し強いて市場が相當の期間を與へずして撤廢を實行したならば到底圓滿に解合が出來ざると共に必然的に紛擾を釀し仲買人中弱地に陷るものもあり容易に多大の損害を蒙るに至るべく且つ今尚勢迫せる財界に多大の悪影響を與ふの結果となるべ

短期撤廢と強弱

京取短期の撤廢に因る強弱關係は一說に依れば賣方は資金の準備はなく又は謹慎の爲なき場合に於ても資金の有無に關はらず先づ以て株を提供せざる仕方は冒險な押目を頑張り得るに比し賣方の弱點あるを以て結局は強材料と見るの外はないと

仕手關係に於ても左ての買方は其力がなく賣玉を絕對的に利用して只當面の事態だけを押し組合の要望に勢ふのみ叶はるだけであるが仲買人の態度如何に因つては相當の譲步を吞む爲に見るものもある

仁川期米（廿七日）
米況

前場強調

昨日後場阪地の一服返に二十六圓二十錢寄に押し引際四十四錢と引締りて打止め折柄今朝大阪寄三十圓方十八錢より三節に十五錢の高移りを示へて買物を刺戟して當中川來先ず二十六圓六十錢と十六丁高に寄付きたり

▲第二節　當中出來ず大阪四節六十六錢の小強みに中二十六圓十五錢九六十一錢より五十錢と弛みしが大阪節十四錢の小戻しに六十錢と縮り

▲第三節　當三圓七十錢中十九錢より五十錢と縮り大阪節六十二錢と押しに五十九錢と押し六十二錢の仲悩みに五十九錢と押し六錢と持合ひにり

▲第四節　當四圓七十錢中六圓十七錢と阪地の持合ひに縮付て引

▲第五節　當中出來ず先五十一錢より三錢と小動き閑散に引

▲第六節　當三圓八十錢中來出來ず先四十八錢に始め七錢と小弛みたる。先が押目待ちの買物に五十四錢と縮り二錢と手堅く大引せり

後場引締る

▲第一節　當納會中出來ず先二十六圓六十五錢と十三丁高に寄付

▲第二節　當中出來ず先七十五錢よりハ錢と縮り六十九錢と押し七十錢

▲第三節　中出來ず先七十錢より六

▲第一節　當納會中出來ず先七十錢より六十八錢と縮り

▲第三節　中出來ず先七十錢より一錢と押し七十錢引

▲第三節　當中五十錢の寄止め先八十錢より七十五錢と弛み八十三錢引

賣買差引殘

	賣方	買方
①	一〇〇	一三〇〇
②	三〇〇	二七〇〇
③	一一〇〇	
⑦	一〇〇〇	三一〇〇
夕	四〇〇	
川	五〇〇	三〇〇〇
大	九〇〇	
金	一〇〇〇	一二〇〇
⑧	七〇〇	三一〇〇
九中	八〇〇	
九久		
金益		七〇〇
三輪	一四〇〇	
丸	五〇〇	
九辰	二〇〇	

	廿七日前場	廿七日後場
寄付	二六六〇	二六、六五
止め	二六五二	二六、八五
高値	二六六二	二六、八三
安値	二六四七	二六、六五
前場公定値		後場公定値
一節	二六六〇	二六、七二
二節	二六六〇	二六、七〇〇
三節	二六三	二六、七〇〇
四節	二六五九	二六、八〇
五節	二六五二	
六節	二六五〇	

出來高　前場 一三、七〇〇／後場 三、四八

取組高　四千二百石

▲當限　一六、四八

累計　九萬〇六百石　一〇三〇〇石

後場各地高

昨富落後の今後場は各地一齊に上京東京一圓東京一圓八十二錢となり大阪三十一圓が三十圓四十二錢と寄付より一寒五十四丁方を移し殊に下關が三十圓四十三錢と寄付より一齊にて八吹上げたる處は大に注目すべきでそるとて越新甫の發會は好望を以て迎へられて居る

仁川正米

定期の高移りを受けて地場正米又た八錢強く今朝は丸キ三等二十五圓四十錢四等二十五圓三十錢見當の取引へなるも前地よりの穀物引續き入荷にて手持者は頗る強く買人も無暗に高値に飛附かざるより取引は至極閑散を呈して居る

釜山正米

前場高と品薄の爲め三四十錢高の良都二十五圓四十五錢仲カ二十五圓二十錢見當にて三千個の商內があつた大豆品薄と買薄みに四五十錢高の十七圓二十錢處にて三百個出來

京城穀物

正米現物

定期の高移りと各地正米の強硬を入れて氣配二三十錢高の四等合格二十五圓二十錢三等二十五圓五十錢地建玄米穀良都二十三圓二十錢見當の唱へなるが此處買入は手放し狀態で居る殊に大田方面は一段の高模樣にて四等南大門着二十五圓五十錢鳥致院二十五圓三十錢處を報じて居る尙ほ各地共其の出廻り稀薄

京城穀物

米界閑餘

調つた買玉が何うなるかと思はしめる先物の好みも正米より隠居に出來ないと云へば之れ丈マハラが買發い當限も正米より閑爲を演じて居る相場に乗けない處を見ると矢張り大物が買方に味方として居る結果だと云ふ外に仕方があるまい殊に阪地の商人が鮮米の限道に種々が皮肉に高くなつて居るなど此處最も考慮を要する問題で中には此の現象を具體的に見て居る者もある

割高が曲物

阪地の歩調より推すと場味ちは何ない感があるが今一段の高値を見せれば押目は出難い際である爲に阪地の現物商人が定期の割高なるに逆つ、當地正米が仲々捗る向もあることは出た物とは云はれず正米がせる可能はないと期待して居る向もある

米現物師泣せか

米現物師は何く相場の弱勢は更に角正米は阪地より約一圓方の割高を明いて居るので取引紹介と云ふ姿である地より割高を招へて居る向もあり、從つて善くも現物商人は遠地からは依然貨物運び其のみか支安の如きて不自然な高値を示しつゝあるこれは何と言ふの相場に繼續せられては何とすべきであらう不如意な申立であるも時期の問題で何れは前地の商人かる然も相場の漸次に落し高く買進み來るから兎も角は正米が期待に見て居る、來年度の頃近き機會に仲買人の議論も多少が見る向もある

新甫内氣配

來る三月一日より發會の新甫五月限の成行き次第は大阪の期待によれば一體には、ひ難いが現在の先限より三四十丁方の上鞘發會の唱へが多いらしい

當限受渡高

今二十八日を以て受渡を濟ませた二月限の受渡しは石數六千二百石値段二三圓十錢にて其内譯は左の通りである

渡方⑦一四〇〇石⑧一一〇〇石④一〇〇石⑤二〇〇石⑥一〇〇〇石

受方⑩三〇〇〇石④一三〇〇石⑦六〇〇石

仁川米豆取引所仲買人

㋲ 付 買 店

電話 六二一三五番

東京期米

	廿七日前場先限	廿七日後場
先寄	三一、三〇	三一、四九
二節	三二六	三一、五六
三節	三三八	三一、五八
四節	三三八	三一、六〇
五節	三三七	三一、八二

大阪期米

	廿七日前場	廿七日後場
當寄	二六、九九	納會
止め	二六、八一	
中寄	三〇、一一	三〇、四八
止め	三〇、二六	三〇、五五
先寄	三〇、五八	三〇、八八
二節	三〇、七〇	三〇、八五
三節	三〇、七五	三〇、八七
四節	三〇、七四	三〇、八八
五節	三〇、六九	三〇、九八
六節	三〇、七二	
七節	三〇、六九	
八節	三〇、六七	
九節	三〇、六五	
十節	三〇、七六	

兵庫期米

	廿七日前場	廿七日後場
寄付	二九、八五	三〇、一九
止め	二九、九〇	……

下關期米

	二十七日前場	廿七日後場
寄付	止め	寄付 止め
當限	……	……
中限	……	……
先限	三六、三四	三六、三五

各地期米

二十六日後場止め

東京	三一、二二	大阪	三〇、五一
兵庫	二九、七五	下關	二九、四五
濱松	三〇、四七	名古屋	三〇、一三
伊勢	二八、三九	金澤	二九、三五

大阪三品

綿絲塊相場三十一片八分の一米棉四十錢高

	廿七日前場寄付	前場大引
一月限	納會	
二月限	三二〇	三二〇
三月限	三六〇	三六〇
四月限	三六〇	三六〇
五月限	三〇〇	三〇〇
六月限	三〇〇	三〇〇
廿七日後場寄付		
一月限	納會	
二月限		
三月限		
四月限		
五月限		
六月限		

內地金利（廿三日）

	東京	大阪
コール	二三、五	一、七〇
無條件	二三、五	一、五〇
翌日拂	二三、五	二、〇〇
月越物		二、三〇
六十日物		
普通割引步合	二五、〇	二五、〇〇

日銀狀況

	朝鮮銀行券（二十六日）	（二十四日）
發行高	九二、九九七、二〇四	
正貨準備	三五、七六、三九八、七八	
制限外發行	七、五二〇、八〇五、三三	
發行高		一、一七九、〇〇六
正貨準備		一、〇六〇、九八〇
保證準備		一七、九七四
貸出高		二九、七七五

京日案內

れ選活字十六字詰五行一回壹圓五拾錢各ハ壹回每ニ貮拾錢增料金ハ前納ノ事

株券　賣買 金融 自九時 至五時
日步安値現物卸御便宜に取扱申上候　京城黃金町二丁目一九五九番　竹下　電話本局二一〇番

工場　貸し度し　十五馬力電動機其他完備米工業向米穀の人に　京城古市町（電話龍山長一九二番）　鵜野商會

空間　府內吉野町一丁目　空間あり大勉強仕り候　御相談に應ず　但し間料月二十二圓より

古本　高價買入　是非御試驗を乞ふ　②御利文第四號小書上げたる可く候　②京城本町貮丁目　振替九五番　群一〇番　電話發貸九七號　書堂

雇はれたし　年三十二歲　旅館料理店遊郭の帳場に御入用の方は　人を有す　確實なる保證　北米倉町山口館へ

募集　看護婦看護婦見習募集　希望者は左記に照會あれ優遇す　打ち御宿町　金子病院

病院　譲る　居抜の儘至急讓り度し　京畿道小都市　希望者は電話本局一九四四番　永樂醫院へ

招聘　高給外務員採用　內鮮人を問はず一期賴れ振替の相談に　永樂町二丁目六七番　生命京城支部　電話本局二九三番

毛皮　並なめし　各種毛皮豚毛牛油類買入　京城西小門內七八（電略モリ）　紀州商會

中古　ミシン買入ます御希望の方は御一報次第參上　▲ミシン用針油部分品卸小賣店▼　京城鍾路二丁目二七電本二三八番　ミシン貿買　楠商會

席貸　諸種の音樂會其他の御集會場に最適當　南山町二丁目　京城樂俱樂部　電三二六〇番

ほねつぎ　うちみ くじき 治療　明治町一丁目フランス教會前　荒川仁壽堂　電話本局三五九番

恩給　年金退職料扶助料即時立替　京城黃金町八十八番地　新町高野山下　安藝商會

ほねつきくじき　一切の治療御依賴に應ず　京城明治町貳丁目　柔術道場

看護　婦及見習看護婦採用　希望者は本人來談ありたし　京城旭町一丁目　本局二七三番　病院

恩給　年金恩給御引換現金渡す規定御相談に應ず　勸業債券ありも御引換に應じ京城若草町一〇六　電話二三六番　西村商會

圍碁　四段　師範 河津　熱心教授す田舍の衣類に應ず　京城大和町一丁目一〇三（ラ）

恩給　年金退職料扶助料低利貸　京城公債及ビ軍事恩給證書有價證券買入レ　京城旭町三丁目　杉本商會

債權　金融 譲受 取立 貸付 迅速　仁川敷島町　藤井法律事務所

招聘　內地人男子一名招聘す　前九時より午後四時迄に本人來談あれ　京城旭町二丁目　萬年社

毛皮　並なめし仕立　鳥獸剥製業　製本の各種毛皮買入高價　京城本町二丁目電話二〇八番　堤

貸家　坪一丁目電車停留場に沿ひ四疊二間六疊二間付坪五十坪附ありて賃料金五十圓　城本局九九五番

譲度し　石鹸製造工場御入用の方は京城櫻井町二丁目二三番へ

小林靴

實用靴と紳士用に適る
貳圓以上 八拾錢以上
材料精選 技術熟練
京城明治町 小林靴店
電話本局一一六七番
地方は形ローガ 靴見本は店員

資本金貳百萬圓
諸積立金六十二萬七千圓
株式會社 朝鮮商業銀行

京城府南大門通一丁目十九番地
電話 長五五八一番 一五五〇番 三一〇七番

頭取 趙鎭泰
專務取締役 岩崎虎次郎

京城南大門支店・鐘路支店・西大門支店・平壤支店・群山支店・利川支店・仁川支店・開城支店・南浦支店・水原支店・統營支店・全州支店・光州支店・晉州支店・七穀、滿洲の各地方各種銀行業務取扱

釜山支店電話一〇六九番

朝鮮信託 株式會社

◎營業科目
信託金 有價證券ノ信託預リ 動産不動産ノ信託預リ 代理事務 保證 其他一般信託業

●營業案內進呈

京城明治町電話一五九一番
仁川本町電話二一番

高等下宿並旅館開業

場所 京城初音町八十七番地
新築 家屋
近內 廣し
客間 貳拾 有餘

いろは館

短期公債募集

名稱	五分利國庫債券（七號）
發行價格	額面百圓ニ付九十九圓二十五錢
券面種類	五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、壹萬圓
利子支拂期	三月一日 九月一日
利率	年五分（利廻六分七厘餘）
償還期	大正十八年九月一日迄
保證金	額面百圓ニ付五圓
現金拂込	第一期 募入額百圓ニ付 五圓（三月十三日申込保證金振替）／第二期 募入額百圓ニ付 八十七圓二十五錢（三月十九日）
取扱店	日本銀行本支店代理店及郵便局

申込期間 三月五日ヨリ同七日迄

日本銀行京城代理店
朝鮮銀行

通俗太閤記

第四十三回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

藤『決して嘘ではございません、色男は確かにございます　犬『誰ぢやそれは』藤『ヘエ……實はその此の藤吉郎　犬『何ツ』藤『此の藤吉郎　犬『ハツハヽヽ藤吉がよねと夫婦約束をいたしたのか』藤『ヘイ、いたしました』と云ふと犬千代光顔の色が變るかと思ふとさうでない、につこり笑つた、何故かと云ふと、藤井小町と云はれる程の女が醜男の、然も人間より猿に近い藤吉と夫婦約束なぞなる縁ひはない、最前から藤吉郎が話す處は一つも要領を得て居らぬ、是は確に又右衛門に頼まれていゝ加減なことを云つて破談を申しに來たものだ、一つ藤吉を困らしてやらうと斯う思つたからのことで、犬千代『藤吉郎が盾々詫びて來た手に乘るとは知らず　犬『さうか、イヤ其方なれば此の犬千代、よねのことは思ひ切る、我等も武士だ、藤吉、其方から藤井に話が出來ぬと云ふなら此の犬千代が參つて媒酌をいたして又右衛門に話しを持込んで運はすがどうぢや　藤『ヘエ　犬『我等が話をして夫婦にしてやらう、併し藤吉一寸言ふて置くが、其方と夫婦になつて末始終添ひ遂げればよし、一月か二月で破談をして他家へ嫁入るやうなことがあると、其節は犬千代刀に掛けて邪魔をいたすがよいか　藤『ヘエ　犬『兎に角又右衛門へ我等明日にも話をいたすから安心をいたせ　藤『ヘイ、何うも飛んだお邪魔をいたしました　犬『アヽ何うも其方は果報者だな』

江戸趣味　金ぷら　南山町の川長

藤吉郎前田の屋敷を出てサモ狼狽た體で藤井の處へ歸つて來た　藤『ヘエ只今　又『イヤ藤吉御苦勞だつた、どうぢやつた行くつたか　藤『ヘエ、漸く破談にいたしました　又『イヤ、夫れは其方能辯だに由つて、流石の前田氏も納得をいたしたのだらう、藤『併し跡の返しの付かないことが出來ました　又『跡の返しの付かんのは嫁に困るな娘の身の上今後のことなどに付いて前田氏から苦情でも出るといふ……　藤『先づさう云ふやうな譯で……　又『どう云ふ譯だ』藤『實は先方へ參りまして、藤井の娘およね殿は普通の人間でないと申しました　又『普通の人間でない、何と言つた』藤『エヽ病がある　又『どんな病だ』藤『冒病だ　又『ウム　藤『冒病でも好いと申します　又『ウム　藤『夫では人交りの出來ない體つた處がある　又『何んな病がある　藤『轆轤首だと申しました　又『詰らんことを申すではないか　藤『轆轤首でも好い、面白いから貰はうと云ふものですから今度は寝小便をすると云ひました、又『甚いことを云つたな　藤『藤吉に御呼り、種々悪いことを並べましたが何でも好いと云ふんで　又『ウム、藤『夫れからマア絶對絶命、計略が盡きて了ひましたから、嘘が付いて居る、色男があると申しました　又『コレ〳〵藤吉郎、彼ら縁談を破談にする手段とは云ひながら女の節を守つて居る娘のよねを傷け色男があるのと云ふ噂が付いて居るのと夫からどうなつた　藤『殿が前田様が、私の顔を見てクス〳〵と笑ひました　又『ウム』藤『其の色と云ふのは何う云ふ譯だ　又『色と云ふのは何う云ふのだと斯う申しました　又『ウム　藤『まだ其處迄は結ばぬが約束だけはしてある、一體何う云ふものだ、身分の醜いものかと仰しやるから、卑いやうな醜いやうだと申しました　藤『私も種々考へましたが、他人を讒誣れと云つて置いて前田様からお話でも出た時には仕方がございません、若し縁れに實は藤吉郎だと申しました　又『併し其方が　藤『仕方がございません、一時逃れをやらうと思ひましたが　又『ウム　藤『殿が前田様が藤吉、其方なれば仕方がない我等も思ひ切ると仰しやいました。

軍司令官訓示

菊池軍司令官は二十六日午後一時朝鮮將校二十八名を偕行社に召集し一場の訓示を爲したり

慶北警官異動近し

（大邱）慶尚北道警察部の大異動は目下新永警察部長の手許にて詮衡中なれば不日其の發表を見るべきも未だ其の期日は判明せず或ひは三月五六日頃なるべしかと云ふ

安東種痘施行

滿鐵地方事務所にては目下内地及朝鮮方面の天然痘流行に鑑み本年は特に時機を早め先づ附屬地在住者に對し近く種痘を施行する筈なりと云ふが當地民團側に於ても同じく内鮮方面の實情に鑑み施設側と相談し近く實施すべしと（安東）

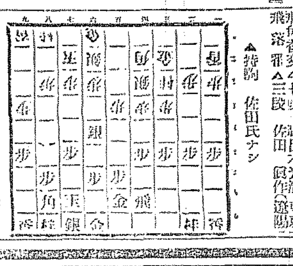
釜山藝妓午餐會

去る十二月第一回を開催した釜山藝妓午餐會の第二回の例會は二十六日正午南濱智戸樓にて開催出席約百名に及び頗る盛會を告げた（釜山）

將棋新手合（二）

滿洲遊覧佐田氏作氏宅
將棋木七段歡迎會席上
飛角香落　七段　將棋木光治（東京）
三段　佐田但作（遼陽）

▲持駒　佐田氏ナシ



△二四歩▲六八金スク△五三銀▲五六銀△六四銀▲七七桂△一四歩▲四九飛△六二金▲四五歩△同歩▲同桂△四四歩▲三三桂ナル△同角▲四五歩△五五桂▲四四歩△同角△二九飛（ニ）△三三角▲三九飛△四六歩▲五九桂（ホ）△四四角▲二九飛（以下次號）

將棋木七段講評

△（ニ）二九飛と防ぎたるは聊か過ぎたり此處强く四五銀二六角四四歩五二銀五四銀四七歩五六桂と指す方大に優れり若し四四歩の時同銀なれば同銀四八歩二九飛四四角五六桂打の手順ありて先手優勢なり

△（ホ）五九桂打ちは四八歩と譜ける方優れり

二月廿八日

舊正月十三日　△六白　△暗劍　△水曜　△戊亥　△壬申　△先勝　△破　△翼宿

▽七赤△　油斷のならぬ日　縁談事を見合せ自重して安全　南と乾と艮が吉

▽八白△　何事もすら〳〵と片付く順調の日　縁談移轉上吉　巳と午が吉

▽九紫△　何かと目出度い事の多い日　他人の世話事物　北と坤と南と乾が吉

▽一白△　元氣溌溂向上發展の日　意見披露大いの勝利　有利　東が吉

▽二黒△　諸事面白く捗る日　萬事に　巽と乾が吉

▽三碧△　努して効なき日　總て内輪に行うて安全　東と坤が吉

▽四緑△　不利益な問題を持ち込まる日　壬と癸が吉

▽五黄△　願望の叶ふ好運の日　大いに進んで成功する　乾と南と南が吉

▽六白△　穏かな日　入學求職移轉旅行又は名誉に挑へ向き　南と艮が吉

大田高女入札

大田高等女學校地均し工事請負入札は二十八日學校舍新築工事請負入札は三月五日夫々指名に依り入札をなす事に決定した（大田）

關釜連絡船

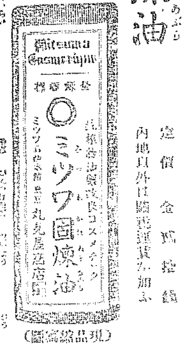
釜山發	午前　六、四〇分	午後　八、三〇分
廿六日	朝、景福丸	夕、高麗丸
廿七日	朝、德壽丸	夕、新羅丸
廿八日	朝、景福丸	夕、高麗丸

毛髪の色澤を漆黑且艶麗ならしむる
小平理學博士推奬　冷壓製頭髪用純椿油
◎ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）
定價　大壜金壹圓四拾錢　中壜金八拾錢　小壜金四拾五錢　内地以外は關税運賃を加ふ
ミツワ椿油は普通の椿油とは、全然違つた方法で製造されて、頗る優良の特徴を有し、本邦人の毛髪の衛生と美髪とに、最も適合してゐる。
冷壓法　本品は他の椿油の製造法と異り、絶對に熱を加へず、强力なる壓搾機で搾取したものである。
純粹　些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。
冷壓法で製造された純粹な椿油は獨りミツワ椿油のみである。
浸透性　毛髪の組織によく浸み、發育を助けて赤毛白毛又は裂毛折毛になり易き憂を防ぐ。
不乾性　不乾性に富むを以て、毛髪は常に艶々しく、濡羽色に漆黑ならしめる。
浸透性と不乾性とは椿油の特徴であるが、冷壓法の製造なるが故に、完全に此兩特徴を具備せる理想的の頭髪油で毛髪の發育と榮養を助け、常に漆黑艶麗ならしめる。

（現品縮寫圖）

油香煉　◎ミツワポマード
ミツワ椿油を基礎こし紳士用束髪用に適ぜる
定價　壜入金七拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ
冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とし之に馥郁たる香料を配合せる本品は、從來の多くの漆黑艶麗性の油脂のみを以て製造せる物と異り、本邦人の束髪用として極めて好適のものである、殊に粘氣が適度であるから、洗髪に際して、揃の齒を自由に入れて通し得る便利がある、本品は斯く落さ、櫛目が崩れないので、十分に洗ひ得る特徴を有して、從來の類似品の最良煉製の香油である。

（現品縮寫圖）

◎ミツワ固煉油
ミツワ椿油を基礎こしたる改良鬢附油
定價　金貳拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ
本品は最良無比の毛髪油として定評あるミツワ椿油を基礎とし、新鮮純粹なる新しい油脂化學の研究の結果と特殊精錬の方法に據り、之を硬化せしめ、溫雅なる香料を加へたるものである。本品を毛髪に塗布せば從來のコスメチックの如く毛髪を汚さず、折毛裂毛を生ずる憂更になく、毛髪の發育を助け榮養を良くし、其の色艶を漆黑艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る優良的美髪料である。

（現品縮寫圖）

◎ミツワブリリアンチン
ミツワ椿油を基礎こしたる光澤芳香油
定價　金六拾錢　大壜金壹圓　内地以外は關税運賃を加ふ
本品はミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀香氣溫雅の香水を配合したるもので、男子の頭髪を分くるとき又は婦人の束髪の際に振掛けて用ふると、更に毛髪の榮養を良くし其色艶を漆黑艶美ならしめ、而も芳香馥郁として自ら爽快の感を與ふる模範的美髪料也。

（現品縮寫圖）

◎ミツワ香油（みつわ・こうゆ）
ミツワ椿油に馥郁たる芳香を配合せる
香種　リリー　ヴァイオレット　ローズ
定價　一壜金六拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ
本邦人の毛髪に適せる理想的のミツワ椿油に品質優良なる芳香料を加味せる本品は、リリー、ヴァイオレット、ローズの三種類があつて、皆從來の香油に勝つたものである、毛髪の衛生に適し、發養を良くし、美髪の目的に叶ひ、馥郁たる芳香は實に清爽の感を與ふる理想的香油である。

（現品縮寫圖）

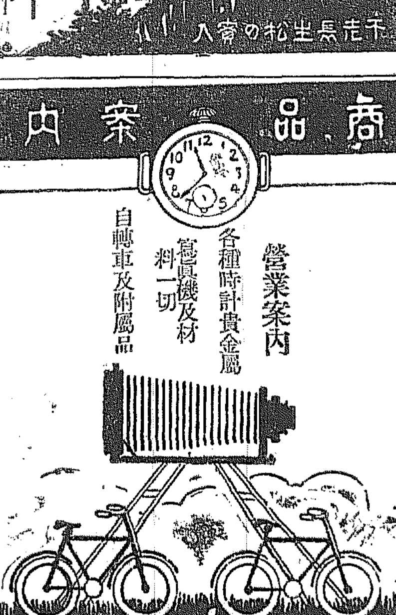
發賣品目錄御申越次第送呈　東京市日本橋區堀留町　ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

一番よくきく
アレ止（どめ）は
クラブ美身クリーム
クラブ洗粉本店謹製の
此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも
皇后宮職御用品
たるの光榮を辱うしつゝあり
優良な技師に依て作られた優良な品

內科　小兒科　村上病院
京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）
院長　醫學士　村上龍藏
電話自宅三五六七番　病院六一三番

理化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
仁川本町　北島藥店　電話二三四番・振替京城六七番
京城本町　永樂町角　北島藥店京城支店　電話七六一番

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話（二一二番）
仁川本町四丁目　朝鮮殖産銀行仁川支店　電話（三六四・二九〇番）
仁川本町二丁目　百三十銀行仁川支店　電話（一〇八・五一番）
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話（一八・九一番）
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話（四九八番）
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話（二三番）

商品案内

營業案内
各種時計貴金屬
寫眞機及材料一切
自轉車及附屬品
株式會社大澤商會京城支店
電話（本局）長二二六三・長二三九〇・八四二番　時計部・寫眞部・自轉車部　振替二三三

安くて強くて輕い
三德靴底
靴を御新調又は御修理の時は靴底には大田皮革會社製の三德印青象皮を是非使用するやう御注文の靴屋に御指定を願ます左記の大利益があります安くて强くて輕いといふ三拍子揃ふています一度御使用あればすぐわかります
一メリケン象皮に比し約四倍の耐久力があります
一メリケン象皮に比し價格は約半分ですみます
一メリケン象皮に比し革の重さは約半分です
一普通青象皮は水を吸收して膨張又は変形するとせられて有ますが弊社の製品に限り多年の研究と實驗により此點は絶對に保證致します

大田皮革株式會社
本社　忠南大田　電話長一三四
京城出張所　京城府武橋町　電話長三〇六三